令和８年度佐賀市民意向調査

（これからの“まちづくり”に関する市民意向調査）

報　告　書

令和８年９月

佐賀市　政策推進部　行政マネジメント課

目 次

1　市民意向調査の概要……1
（１）調査の目的……1
（２）調査の概要……1
（３）調査項目……1
（４）旧市町村ごとの対象者数および回収結果、補正係数……2
（５）留意事項……3
2　佐賀市への愛着と定住意向……4
（１）“暮らしやすさ”の実感……4
（２）暮らしやすいと思う理由……5
（３）暮らしにくいと思う理由……6
（４）佐賀市への愛着……7
（５）愛着を感じる点……8
（６）今後の居住予定……9
（７）住み続けたいと思う理由……10
（８）市外に引っ越したいと思う理由……11
3　「幸福感」の現状……12
（１）幸福感の点数……12
（２）幸福感を感じる上で重要な点……15
4　生活の中の「意識」について……17
（１）佐賀市全体……17
（２）性別……19
（３）年代別……22
5　日頃の生活における「取り組み」について……29
（１）佐賀市全体……29
（２）性別……31
（３）年代別……36
6　家事・育児・介護にかける時間……49
（１）平日における家事・育児・介護時間……49
（２）休日における家事・育児・介護時間……50
（３）家庭における主な家事・育児・介護の担い手……51
7　施策の取組に対する満足度……52
（１）現状の満足度……54
（２）ポートフォリオ分析による施策項目の優先性……66

（３）施策項目の対策必要度.....85
８　回答者の属性.....88
（１）性別.....88
（２）職業.....89
（３）居住年数.....90
（４）同居家族.....91
【参考資料】.....92

１　市民意向調査の概要

（１）調査の目的

佐賀市では、『佐賀らしさでみんなが上を向くまち』という将来像を定め、この将来像を実現するために『第３次佐賀市総合計画』に基づいたまちづくりを進めているところである。

このアンケート調査は、第 3 次総合計画の実施計画として策定した「佐賀市未来共創プラン」を構成する２７の施策を中心に質問を設定し、市民が「佐賀市の現状をどのように感じているか」、そして「これからの“まちづくり”についてどのような意見を持っているか」などを把握し、市民の声を市政に反映させることを目的として、毎年１回実施しているものである。

（２）調査の概要

調　査　地　域	佐賀市全域
調 査 対 象 (数)	市内に居住する１８歳以上の２,５００人
抽　出　方　法	住民基本台帳から年代・性別・地域別に無作為抽出
調　査　方　法	郵送方式および WEB 方式を併用した調査
調　査　時　期	令和８年５月１３日（水）～５月３１日（日）

（３）調査項目

今回使用したアンケート調査票の構成は、以下のとおりである。

【問１】暮らしやすさの実感
【問２】佐賀市への愛着
【問３】今後の居住予定
【問４】「幸福感」の現状
【問５】まちづくりに対する「意識」
【問６】まちづくりに対する「取り組み」
【問７】家事・育児・介護にかける時間
【問８】施策の取組に対する満足度
【問９】市政に対する自由意見
【問１０】個人属性

（４）旧市町村ごとの対象者数および回収結果、補正係数

アンケートの調査対象者は、旧市町村ごとに令和８年２月末時点の住民基本台帳から属性別（年齢・性別・地域別）に無作為抽出した。なお、抽出に当たっては、属性別の分析において統計的に有意な結果が得られるよう、人口構成を考慮して、以下のように対象者数を設定した。

また、佐賀市全体としての意向を把握するため、属性別の人口構成に合わせて回答データに補正係数を乗じ、補正集計を行った。なお、無回答および分類が困難な「その他」の回答を除外した上で算出したものである。

ただし、三瀬地区の２０歳代以下男性については回答者がいなかったため、人口構成比に基づく補正係数を算出することができなかった。このため、当該区分については補正集計の対象外として取り扱った。

■調査対象者の抽出状況

年代	性別	旧佐賀市	諸富	大和	富士	三瀬	川副	東与賀	久保田	計
全年代	男	248	137	147	143	116	142	138	138	1,209
	女	265	147	157	147	126	151	149	149	1,291
20歳代以下	男	74	41	44	49	14	42	43	43	350
	女	74	41	44	45	15	42	44	44	349
30歳代	男	40	22	23	22	10	22	21	21	181
	女	40	22	23	21	12	22	21	21	182
40歳代	男	38	21	23	20	20	22	21	21	186
	女	38	21	23	21	20	22	21	21	187
50歳代	男	47	26	28	25	25	27	26	26	230
	女	50	28	30	27	26	29	28	28	246
60歳代	男	27	15	16	15	25	16	15	15	144
	女	31	17	18	16	26	18	17	17	160
70歳以上	男	22	12	13	12	22	13	12	12	118
	女	32	18	19	17	27	18	18	18	167
計		513	284	304	290	242	293	287	287	2,500

■回収結果

年代	性別	旧佐賀市	諸富	大和	富士	三瀬	川副	東与賀	久保田	無回答	計
全年代	男	76	41	31	29	34	39	30	37	0	317
	女	87	52	50	45	36	52	56	56	1	435
20歳代以下	男	17	11	4	6	0	7	5	7	0	57
	女	20	5	9	8	2	7	12	8	0	71
30歳代	男	6	5	8	2	3	4	3	6	0	37
	女	9	11	6	6	6	8	9	10	0	65
40歳代	男	11	4	3	3	1	6	3	6	0	37
	女	9	8	6	4	6	10	8	6	1	58
50歳代	男	14	5	6	7	9	10	8	9	0	68
	女	21	10	12	13	5	14	17	14	0	106
60歳代	男	16	8	3	8	10	7	5	6	0	63
	女	12	9	13	7	10	5	6	6	0	68
70歳以上	男	12	8	7	3	11	5	6	3	0	55
	女	16	9	4	7	7	8	4	12	0	67
無回答・その他		0	1	2	1	1	1	0	2	5	13
計		163	94	83	75	71	92	86	95	6	765

■補正係数

年代	性別	旧佐賀市	諸富	大和	富士	三瀬	川副	東与賀	久保田
20歳代以下	男	556.353	44.364	308.750	17.333	-	113.143	91.400	57.429
	女	477.350	91.600	146.000	11.875	20.500	89.143	38.083	47.500
30歳代	男	1360.167	89.800	159.375	48.500	8.667	178.750	96.000	55.500
	女	915.333	39.091	218.500	14.667	4.833	74.250	31.333	32.900
40歳代	男	934.818	130.250	506.667	64.667	57.000	148.000	172.667	73.167
	女	1193.222	65.125	256.667	37.750	9.167	77.300	56.625	74.667
50歳代	男	764.571	132.600	243.500	24.000	7.667	99.000	68.125	54.778
	女	546.762	70.900	120.667	12.231	12.600	70.071	34.765	37.143
60歳代	男	564.500	74.750	430.667	30.375	8.300	145.714	99.400	87.333
	女	872.583	73.000	115.462	37.429	6.200	210.400	81.500	87.833
70歳以上	男	1184.917	148.125	316.286	165.333	14.273	356.000	123.333	240.333
	女	1320.875	177.778	787.500	93.714	35.286	312.750	254.250	87.667

（５）留意事項

・報告書では、基本的に小数第２位を四捨五入し、小数第１位までを表示しているため、個々の構成比の合計が１００.０%にならない場合がある。なお、「幸福感」の点数については、小数第３位を四捨五入し、小数第２位までを表示している。
・回答者の属性を除く、「２　佐賀市の愛着と定住意向（Ｐ４）」以降の調査結果においては、回収されたデータに上表の補正係数を乗じた値となっている。このため、有効回収数と集計上の補正回答者数は異なる。また、上記処理による集計上の補正回答者数は母集団（人口）の構成比とは異なる。
・端数処理の関係で補正回答者数と内訳の合計が一致しない場合がある。
・図表中のＮは回答者全員、ｎは限定された回答者の数（母数）であり、回答率（%）の分母である。
・数表の上段は回答数、下段は構成比を表している。
・２つ以上の回答を要する（複数回答）質問の場合、その回答比率の合計は１００%を超える場合がある。
・回答者数が少ない項目については、比率が動きやすく分析には適さないため、参考値として示すにとどめている場合がある。

2　佐賀市への愛着と定住意向

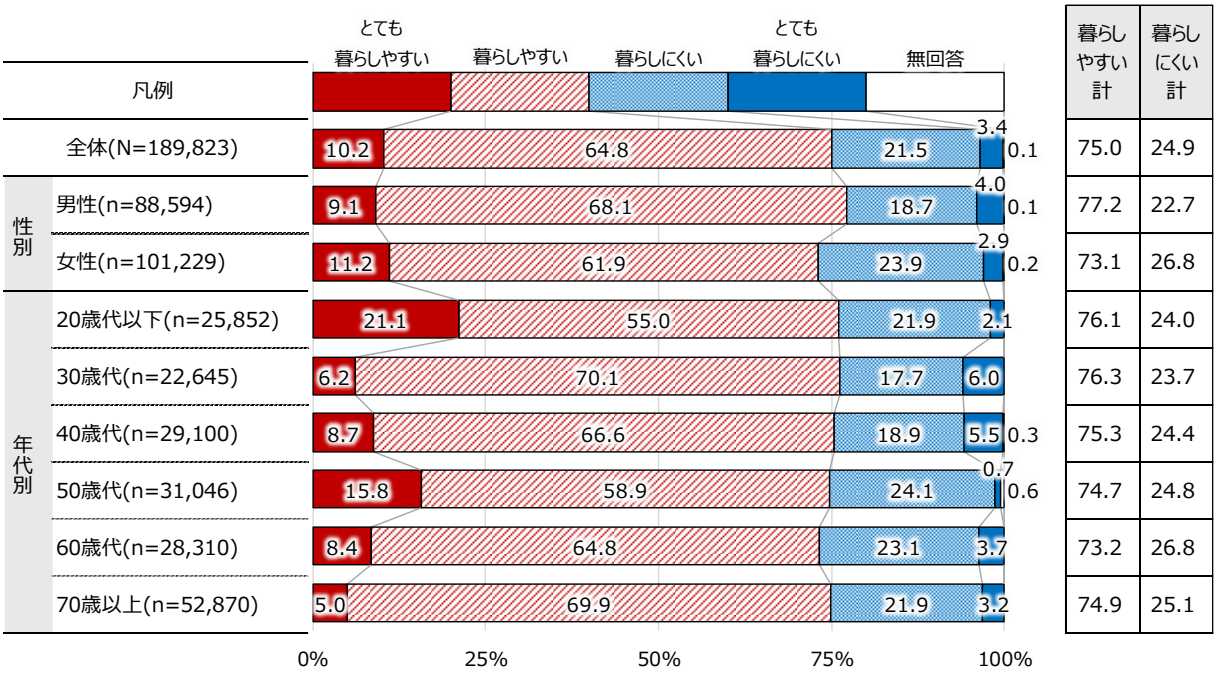
（１）“暮らしやすさ”の実感

佐賀市の”暮らしやすさ”の実感については、「とても暮らしやすい」（１０．２％）と「暮らしやすい」（６４．８％）を合わせた『暮らしやすい』の割合は７５．０％、「とても暮らしにくい」（３．４％）と「暮らしにくい」（２１．５％）を合わせた『暮らしにくい』の割合は２４．９％となっている。

性別にみると、『暮らしやすい』の割合は「男性」が７７．２％、「女性」が７３．１％となっている。また、「とても暮らしやすい」の割合は「女性」が１１．２％で、「男性」の９．１％を上回っている。

年代別にみると、『暮らしやすい』の割合は「３０歳代」が７６．３％と最も高く、次いで「２０歳代以下」７６．１％、「４０歳代」７５．３％となっている。一方で、『暮らしにくい』の割合は「６０歳代」が２６．８％と最も高く、次いで「７０歳以上」が２５．１％となっている。また、「とても暮らしやすい」の割合は「２０歳代以下」が２１．１％と最も高く、次いで「５０歳代」が１５．８％となっているのに対し、「７０歳以上」は５．０％、「３０歳代」は６．２％と低くなっている。

＜暮らしやすさの実感（全体・性別・年代別）＞



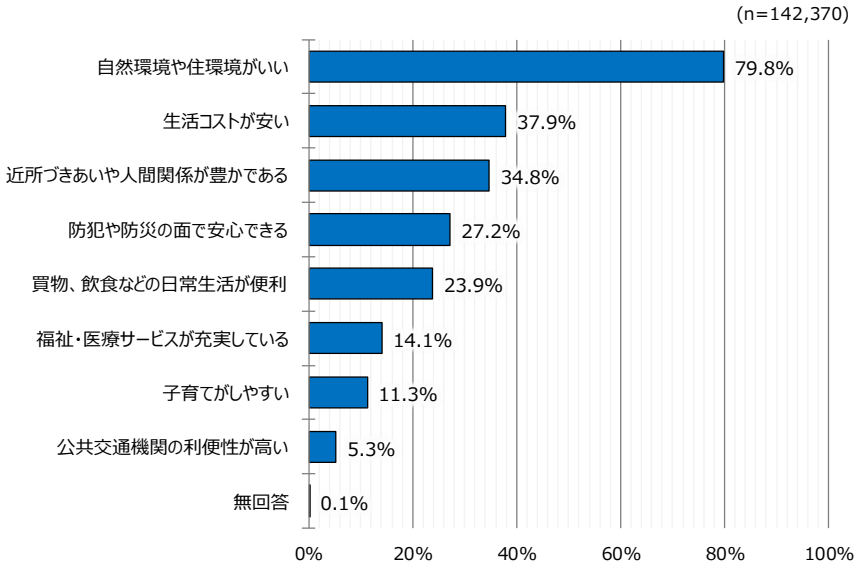
（２）暮らしやすいと思う理由

『暮らしやすい』と回答した人についてその理由をみると、「自然環境や住環境がいい」が７９．８％と最も高く、次いで「生活コストが安い」が３７．９％、「近所づきあいや人間関係が豊かである」が３４．８％となっている。

性別にみると、「自然環境や住環境がいい」の割合が男女ともに最も高く、「女性」が８１．５％、「男性」が７７．９％となっている。

年代別にみると、すべての年代で「自然環境や住環境がよい」の割合が最も高くなっている。特に、「７０歳以上」（８８．８％）、「３０歳代」（８６．６％）、「５０歳代」（８５．１％）で高く、年代を問わず自然環境の良さが暮らしやすい理由として評価されている。

＜暮らしやすいと思う理由（全体）＞



■暮らしやすいと思う理由（複数回答）（性別・年代別）

		合計	自然環境や住環境がいい	生活コストが安い	近所づきあいや人間関係が豊かである	防犯や防災の面で安心できる	買物、飲食などの日常生活が便利	福祉・医療サービスが充実している	子育てがしやすい	公共交通機関の利便性が高い	無回答
全体		142,370	113,594	54,023	49,515	38,760	33,981	20,101	16,062	7,513	156
		100.0%	79.8%	37.9%	34.8%	27.2%	23.9%	14.1%	11.3%	5.3%	0.1%
性別	男性	68,391	53,285	26,083	24,209	20,665	17,425	10,689	6,469	3,520	86
		100.0%	77.9%	38.1%	35.4%	30.2%	25.5%	15.6%	9.5%	5.1%	0.1%
	女性	73,979	60,309	27,940	25,306	18,095	16,556	9,412	9,593	3,993	70
		100.0%	81.5%	37.8%	34.2%	24.5%	22.4%	12.7%	13.0%	5.4%	0.1%
年代別	20歳代以下	19,662	12,871	8,508	4,611	1,773	6,512	2,252	854	2,036	-
		100.0%	65.5%	43.3%	23.5%	9.0%	33.1%	11.5%	4.3%	10.4%	-
	30歳代	17,272	14,966	3,431	4,453	3,096	6,572	3,016	4,140	402	56
		100.0%	86.6%	19.9%	25.8%	17.9%	38.1%	17.5%	24.0%	2.3%	0.3%
	40歳代	21,920	14,517	8,481	5,573	7,197	4,101	2,670	3,986	65	-
		100.0%	66.2%	38.7%	25.4%	32.8%	18.7%	12.2%	18.2%	0.3%	-
	50歳代	23,180	19,728	8,267	7,912	5,911	6,448	1,940	3,614	1,057	78
		100.0%	85.1%	35.7%	34.1%	25.5%	27.8%	8.4%	15.6%	4.6%	0.3%
	60歳代	20,722	16,319	7,924	7,384	7,241	4,520	2,785	1,548	986	8
		100.0%	78.8%	38.2%	35.6%	34.9%	21.8%	13.4%	7.5%	4.8%	0.0%
	70歳以上	39,614	35,193	17,412	19,582	13,542	5,828	7,438	1,920	2,967	14
		100.0%	88.8%	44.0%	49.4%	34.2%	14.7%	18.8%	4.8%	7.5%	0.0%

※ 1位、 2位、 3位

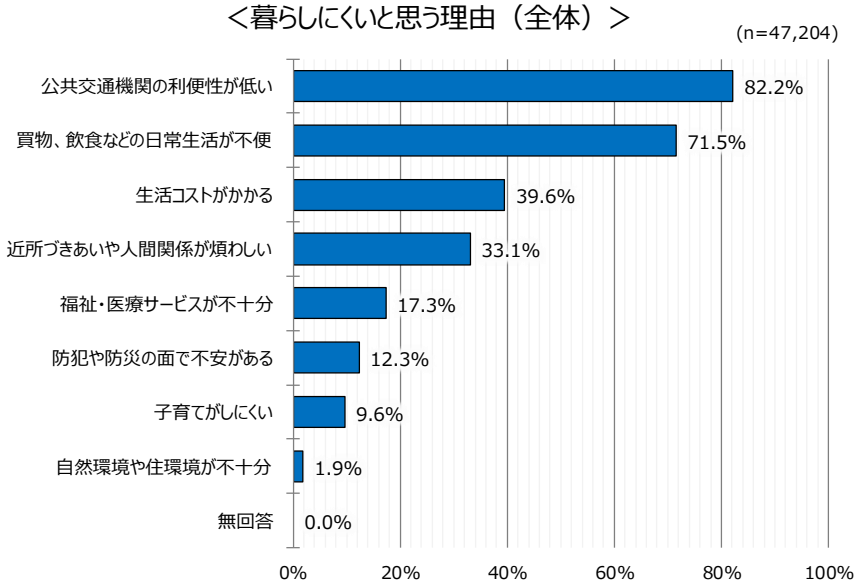
（３）暮らしにくいと思う理由

『暮らしにくい』と回答した人についてその理由をみると、「公共交通機関の利便性が低い」が８２．２％と最も高く、次いで「買物、飲食などの日常生活が不便」が７１．５％、「生活コストがかかる」が３９．６％となっている。

性別にみると、「公共交通機関の利便性が低い」の割合が男女ともに最も高く、「女性」が８８．６％、「男性」が７３．６％と、「女性」が「男性」より１５．０ポイント高い。

年代別にみると、「３０歳代」は「近所づきあいや人間関係が煩わしい」の割合が６７．２％で最も高く、「４０歳代」は「買物、飲食などの日常生活が不便」の割合が６７．６％で最も高い。その他の年代では「公共交通機関の利便性が低い」の割合が最も高くなっている。

＜暮らしにくいと思う理由（全体）＞



■暮らしにくいと思う理由（複数回答）（性別・年代別）

		合計	公共交通機関の利便性が低い	買物、飲食などの日常生活が不便	生活コストがかかる	近所づきあいや人間関係が煩わしい	福祉・医療サービスが不十分	防犯や防災の面で不安がある	子育てがしにくい	自然環境や住環境が不十分	無回答
全体		47,204	38,787	33,756	18,672	15,612	8,184	5,824	4,539	886	-
		100.0%	82.2%	71.5%	39.6%	33.1%	17.3%	12.3%	9.6%	1.9%	-
性別	男性	20,149	14,824	13,453	6,032	7,472	5,351	4,063	1,570	437	-
		100.0%	73.6%	66.8%	29.9%	37.1%	26.6%	20.2%	7.8%	2.2%	-
	女性	27,055	23,963	20,303	12,640	8,140	2,833	1,761	2,969	449	-
		100.0%	88.6%	75.0%	46.7%	30.1%	10.5%	6.5%	11.0%	1.7%	-
年代別	20歳代以下	6,191	4,879	3,526	2,780	1,254	1,081	556	661	91	-
		100.0%	78.8%	57.0%	44.9%	20.3%	17.5%	9.0%	10.7%	1.5%	-
	30歳代	5,375	2,991	2,674	1,002	3,611	2,472	179	62	-	-
		100.0%	55.6%	49.7%	18.6%	67.2%	46.0%	3.3%	1.2%	-	-
	40歳代	7,102	4,763	4,802	1,649	2,985	1,092	2,221	2,432	65	-
		100.0%	67.1%	67.6%	23.2%	42.0%	15.4%	31.3%	34.2%	0.9%	-
	50歳代	7,691	6,922	5,061	1,136	4,353	461	897	99	269	-
		100.0%	90.0%	65.8%	14.8%	56.6%	6.0%	11.7%	1.3%	3.5%	-
	60歳代	7,589	6,476	6,045	5,068	1,271	1,966	415	146	-	-
		100.0%	85.3%	79.7%	66.8%	16.7%	25.9%	5.5%	1.9%	-	-
	70歳以上	13,256	12,756	11,648	7,037	2,138	1,112	1,556	1,139	461	-
		100.0%	96.2%	87.9%	53.1%	16.1%	8.4%	11.7%	8.6%	3.5%	-

※ 1位、 2位、 3位

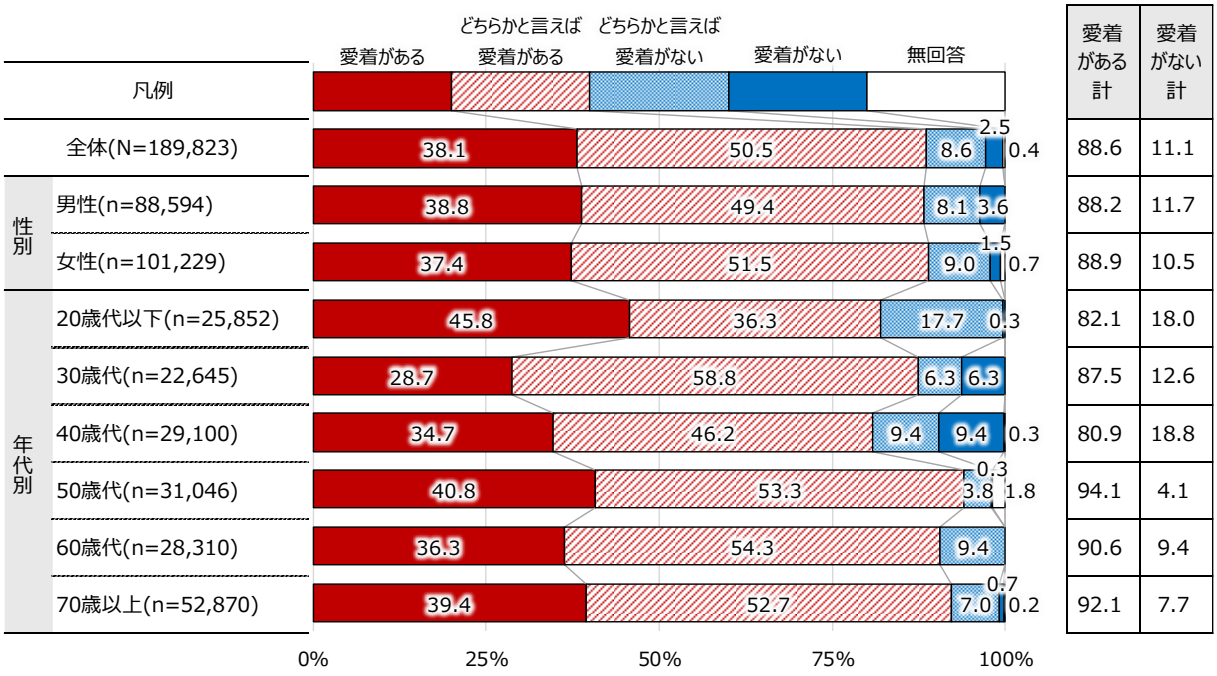
（４）佐賀市への愛着

佐賀市への愛着については、「愛着がある」（３８.１％）と「どちらかと言えば愛着がある」（５０.５％）を合わせた『愛着がある』の割合は、８８.６％、「愛着がない」（２.５％）と「どちらかと言えば愛着がない」（８.６％）を合わせた『愛着がない』の割合は、１１.１％となっている。

性別にみると、『愛着がある』の割合は「女性」が８８.９％、「男性」が８８.２％となっている。

年代別にみると、『愛着がある』の割合は「５０歳代」が９４.１％と最も高く、次いで「７０歳以上」が９２.１％、「６０歳代」が９０.６％となっている。一方で、『愛着がない』の割合は「４０歳代」が１８.８％と最も高く、次いで「２０歳代以下」が１８.０％とほかの年代に比べて高い割合になっている。

＜佐賀市への愛着（全体・性別・年代別）＞



	愛着がある計	愛着がない計
全体(N=189,823)	88.6	11.1
男性(n=88,594)	88.2	11.7
女性(n=101,229)	88.9	10.5
20歳代以下(n=25,852)	82.1	18.0
30歳代(n=22,645)	87.5	12.6
40歳代(n=29,100)	80.9	18.8
50歳代(n=31,046)	94.1	4.1
60歳代(n=28,310)	90.6	9.4
70歳以上(n=52,870)	92.1	7.7

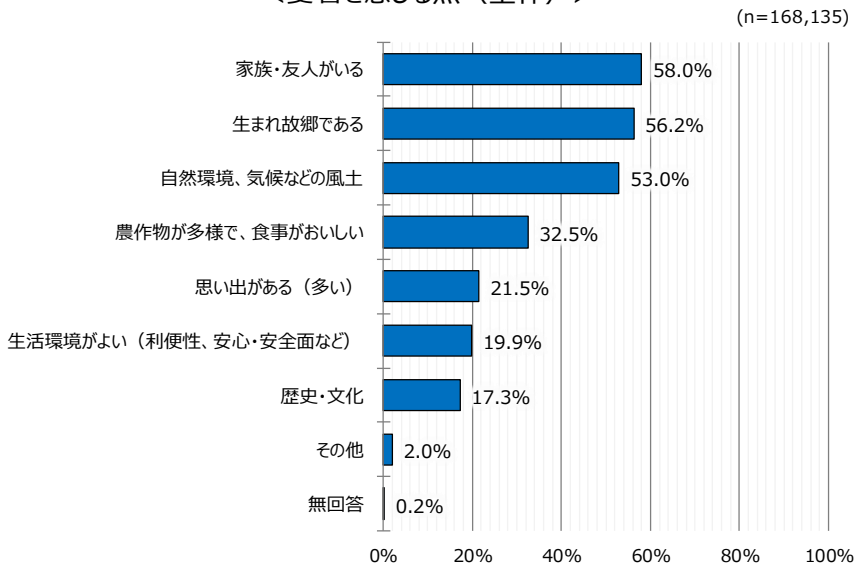
（５）愛着を感じる点

『愛着がある』と回答した人へ愛着を感じる点についてみると、「家族・友人がいる」が５８．０％と最も高く、次いで「生まれ故郷である」が５６．２％、「自然環境、気候などの風土」が５３．０％となっている。

性別にみると、「男性」では「生まれ故郷である」が６２．１％と最も高く、「女性」では「家族・友人がいる」が５６．８％と最も高くなっている。

年代別にみると、「家族・友人がいる」は２０歳代以下（７７．９％）、「生まれ故郷である」は２０歳代以下および４０歳代（ともに７０．１％）、「自然環境・風景などの風土」は７０歳以上（６７．２％）で高くなっている。若年層では人的・地縁的な要素、高齢層では自然環境といった地域資源への愛着が高い傾向がみられる。

＜愛着を感じる点（全体）＞



■愛着を感じる点（複数回答）（性別・年代別）

		合計	家族・友人がいる	生まれ故郷である	自然環境、気候などの風土	農作物が多様で、食事がおいしい	思い出がある（多い）	生活環境がよい（利便性、安心・安全面など）	歴史・文化	その他	無回答
全体		168,135	97,594	94,548	89,057	54,651	36,175	33,378	29,023	3,335	348
		100.0%	58.0%	56.2%	53.0%	32.5%	21.5%	19.9%	17.3%	2.0%	0.2%
性別	男性	78,176	46,471	48,559	46,949	19,866	15,814	14,799	13,449	1,467	-
		100.0%	59.4%	62.1%	60.1%	25.4%	20.2%	18.9%	17.2%	1.9%	-
	女性	89,959	51,123	45,989	42,108	34,785	20,361	18,579	15,574	1,868	348
		100.0%	56.8%	51.1%	46.8%	38.7%	22.6%	20.7%	17.3%	2.1%	0.4%
年代別	20歳代以下	21,212	16,518	14,879	7,460	5,916	6,950	4,291	1,119	714	-
		100.0%	77.9%	70.1%	35.2%	27.9%	32.8%	20.2%	5.3%	3.4%	-
	30歳代	19,792	14,958	9,735	11,370	6,347	4,015	2,762	3,140	219	-
		100.0%	75.6%	49.2%	57.4%	32.1%	20.3%	14.0%	15.9%	1.1%	-
	40歳代	23,544	14,814	16,512	8,395	8,547	3,787	5,436	3,108	-	-
		100.0%	62.9%	70.1%	35.7%	36.3%	16.1%	23.1%	13.2%	-	-
	50歳代	29,214	15,428	16,268	14,819	9,602	4,091	6,127	4,000	1,383	-
		100.0%	52.8%	55.7%	50.7%	32.9%	14.0%	21.0%	13.7%	4.7%	-
	60歳代	25,658	15,362	14,199	14,299	7,319	7,093	3,132	3,531	1,019	-
		100.0%	59.9%	55.3%	55.7%	28.5%	27.6%	12.2%	13.8%	4.0%	-
	70歳以上	48,715	20,514	22,955	32,714	16,920	10,239	11,630	14,125	-	348
		100.0%	42.1%	47.1%	67.2%	34.7%	21.0%	23.9%	29.0%	-	0.7%

※ 1位、 2位、 3位

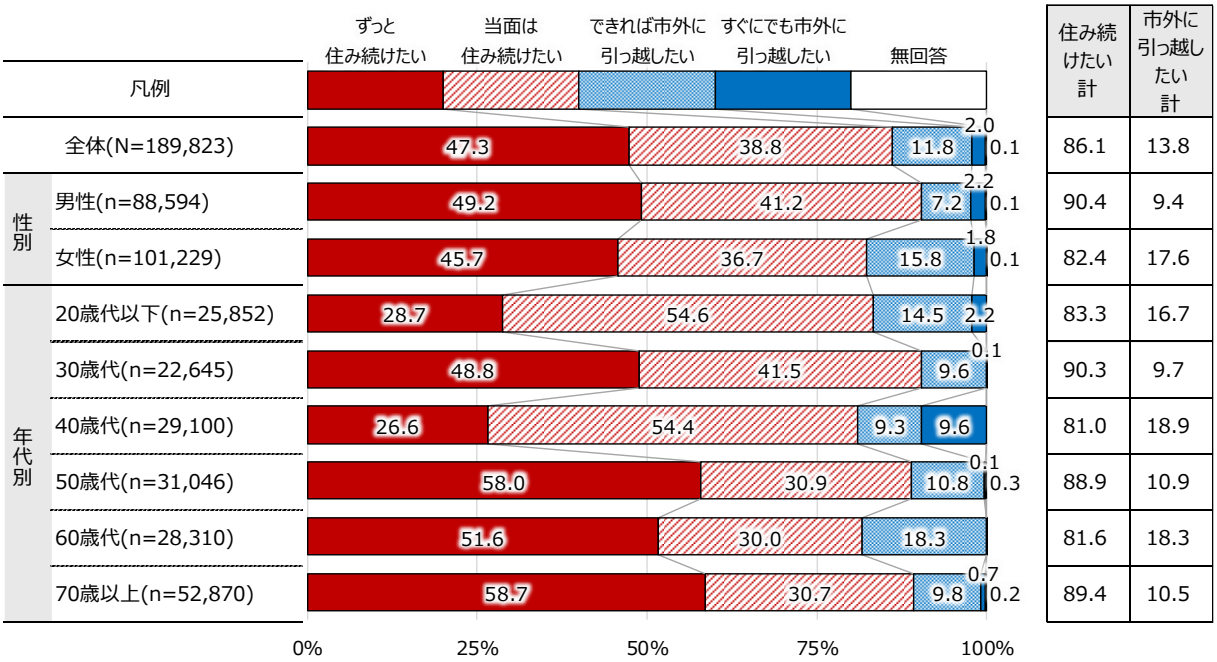
（６）今後の居住予定

佐賀市の今後の居住予定をみると、「ずっと住み続けたい」（４７．３％）と「当面は住み続けたい」（３８．８％）を合わせた『住み続けたい』の割合は８６．１％、「すぐにでも市外に引っ越したい」（２．０％）と「できれば市外に引っ越したい」（１１．８％）を合わせた『引っ越したい』の割合は１３．８％となっている。

性別にみると、『住み続けたい』の割合は、「男性」が９０．４％、「女性」が８２．４％となっている。

年代別にみると、『住み続けたい』の割合は「３０歳代」が９０．３％と最も高く、次いで「７０歳以上」が８９．４％、「５０歳代」が８８．９％となっている。一方で、『引っ越したい』の割合は「４０歳代」が１８．９％と最も高く、次いで「６０歳代」が１８．３％、「２０歳代以下」が１６．７％となっている。また、「ずっと住み続けたい」の割合は５０歳代以上で高く、特に「７０歳以上」（５８．７％）および「５０歳代」（５８．０％）で約６割となっている。一方、「２０歳代以下」および「４０歳代」では「当面は住み続けたい」の割合が５割を超えており、居住継続意向は高いものの、定住意向は相対的に低い傾向がみられる。

＜今後の居住予定（全体・性別・年代別）＞



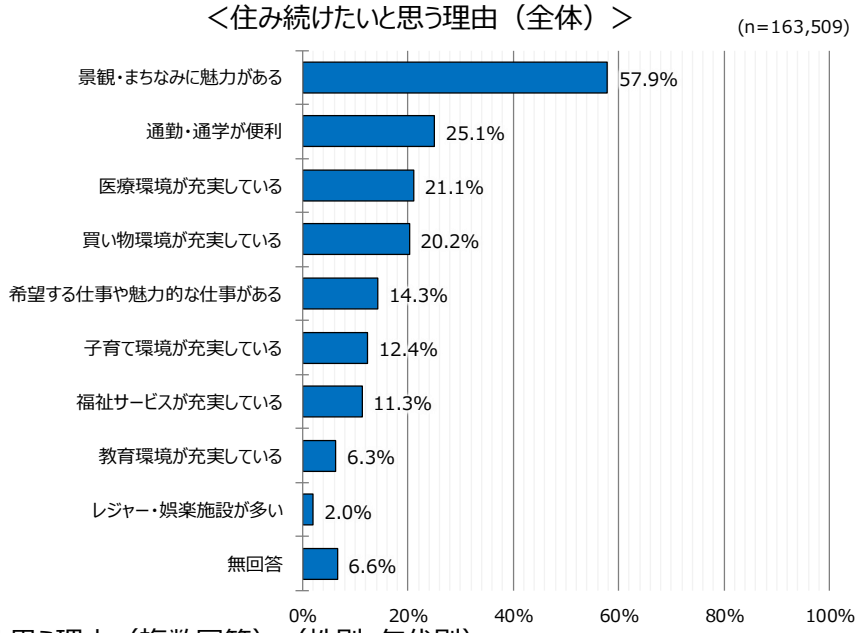
（７）住み続けたいと思う理由

『住み続けたい』と回答した人についてその理由をみると、「景観・まちなみに魅力がある」が５７．９％と最も高く、次いで「通勤・通学が便利」が２５．１％、「医療環境が充実している」が２１．１％となっている。

性別にみると、「景観・まちなみに魅力がある」の割合が男女ともに最も高く、「男性」が５９．０％、「女性」が５６．９％となっている。

年代別にみると、「景観・まちなみに魅力がある」の割合がすべての年代で最も高く、「６０歳代」が７１．８％、「７０歳以上」が７１．２％、「５０歳代」が５７．３％となっている。また、「７０歳以上」では、「医療環境が充実している」や「福祉サービスが充実している」を理由に挙げる割合が他の年代より高いことが特徴となっている。

＜住み続けたいと思う理由（全体）＞



■住み続けたいと思う理由（複数回答）（性別・年代別）

		合計	景観・まちなみに魅力がある	通勤・通学が便利	医療環境が充実している	買い物環境が充実している	希望する仕事や魅力的な仕事がある	子育て環境が充実している	福祉サービスが充実している	教育環境が充実している	レジャー・娯楽施設が多い	無回答
全体		163,509	94,685	41,034	34,524	33,108	23,406	20,246	18,430	10,339	3,276	10,752
		100.0%	57.9%	25.1%	21.1%	20.2%	14.3%	12.4%	11.3%	6.3%	2.0%	6.6%
性別	男性	80,152	47,294	23,321	17,689	18,404	10,370	6,367	7,800	4,357	1,523	3,942
		100.0%	59.0%	29.1%	22.1%	23.0%	12.9%	7.9%	9.7%	5.4%	1.9%	4.9%
性別	女性	83,357	47,391	17,713	16,835	14,704	13,036	13,879	10,630	5,982	1,753	6,810
		100.0%	56.9%	21.2%	20.2%	17.6%	15.6%	16.7%	12.8%	7.2%	2.1%	8.2%
年代別	20歳代以下	21,534	10,700	6,349	1,404	6,022	2,836	837	1,544	1,162	1,000	865
		100.0%	49.7%	29.5%	6.5%	28.0%	13.2%	3.9%	7.2%	5.4%	4.6%	4.0%
年代別	30歳代	20,455	7,335	7,265	3,078	3,016	3,571	4,272	294	1,755	130	298
		100.0%	35.9%	35.5%	15.0%	14.7%	17.5%	20.9%	1.4%	8.6%	0.6%	1.5%
年代別	40歳代	23,595	10,627	9,812	4,008	6,042	5,164	4,194	1,268	2,565	187	935
		100.0%	45.0%	41.6%	17.0%	25.6%	21.9%	17.8%	5.4%	10.9%	0.8%	4.0%
年代別	50歳代	27,584	15,798	10,048	3,588	6,875	5,069	2,571	1,710	375	307	983
		100.0%	57.3%	36.4%	13.0%	24.9%	18.4%	9.3%	6.2%	1.4%	1.1%	3.6%
年代別	60歳代	23,122	16,591	5,947	5,473	2,539	2,619	1,258	2,511	680	1,332	2,499
		100.0%	71.8%	25.7%	23.7%	11.0%	11.3%	5.4%	10.9%	2.9%	5.8%	10.8%
年代別	70歳以上	47,219	33,634	1,613	16,973	8,614	4,147	7,114	11,103	3,802	320	5,172
		100.0%	71.2%	3.4%	35.9%	18.2%	8.8%	15.1%	23.5%	8.1%	0.7%	11.0%

※ 1位、2位、3位

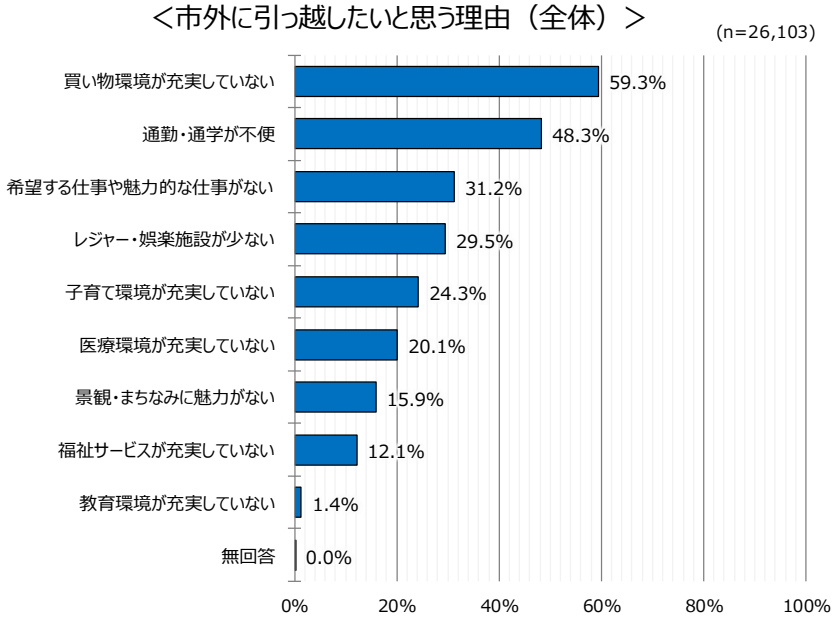
（８）市外に引っ越したいと思う理由

『市外に引っ越したい』と回答した人についてその理由をみると、「買い物環境が充実していない」が５９．３％と最も高く、次いで「通勤・通学が不便」が４８．３％、「希望する仕事や魅力的な仕事がない」が３１．２％となっている。

性別にみると、「買い物環境が充実していない」の割合が男女ともに最も高く、「女性」が６６．７％、「男性」が４３．５％となっている。

年代別にみると、５０歳代以上で「買い物環境が充実していない」の割合が最も高く、２０歳代以下は「通勤・通学が不便」、３０歳代と４０歳代は「子育て環境が充実していない」が最も高くなっている。

＜市外に引っ越したいと思う理由（全体）＞



■市外に引っ越したいと思う理由（複数回答）（性別・年代別）

		合計	買い物環境が充実していない	通勤・通学が不便	希望する仕事や魅力的な仕事がない	レジャー・娯楽施設が少ない	子育て環境が充実していない	医療環境が充実していない	景観・まちなみに魅力がない	福祉サービスが充実していない	教育環境が充実していない	無回答
全体		26,103	15,492	12,603	8,155	7,690	6,333	5,258	4,160	3,168	354	8
		100.0%	59.3%	48.3%	31.2%	29.5%	24.3%	20.1%	15.9%	12.1%	1.4%	0.0%
性別	男性	8,319	3,622	3,398	2,472	3,195	2,227	985	3,234	361	195	8
		100.0%	43.5%	40.8%	29.7%	38.4%	26.8%	11.8%	38.9%	4.3%	2.3%	0.1%
	女性	17,784	11,870	9,205	5,683	4,495	4,106	4,273	926	2,807	159	-
		100.0%	66.7%	51.8%	32.0%	25.3%	23.1%	24.0%	5.2%	15.8%	0.9%	-
年代別	20歳代以下	4,319	2,091	3,007	2,125	1,674	614	48	366	955	48	-
		100.0%	48.4%	69.6%	49.2%	38.8%	14.2%	1.1%	8.5%	22.1%	1.1%	-
	30歳代	2,190	1,089	1,179	1,010	1,095	1,936	159	90	-	-	-
		100.0%	49.7%	53.8%	46.1%	50.0%	88.4%	7.3%	4.1%	-	-	-
	40歳代	5,505	1,363	2,677	1,980	1,480	3,395	-	2,610	73	233	-
		100.0%	24.8%	48.6%	36.0%	26.9%	61.7%	-	47.4%	1.3%	4.2%	-
	50歳代	3,379	2,187	1,798	889	1,541	220	121	977	162	-	8
		100.0%	64.7%	53.2%	26.3%	45.6%	6.5%	3.6%	28.9%	4.8%	-	0.2%
	60歳代	5,182	3,564	1,812	1,468	1,018	154	1,215	117	1,978	73	-
		100.0%	68.8%	35.0%	28.3%	19.6%	3.0%	23.4%	2.3%	38.2%	1.4%	-
	70歳以上	5,528	5,198	2,130	683	882	14	3,715	-	-	-	-
		100.0%	94.0%	38.5%	12.4%	16.0%	0.3%	67.2%	-	-	-	-

※ 1位、2位、3位

3 「幸福感」の現状

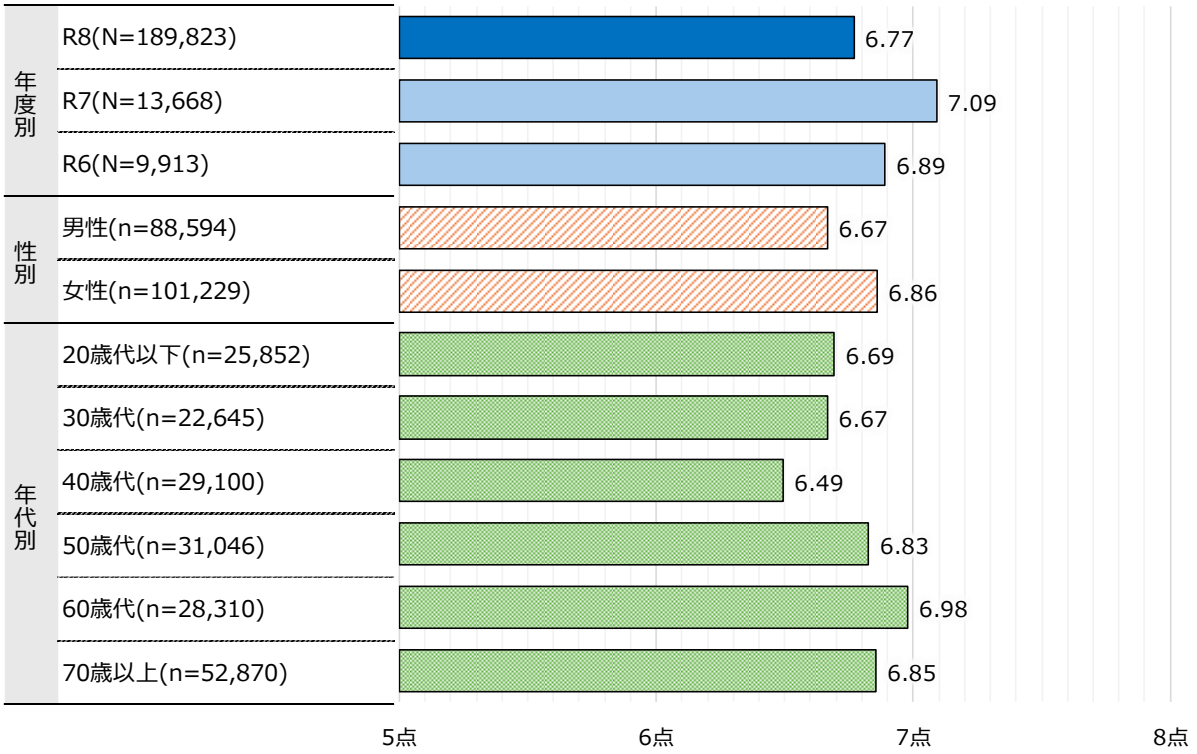
（1）幸福感の点数

現在の幸福感について、「とても幸せ」を１０点、「とても不幸」を０点として尋ねると、令和８年度の全体の幸福感の点数（平均値）は６．７７点で、令和７年度の７．０９点と比較すると０．３２点減少している。

性別にみると、「女性」は６．８６点、「男性」は６．６７点となっており、女性の方が幸福感が高い。

年代別にみると、「６０歳代」が６．９８点と最も高く、次いで「７０歳以上」が６．８５点、「５０歳代」が６．８３点となっている。「４０歳代」は６．４９点で最も低くなっている。５０歳代以上ではいずれも６．８点を超えており、４０歳代以下に比べて幸福感が高い傾向がみられる。

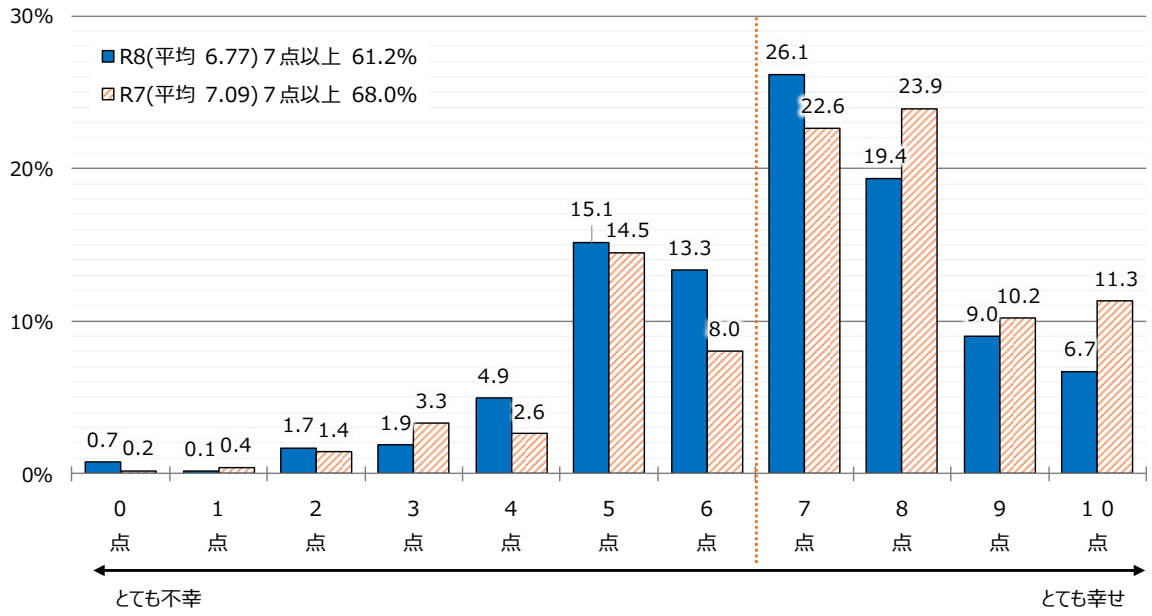
＜幸福感の点数（平均値）（全体・性別・年代別）＞



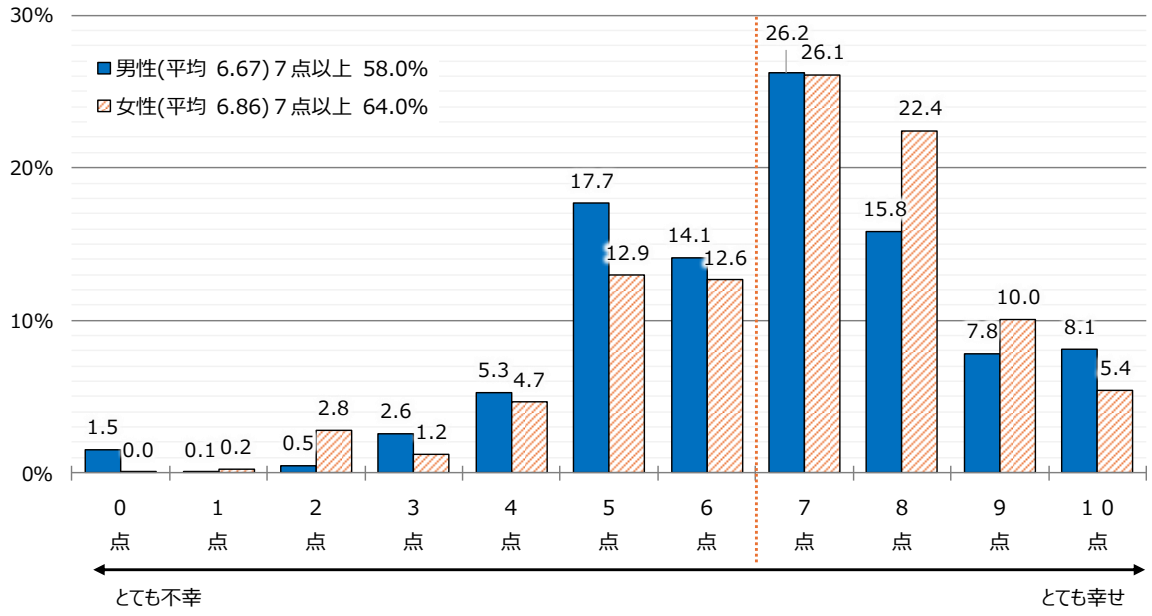
幸福感の点数分布をみると、「７点」が２６．１％と最も高く、次いで「８点」が１９．４％、「５点」が１５．１％となっている。

性別の点数分布をみると、男女ともに「７点」が最も多い。一方で、７点以上の割合は「女性」が６３．９％で「男性」の５７．９％を６．０ポイント上回っており、女性の方が幸福感が高い傾向がみられる。

＜幸福感の点数別分布（全体）＞



＜幸福感の点数別分布（性別）＞



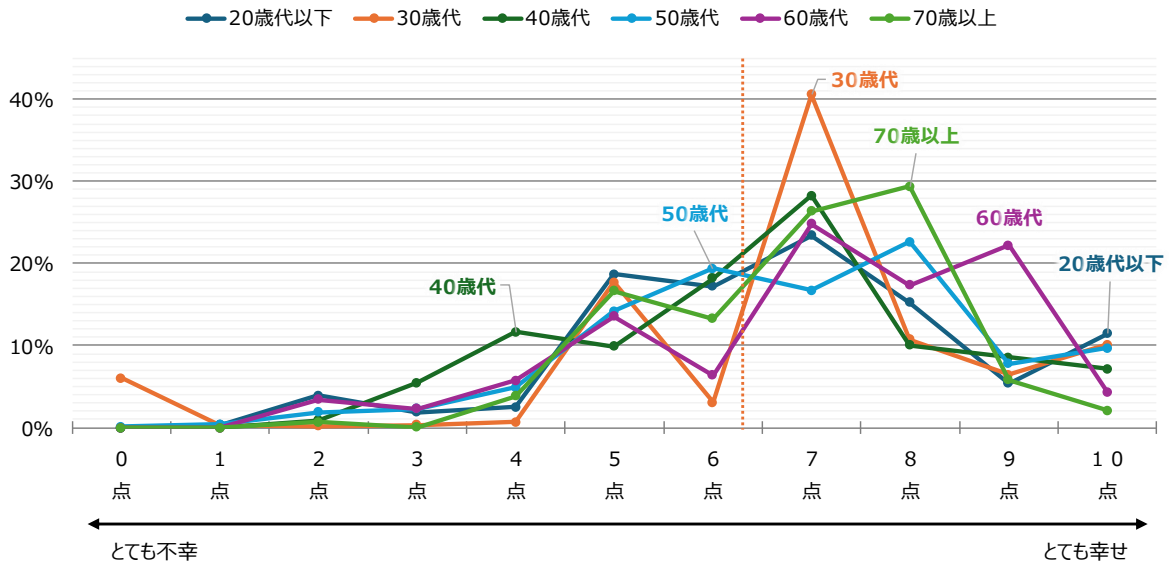
年代別の点数分布をみると、「７点以上」の割合は「６０歳代」が６８.６％と最も高く、次いで「３０歳代」が６７.９％、「７０歳以上」が６３.６％となっている。「４０歳代」は５４.０％で最も低くなっている。

■幸福感の点数（年代別）

		7点以上	平均点		
			R8	R7	R6
年代別	20歳代以下(n=25,852)	55.5%	6.69点	7.42点	6.66点
	30歳代(n=22,645)	67.9%	6.67点	6.05点	6.55点
	40歳代(n=29,100)	54.0%	6.49点	6.62点	6.38点
	50歳代(n=31,046)	56.8%	6.83点	7.08点	6.66点
	60歳代(n=28,310)	68.6%	6.98点	7.22点	7.04点
	70歳以上(n=52,870)	63.6%	6.85点	7.48点	7.15点

※年代別で最も割合の高いもの 、最も低いもの

＜幸福感の点数別分布（年代別）＞



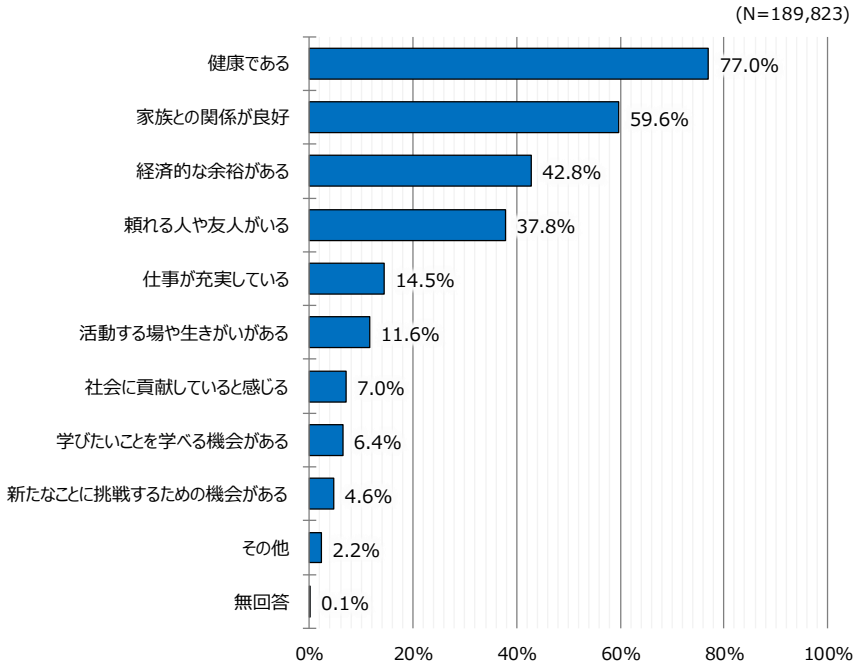
（２）幸福感を感じる上で重要な点

幸福感を感じる上で重要な点については、「健康である」が７７．０％と最も高く、次いで「家族との関係が良好」が５９．６％、「経済的な余裕がある」が４２．８％となっている。

性別にみると、男女ともに「健康である」の割合が最も多く、次いで「家族との関係が良好」となっている。また、「女性」は「健康である」や「経済的な余裕がある」の割合が「男性」を上回っており、幸福感を感じる上で健康面や経済面、人とのつながりを重視する傾向がみられる。

年代別にみると、「３０歳代」は「家族との関係が良好」の割合が６６．９％で最も高く、その他の年代は「健康である」の割合が最も高くなっている。また、４０歳代以上では「健康である」の割合が７割を超えており、年代が上がるにつれて健康を重視する傾向がみられる。

＜幸福感を感じる上で重要な点（全体）＞



■幸福感を感じる上で重要な点（複数回答）（性別・年代別）

		合計	健康である	家族との関係が良好	経済的な余裕がある	頼れる人や友人がいる	仕事が充実している	活動する場や生きがいがある	社会に貢献していると感じる	学びたいことを学べる機会がある	新たなことに挑戦するための機会がある	その他	無回答
全体		189,823	146,159	113,223	81,210	71,705	27,489	22,080	13,283	12,147	8,793	4,243	129
		100.0%	77.0%	59.6%	42.8%	37.8%	14.5%	11.6%	7.0%	6.4%	4.6%	2.2%	0.1%
性別	男性	88,594	64,428	53,055	33,625	29,616	14,907	9,541	9,378	7,742	4,361	1,654	8
		100.0%	72.7%	59.9%	38.0%	33.4%	16.8%	10.8%	10.6%	8.7%	4.9%	1.9%	0.0%
	女性	101,229	81,731	60,168	47,585	42,089	12,582	12,539	3,905	4,405	4,432	2,589	121
		100.0%	80.7%	59.4%	47.0%	41.6%	12.4%	12.4%	3.9%	4.4%	4.4%	2.6%	0.1%
年代別	20歳代以下	25,852	16,680	13,176	12,619	10,117	3,502	4,158	190	3,627	2,838	113	-
		100.0%	64.5%	51.0%	48.8%	39.1%	13.5%	16.1%	0.7%	14.0%	11.0%	0.4%	-
	30歳代	22,645	13,789	15,144	12,792	5,901	2,210	5,021	1,044	345	198	33	-
		100.0%	60.9%	66.9%	56.5%	26.1%	9.8%	22.2%	4.6%	1.5%	0.9%	0.1%	-
	40歳代	29,100	21,492	14,948	16,819	5,287	8,560	3,163	2,355	1,008	2,471	1,193	-
		100.0%	73.9%	51.4%	57.8%	18.2%	29.4%	10.9%	8.1%	3.5%	8.5%	4.1%	-
	50歳代	31,046	23,717	21,870	13,508	11,873	5,931	1,410	2,761	352	655	1,142	129
		100.0%	76.4%	70.4%	43.5%	38.2%	19.1%	4.5%	8.9%	1.1%	2.1%	3.7%	0.4%
	60歳代	28,310	24,077	16,871	10,675	11,855	2,389	3,167	2,871	2,512	1,446	373	-
		100.0%	85.0%	59.6%	37.7%	41.9%	8.4%	11.2%	10.1%	8.9%	5.1%	1.3%	-
	70歳以上	52,870	46,404	31,214	14,797	26,672	4,897	5,161	4,062	4,303	1,185	1,389	-
		100.0%	87.8%	59.0%	28.0%	50.4%	9.3%	9.8%	7.7%	8.1%	2.2%	2.6%	-

※ 1位、2位、3位

４　生活の中の「意識」について

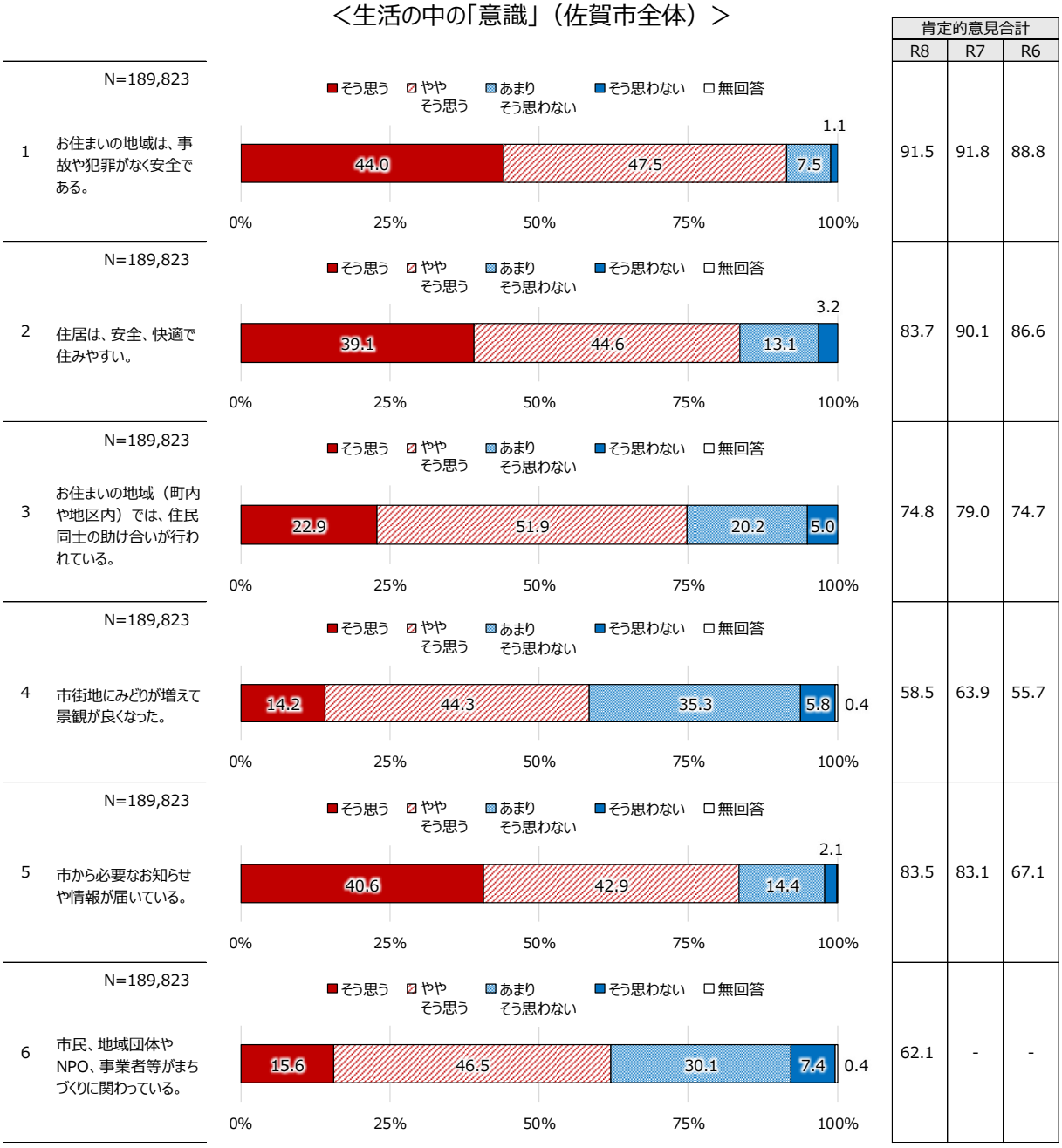
生活の中の「意識」について、以下の１３項目をたずねた。

（１）佐賀市全体

１３項目の中で、肯定的意見の合計が９割を超えているのは、「（１）お住まいの地域は、事故や犯罪がなく安全である。」（９１.５％）、「（７）佐賀市は安心して暮らせるまちである。」（９１.５％）の２項目となっている。

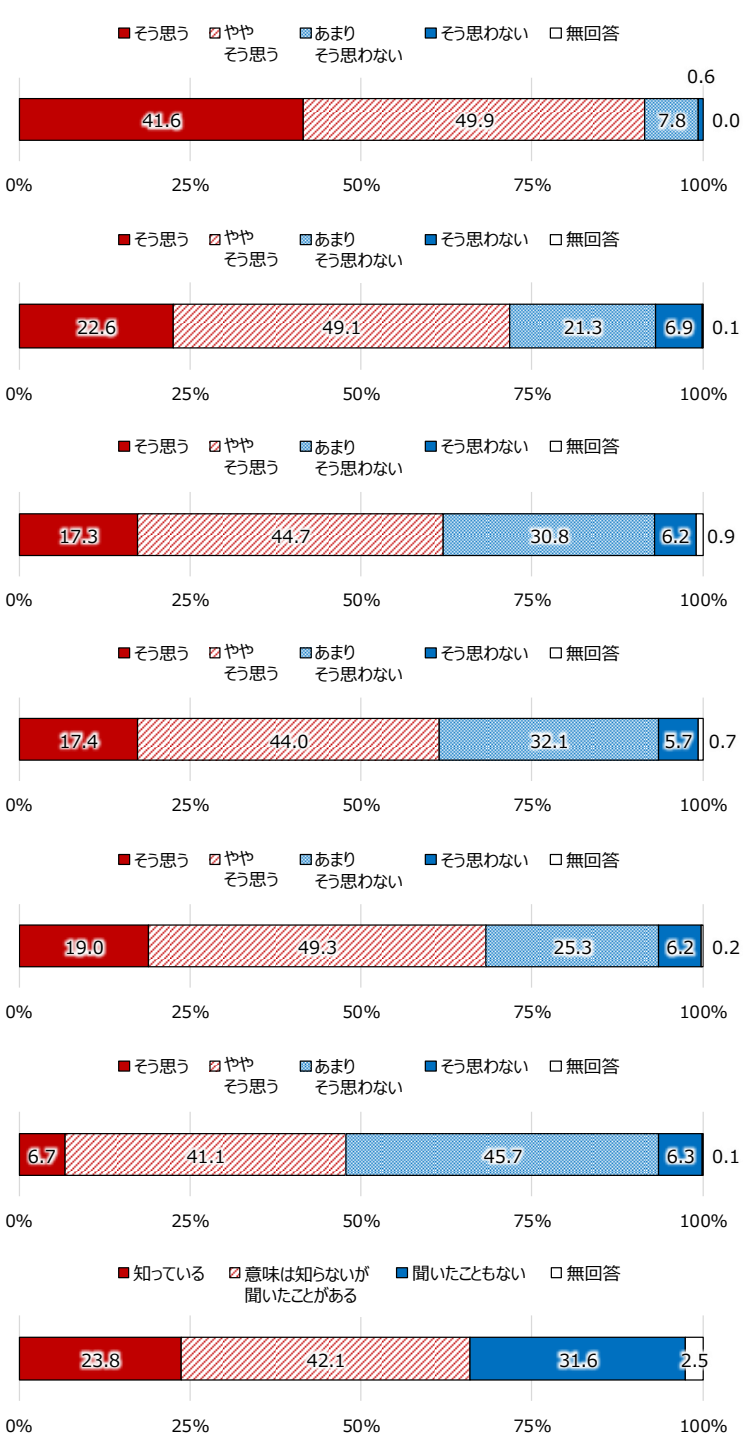
一方、肯定的意見が最も低かったのは、「（１２）生きがいづくりや、自己啓発を図る環境が整っている。」で４７.８％に留まっている。

＜生活の中の「意識」（佐賀市全体）＞



	肯定的意見合計 R8	R7	R6
1 お住まいの地域は、事故や犯罪がなく安全である。	91.5	91.8	88.8
2 住居は、安全、快適で住みやすい。	83.7	90.1	86.6
3 お住まいの地域（町内や地区内）では、住民同士の助け合いが行われている。	74.8	79.0	74.7
4 市街地にみどりが増えて景観が良くなった。	58.5	63.9	55.7
5 市から必要なお知らせや情報が届いている。	83.5	83.1	67.1
6 市民、地域団体やNPO、事業者等がまちづくりに関わっている。	62.1	-	-

			肯定的意見合計		
			R8	R7	R6
7	佐賀市は安心して暮らせるまちである。	N=189,823	91.5	93.8	-
8	市の取組や発信される情報に興味や関心がある。	N=189,823	71.7	79.4	-
9	行政サービス（手続きや施設利用など）が以前と比べて便利になった。	N=189,823	62.0	69.2	-
10	市から必要な行政サービスが提供されている。	N=189,823	61.4	-	-
11	防災・福祉など地域の課題解決に興味がある。	N=189,823	68.3	-	-
12	生きがいづくりや、自己啓発を図る環境が整っている。	N=189,823	47.8	-	-
13	「生物多様性(※)」という言葉の意味を知っている。	N=189,823	65.9	56.3	-



※（６）、（１０）～（１２）はＲ８からの新規設問

※「生物多様性」とは、地球上に存在する生物の一つひとつがすべて直接的、間接的に支えあって生きているという生物の豊かな個性のつながりのこと

（２）性別

性別で肯定的意見の合計のポイント差が大きい項目は、「（６）市民、地域団体や NPO、事業者等がまちづくりに関わっている。」（１３.２ポイント差）、 「（１２）生きがいづくりや、自己啓発を図る環境が整っている。」（１１.７ポイント差）、「（５）市から必要なお知らせや情報が届いている。」（１１.３ポイント差）、「（８）市の取組や発信される情報に興味や関心がある。」（１１.３ポイント差）となっており、いずれも女性の方が多い。

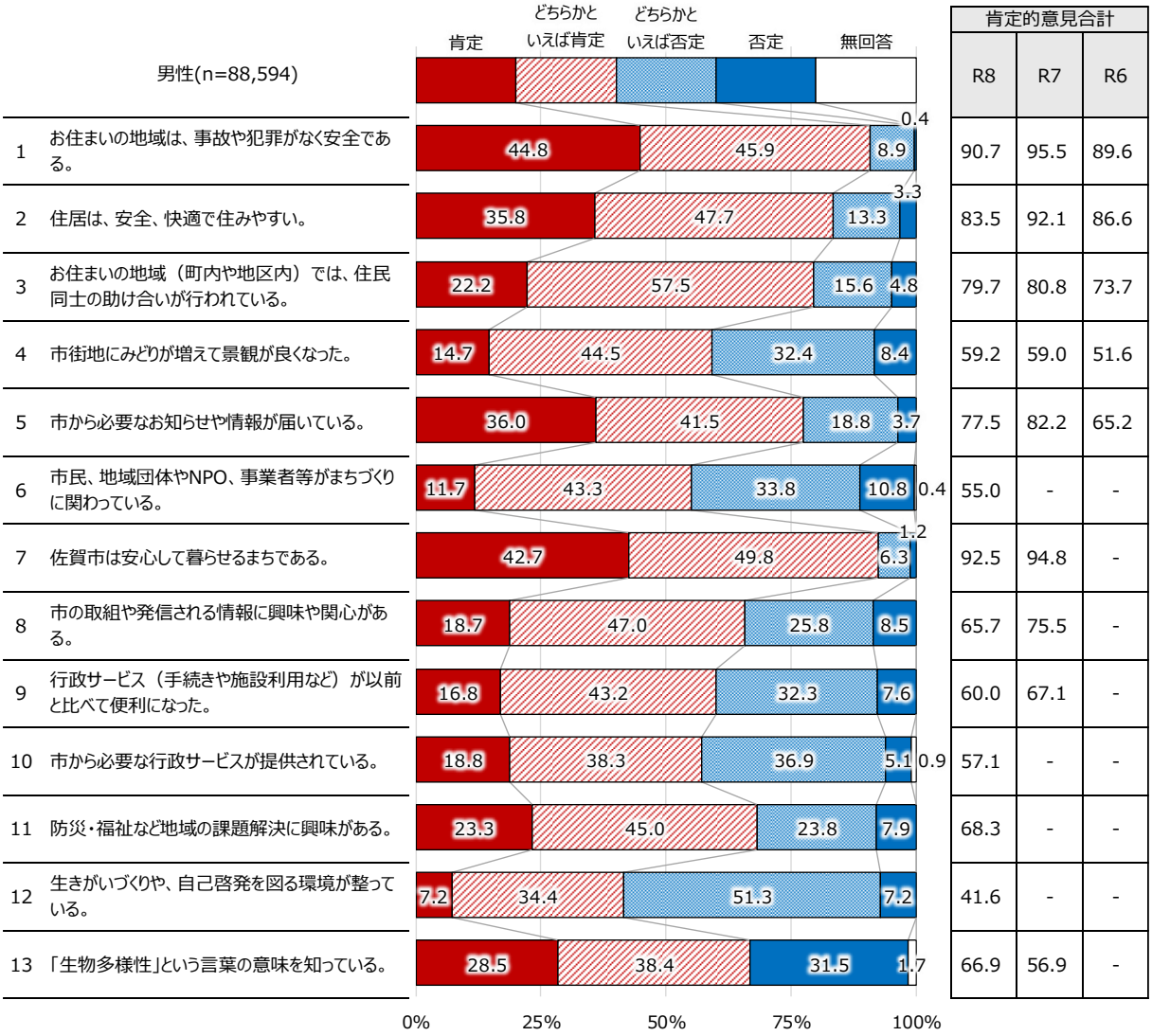
■生活の中の「意識」（肯定的意見の合計）

施策目標	肯定的意見　合計(%)			ポイント差（最大－最小）
	佐賀市全体	性別		
		男性	女性	
1　お住まいの地域は、事故や犯罪がなく安全である。	**91.5**	90.7	92.2	**1.5**
2　住居は、安全、快適で住みやすい。	**83.7**	83.5	84.0	**0.5**
3　お住まいの地域（町内や地区内）では、住民同士の助け合いが行われている。	**74.8**	79.7	70.6	**9.1**
4　市街地にみどりが増えて景観が良くなった。	**58.5**	59.2	57.8	**1.4**
5　市から必要なお知らせや情報が届いている。	**83.5**	77.5	88.8	**11.3**
6　市民、地域団体やNPO、事業者等がまちづくりに関わっている。	**62.1**	55.0	68.2	**13.2**
7　佐賀市は安心して暮らせるまちである。	**91.5**	92.5	90.7	**1.8**
8　市の取組や発信される情報に興味や関心がある。	**71.7**	65.7	77.0	**11.3**
9　行政サービス（手続きや施設利用など）が以前と比べて便利になった。	**62.0**	60.0	63.8	**3.8**
10　市から必要な行政サービスが提供されている。	**61.4**	57.1	65.2	**8.1**
11　防災・福祉など地域の課題解決に興味がある。	**68.3**	68.3	68.2	**0.1**
12　生きがいづくりや、自己啓発を図る環境が整っている。	**47.8**	41.6	53.3	**11.7**
13　「生物多様性」という言葉の意味を知っている。	**65.9**	66.9	65.1	**1.8**

※割合の高い項目 、割合が低い項目

①男性

＜生活の中の「意識」（男性）＞

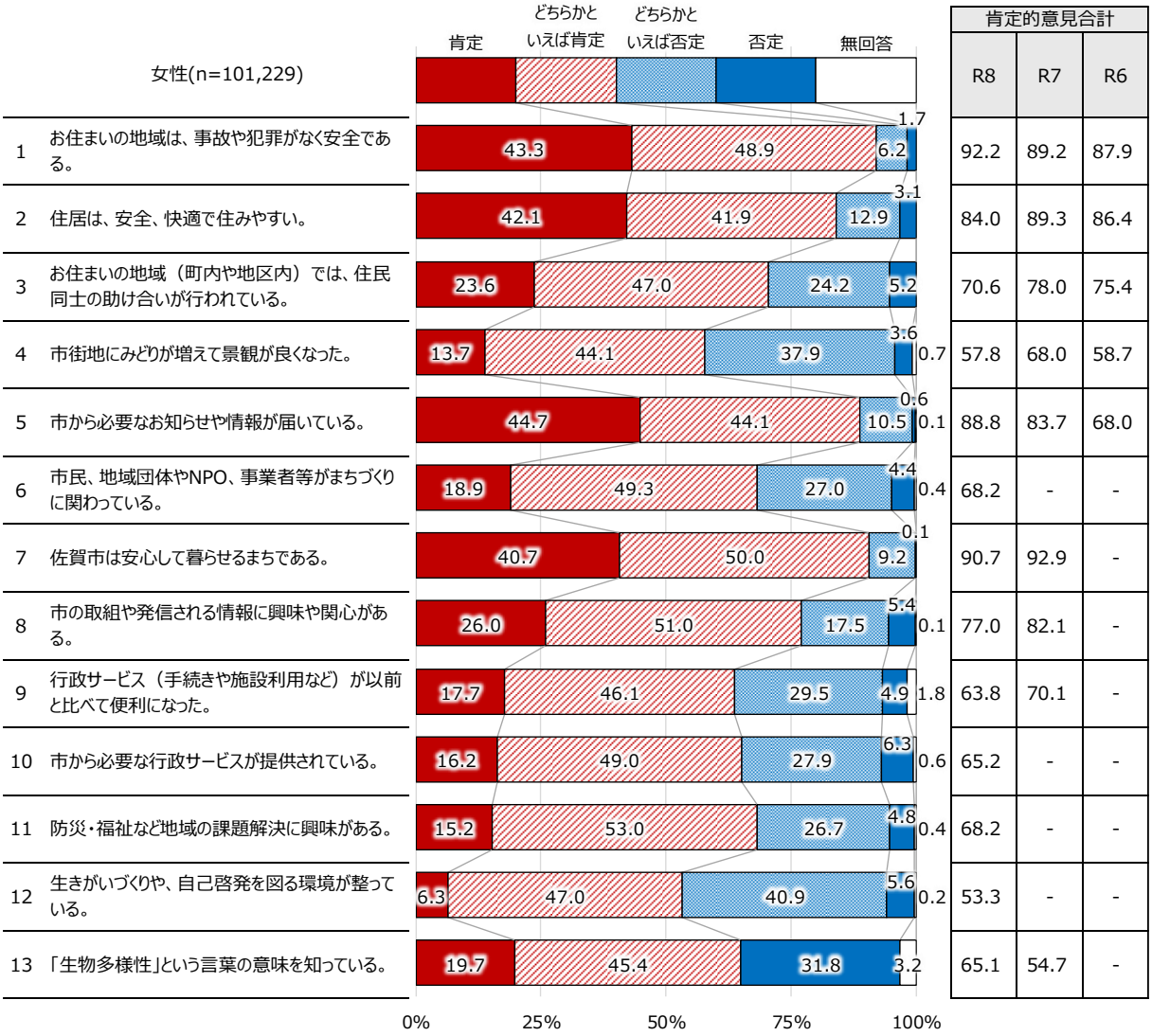


		肯定的意見合計		
		R8	R7	R6
1	お住まいの地域は、事故や犯罪がなく安全である。	90.7	95.5	89.6
2	住居は、安全、快適で住みやすい。	83.5	92.1	86.6
3	お住まいの地域（町内や地区内）では、住民同士の助け合いが行われている。	79.7	80.8	73.7
4	市街地にみどりが増えて景観が良くなった。	59.2	59.0	51.6
5	市から必要なお知らせや情報が届いている。	77.5	82.2	65.2
6	市民、地域団体やNPO、事業者等がまちづくりに関わっている。	55.0	-	-
7	佐賀市は安心して暮らせるまちである。	92.5	94.8	-
8	市の取組や発信される情報に興味や関心がある。	65.7	75.5	-
9	行政サービス（手続きや施設利用など）が以前と比べて便利になった。	60.0	67.1	-
10	市から必要な行政サービスが提供されている。	57.1	-	-
11	防災・福祉など地域の課題解決に興味がある。	68.3	-	-
12	生きがいづくりや、自己啓発を図る環境が整っている。	41.6	-	-
13	「生物多様性」という言葉の意味を知っている。	66.9	56.9	-

※（６）、（１０）～（１２）はＲ８からの新規設問

②女性

＜生活の中の「意識」（女性）＞



		肯定	どちらかといえば肯定	どちらかといえば否定	否定	無回答	肯定的意見合計 R8	R7	R6
1	お住まいの地域は、事故や犯罪がなく安全である。	43.3	48.9	6.2	1.7		92.2	89.2	87.9
2	住居は、安全、快適で住みやすい。	42.1	41.9	12.9	3.1		84.0	89.3	86.4
3	お住まいの地域（町内や地区内）では、住民同士の助け合いが行われている。	23.6	47.0	24.2	5.2		70.6	78.0	75.4
4	市街地にみどりが増えて景観が良くなった。	13.7	44.1	37.9	3.6	0.7	57.8	68.0	58.7
5	市から必要なお知らせや情報が届いている。	44.7	44.1	10.5	0.6	0.1	88.8	83.7	68.0
6	市民、地域団体やNPO、事業者等がまちづくりに関わっている。	18.9	49.3	27.0	4.4	0.4	68.2	-	-
7	佐賀市は安心して暮らせるまちである。	40.7	50.0	9.2	0.1		90.7	92.9	-
8	市の取組や発信される情報に興味や関心がある。	26.0	51.0	17.5	5.4	0.1	77.0	82.1	-
9	行政サービス（手続きや施設利用など）が以前と比べて便利になった。	17.7	46.1	29.5	4.9	1.8	63.8	70.1	-
10	市から必要な行政サービスが提供されている。	16.2	49.0	27.9	6.3	0.6	65.2	-	-
11	防災・福祉など地域の課題解決に興味がある。	15.2	53.0	26.7	4.8	0.4	68.2	-	-
12	生きがいづくりや、自己啓発を図る環境が整っている。	6.3	47.0	40.9	5.6	0.2	53.3	-	-
13	「生物多様性」という言葉の意味を知っている。	19.7	45.4	31.8	3.2		65.1	54.7	-

※（６）、（１０）～（１２）はＲ８からの新規設問

（３）年代別

年代で肯定的意見の合計のポイント差が大きい項目は、「（１０）市から必要な行政サービスが提供されている。」（「３０歳代」と「４０歳代」で３１.４ポイント差）、「（１１）防災・福祉など地域の課題解決に興味がある。」（「７０歳以上」と「２０歳代以下」で２８.３ポイント差）、「（８）市の取組や発信される情報に興味や関心がある。」（「６０歳代」と「２０歳代以下」で２２.７ポイント差）、「（５）市から必要なお知らせや情報が届いている。」（「５０歳代」と「２０歳代以下」で２２.２ポイント差）となっている。

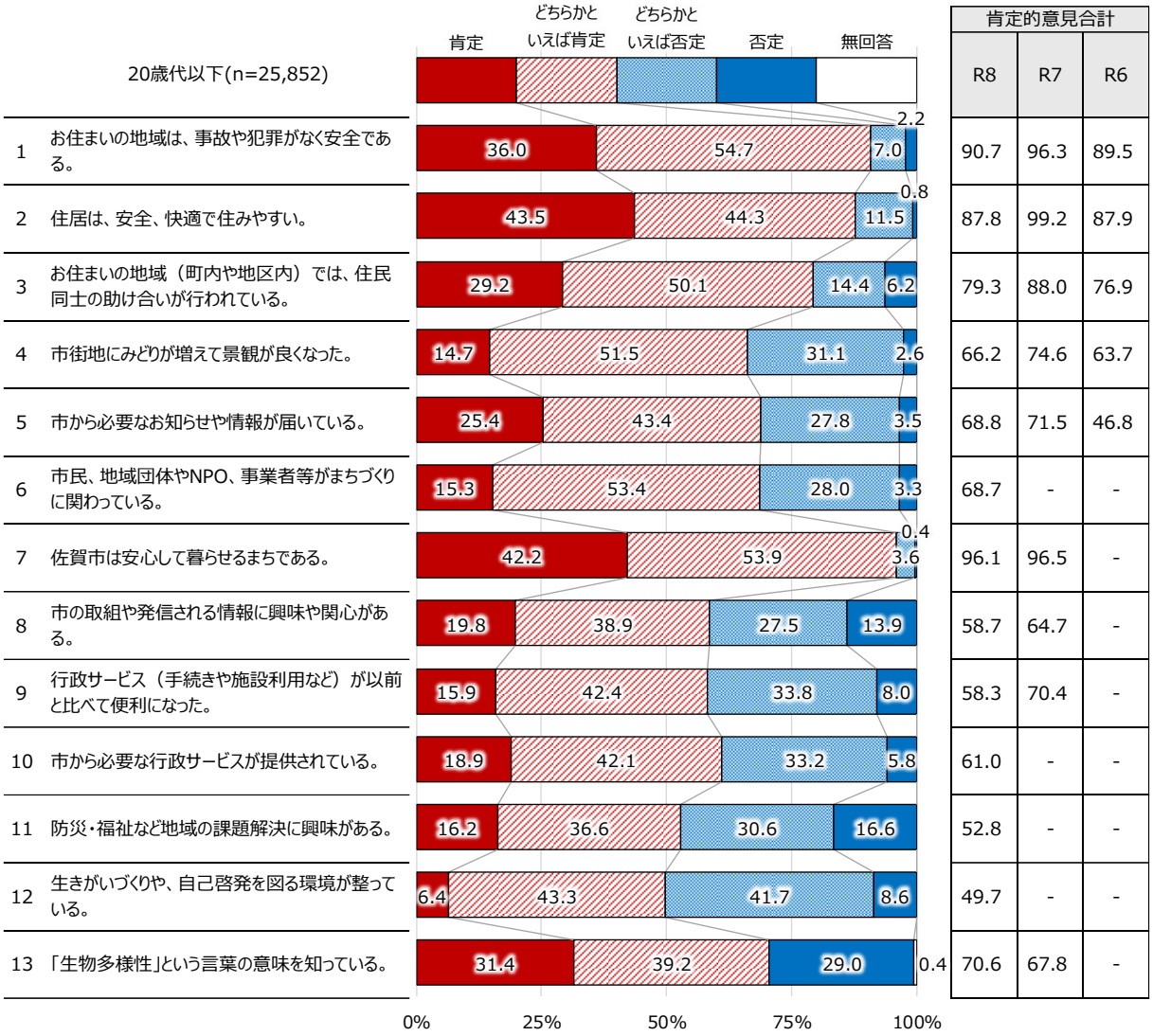
■生活の中の「意識」（肯定的意見の合計）

施策目標	肯定的意見　合計(%)							ポイント差（最大－最小）
	佐賀市全体	年代別						
		20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
1　お住まいの地域は、事故や犯罪がなく安全である。	**91.5**	90.7	95.6	87.7	89.7	92.0	93.0	**7.9**
2　住居は、安全、快適で住みやすい。	**83.7**	87.8	82.4	87.5	82.8	72.5	86.9	**15.3**
3　お住まいの地域（町内や地区内）では、住民同士の助け合いが行われている。	**74.8**	79.3	82.3	72.5	79.5	74.0	68.4	**13.9**
4　市街地にみどりが増えて景観が良くなった。	**58.5**	66.2	59.4	51.4	53.6	60.9	59.6	**14.8**
5　市から必要なお知らせや情報が届いている。	**83.5**	68.8	76.4	83.0	91.0	89.9	86.2	**22.2**
6　市民、地域団体やNPO、事業者等がまちづくりに関わっている。	**62.1**	68.7	64.0	52.9	54.8	59.4	68.6	**15.8**
7　佐賀市は安心して暮らせるまちである。	**91.5**	96.1	98.1	84.6	92.3	87.8	92.0	**13.5**
8　市の取組や発信される情報に興味や関心がある。	**71.7**	58.7	73.8	68.1	59.5	81.4	81.2	**22.7**
9　行政サービス（手続きや施設利用など）が以前と比べて便利になった。	**62.0**	58.3	61.0	53.7	56.4	62.7	71.9	**18.2**
10　市から必要な行政サービスが提供されている。	**61.4**	61.0	71.0	39.6	54.6	66.4	70.9	**31.4**
11　防災・福祉など地域の課題解決に興味がある。	**68.3**	52.8	55.4	70.5	57.9	77.5	81.1	**28.3**
12　生きがいづくりや、自己啓発を図る環境が整っている。	**47.8**	49.7	49.8	44.7	36.8	53.7	51.2	**16.9**
13　「生物多様性」という言葉の意味を知っている。	**65.9**	70.6	65.0	70.1	59.9	71.0	62.4	**11.1**

※年代間で最も割合の高い項目、最も割合が低い項目

①２０歳代以下

＜生活の中の「意識」（２０歳代以下）＞

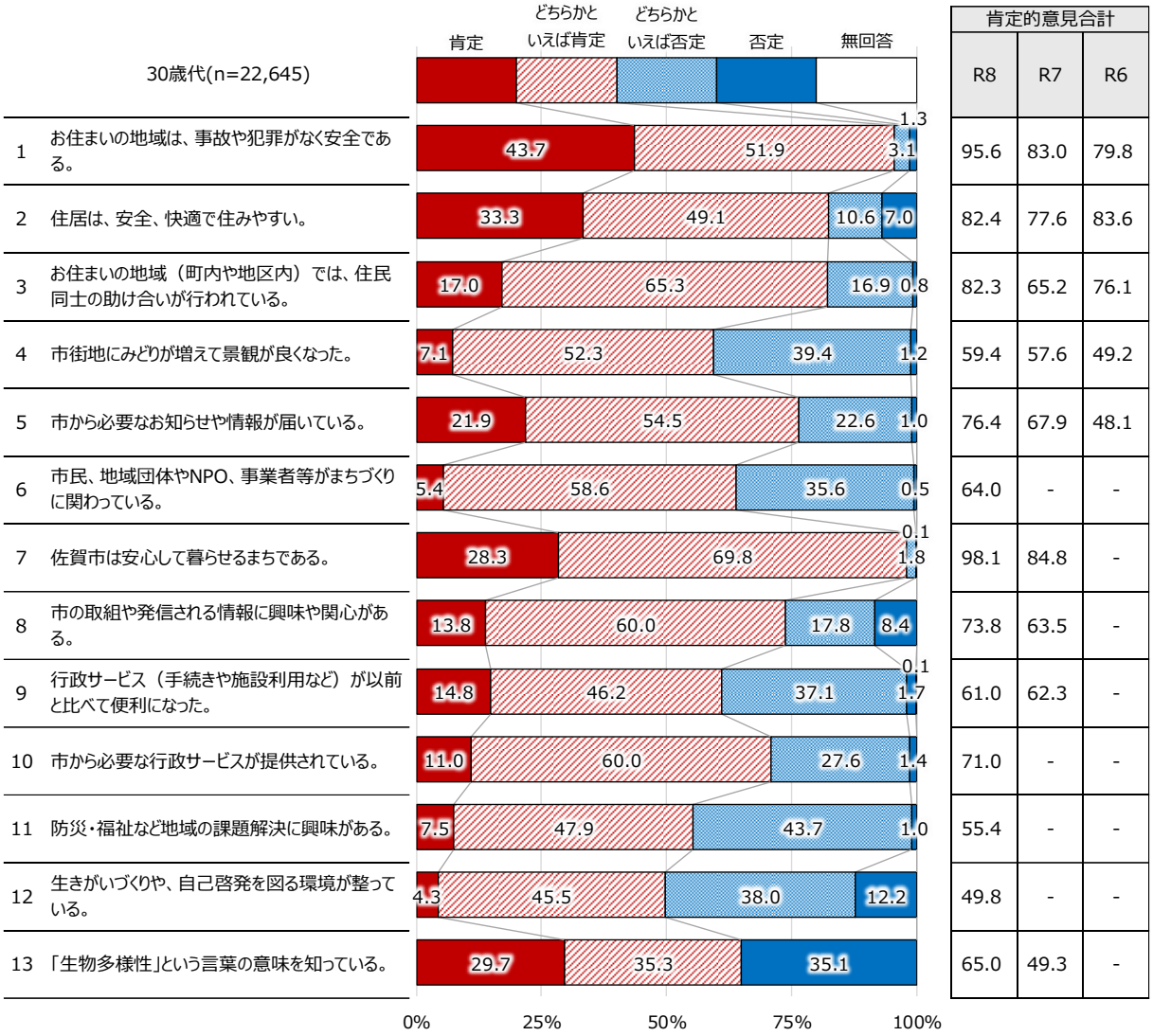


		肯定的意見合計		
		R8	R7	R6
1	お住まいの地域は、事故や犯罪がなく安全である。	90.7	96.3	89.5
2	住居は、安全、快適で住みやすい。	87.8	99.2	87.9
3	お住まいの地域（町内や地区内）では、住民同士の助け合いが行われている。	79.3	88.0	76.9
4	市街地にみどりが増えて景観が良くなった。	66.2	74.6	63.7
5	市から必要なお知らせや情報が届いている。	68.8	71.5	46.8
6	市民、地域団体やNPO、事業者等がまちづくりに関わっている。	68.7	-	-
7	佐賀市は安心して暮らせるまちである。	96.1	96.5	-
8	市の取組や発信される情報に興味や関心がある。	58.7	64.7	-
9	行政サービス（手続きや施設利用など）が以前と比べて便利になった。	58.3	70.4	-
10	市から必要な行政サービスが提供されている。	61.0	-	-
11	防災・福祉など地域の課題解決に興味がある。	52.8	-	-
12	生きがいづくりや、自己啓発を図る環境が整っている。	49.7	-	-
13	「生物多様性」という言葉の意味を知っている。	70.6	67.8	-

※（６）、（１０）～（１２）はＲ８からの新規設問

②３０歳代

＜生活の中の「意識」（３０歳代）＞

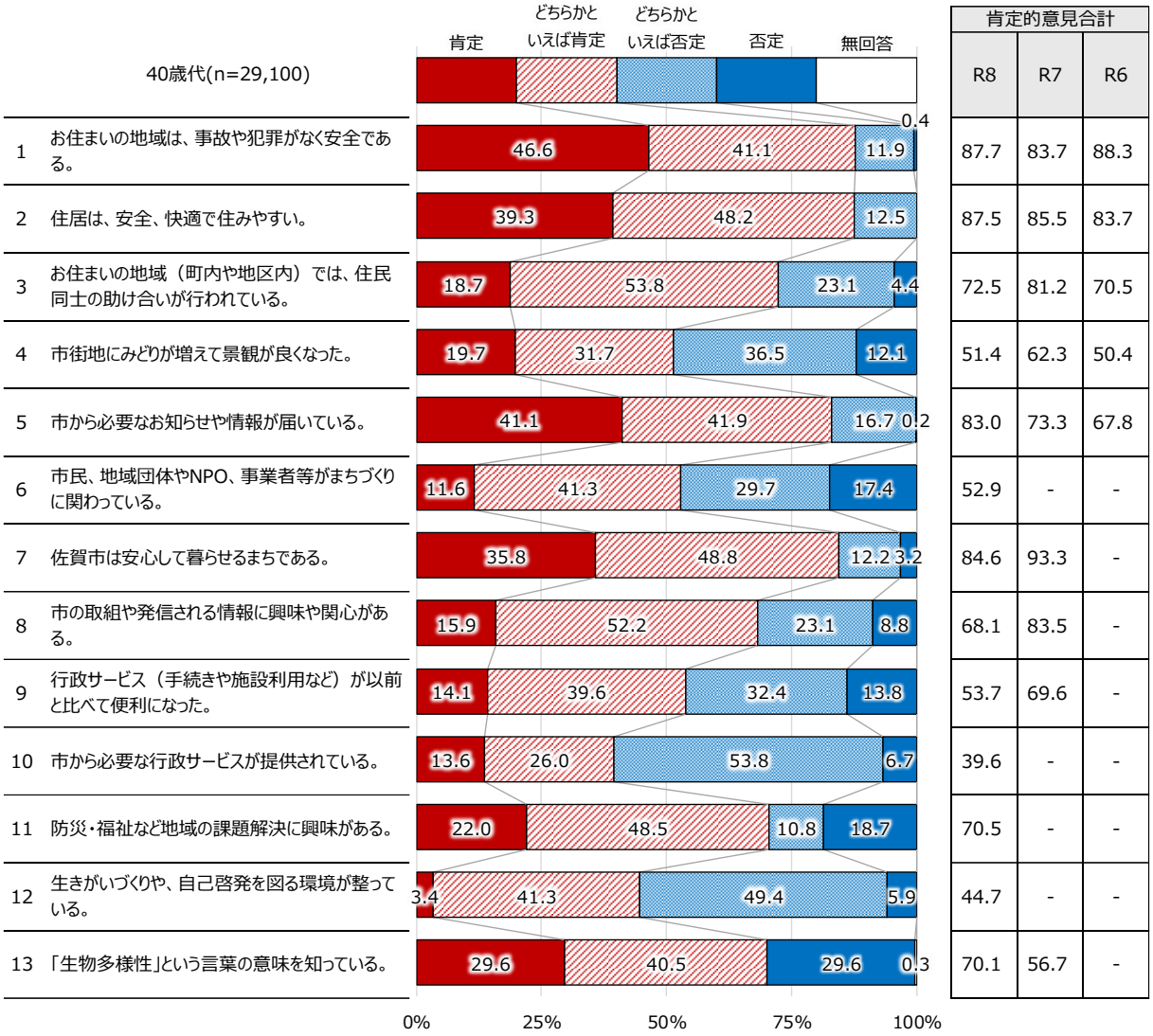


		肯定的意見合計		
		R8	R7	R6
1	お住まいの地域は、事故や犯罪がなく安全である。	95.6	83.0	79.8
2	住居は、安全、快適で住みやすい。	82.4	77.6	83.6
3	お住まいの地域（町内や地区内）では、住民同士の助け合いが行われている。	82.3	65.2	76.1
4	市街地にみどりが増えて景観が良くなった。	59.4	57.6	49.2
5	市から必要なお知らせや情報が届いている。	76.4	67.9	48.1
6	市民、地域団体やNPO、事業者等がまちづくりに関わっている。	64.0	-	-
7	佐賀市は安心して暮らせるまちである。	98.1	84.8	-
8	市の取組や発信される情報に興味や関心がある。	73.8	63.5	-
9	行政サービス（手続きや施設利用など）が以前と比べて便利になった。	61.0	62.3	-
10	市から必要な行政サービスが提供されている。	71.0	-	-
11	防災・福祉など地域の課題解決に興味がある。	55.4	-	-
12	生きがいづくりや、自己啓発を図る環境が整っている。	49.8	-	-
13	「生物多様性」という言葉の意味を知っている。	65.0	49.3	-

※（６）、（１０）～（１２）はＲ８からの新規設問

③４０歳代

＜生活の中の「意識」（４０歳代）＞

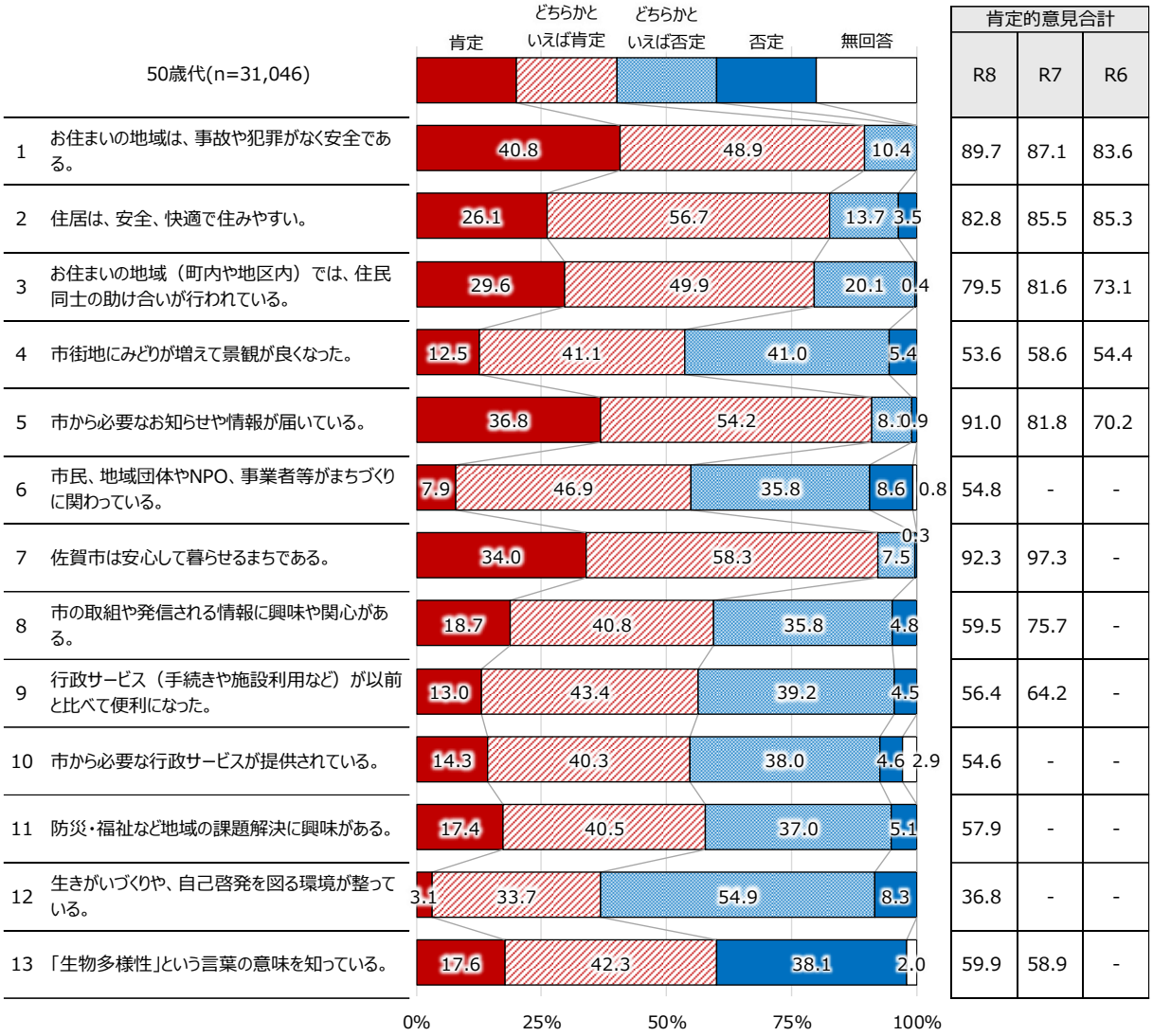


		肯定	どちらかといえば肯定	どちらかといえば否定	否定	無回答	肯定的意見合計 R8	R7	R6
1	お住まいの地域は、事故や犯罪がなく安全である。	46.6	41.1	11.9		0.4	87.7	83.7	88.3
2	住居は、安全、快適で住みやすい。	39.3	48.2	12.5			87.5	85.5	83.7
3	お住まいの地域（町内や地区内）では、住民同士の助け合いが行われている。	18.7	53.8	23.1	4.4		72.5	81.2	70.5
4	市街地にみどりが増えて景観が良くなった。	19.7	31.7	36.5	12.1		51.4	62.3	50.4
5	市から必要なお知らせや情報が届いている。	41.1	41.9	16.7	0.2		83.0	73.3	67.8
6	市民、地域団体やNPO、事業者等がまちづくりに関わっている。	11.6	41.3	29.7	17.4		52.9	-	-
7	佐賀市は安心して暮らせるまちである。	35.8	48.8	12.2	3.2		84.6	93.3	-
8	市の取組や発信される情報に興味や関心がある。	15.9	52.2	23.1	8.8		68.1	83.5	-
9	行政サービス（手続きや施設利用など）が以前と比べて便利になった。	14.1	39.6	32.4	13.8		53.7	69.6	-
10	市から必要な行政サービスが提供されている。	13.6	26.0	53.8	6.7		39.6	-	-
11	防災・福祉など地域の課題解決に興味がある。	22.0	48.5	10.8	18.7		70.5	-	-
12	生きがいづくりや、自己啓発を図る環境が整っている。	3.4	41.3	49.4	5.9		44.7	-	-
13	「生物多様性」という言葉の意味を知っている。	29.6	40.5	29.6	0.3		70.1	56.7	-

※（６）、（１０）～（１２）はＲ８からの新規設問

④５０歳代

＜生活の中の「意識」（５０歳代）＞

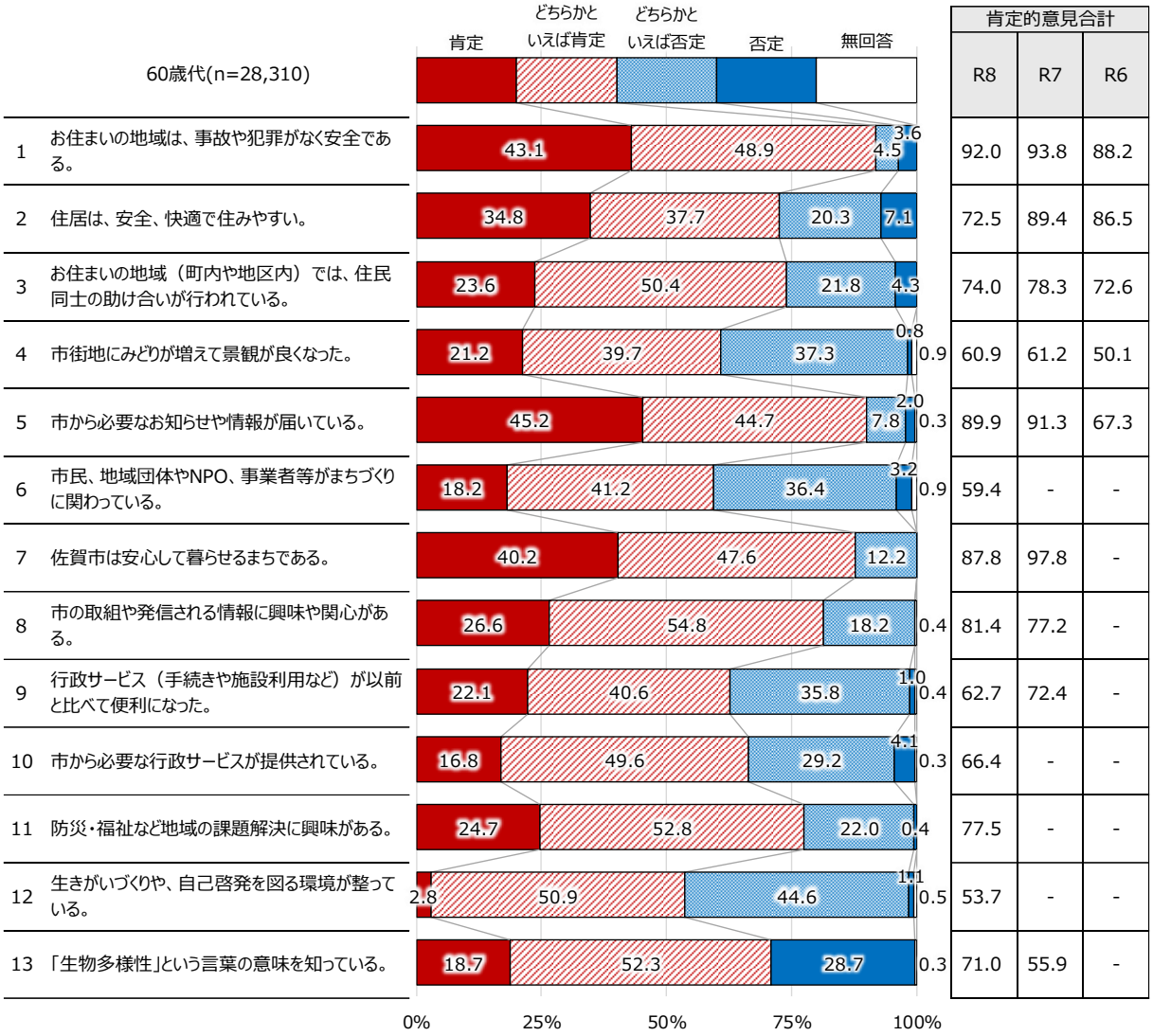


		肯定的意見合計		
		R8	R7	R6
1	お住まいの地域は、事故や犯罪がなく安全である。	89.7	87.1	83.6
2	住居は、安全、快適で住みやすい。	82.8	85.5	85.3
3	お住まいの地域（町内や地区内）では、住民同士の助け合いが行われている。	79.5	81.6	73.1
4	市街地にみどりが増えて景観が良くなった。	53.6	58.6	54.4
5	市から必要なお知らせや情報が届いている。	91.0	81.8	70.2
6	市民、地域団体やNPO、事業者等がまちづくりに関わっている。	54.8	-	-
7	佐賀市は安心して暮らせるまちである。	92.3	97.3	-
8	市の取組や発信される情報に興味や関心がある。	59.5	75.7	-
9	行政サービス（手続きや施設利用など）が以前と比べて便利になった。	56.4	64.2	-
10	市から必要な行政サービスが提供されている。	54.6	-	-
11	防災・福祉など地域の課題解決に興味がある。	57.9	-	-
12	生きがいづくりや、自己啓発を図る環境が整っている。	36.8	-	-
13	「生物多様性」という言葉の意味を知っている。	59.9	58.9	-

※（６）、（１０）～（１２）はＲ８からの新規設問

⑤６０歳代

＜生活の中の「意識」（６０歳代）＞

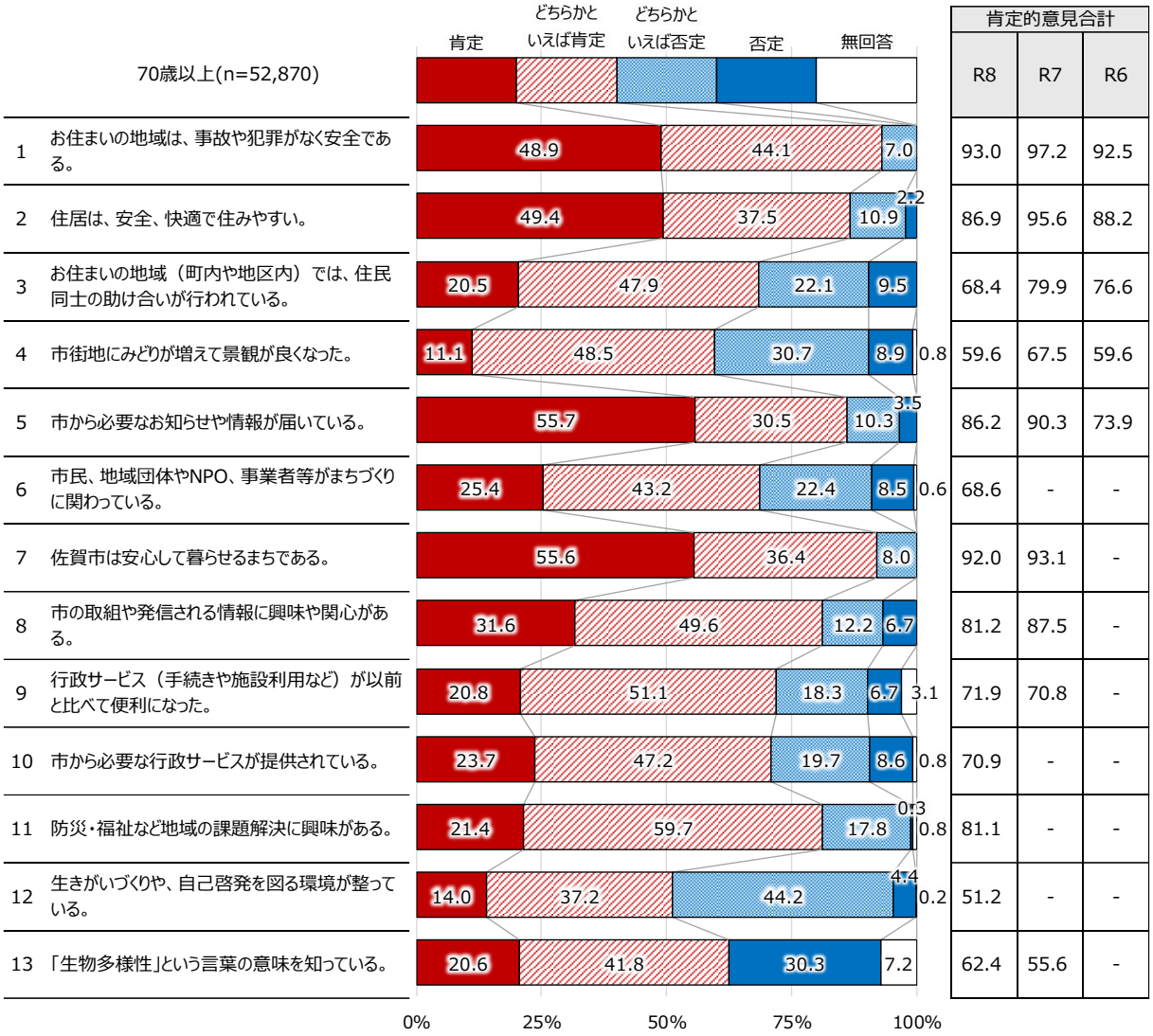


		肯定	どちらかといえば肯定	どちらかといえば否定	否定	無回答	肯定的意見合計 R8	R7	R6
1	お住まいの地域は、事故や犯罪がなく安全である。	43.1	48.9	4.5	3.6		92.0	93.8	88.2
2	住居は、安全、快適で住みやすい。	34.8	37.7	20.3	7.1		72.5	89.4	86.5
3	お住まいの地域（町内や地区内）では、住民同士の助け合いが行われている。	23.6	50.4	21.8	4.3		74.0	78.3	72.6
4	市街地にみどりが増えて景観が良くなった。	21.2	39.7	37.3	0.8	0.9	60.9	61.2	50.1
5	市から必要なお知らせや情報が届いている。	45.2	44.7	7.8	2.0	0.3	89.9	91.3	67.3
6	市民、地域団体やNPO、事業者等がまちづくりに関わっている。	18.2	41.2	36.4	3.2	0.9	59.4	-	-
7	佐賀市は安心して暮らせるまちである。	40.2	47.6	12.2			87.8	97.8	-
8	市の取組や発信される情報に興味や関心がある。	26.6	54.8	18.2	0.4		81.4	77.2	-
9	行政サービス（手続きや施設利用など）が以前と比べて便利になった。	22.1	40.6	35.8	1.0	0.4	62.7	72.4	-
10	市から必要な行政サービスが提供されている。	16.8	49.6	29.2	4.1	0.3	66.4	-	-
11	防災・福祉など地域の課題解決に興味がある。	24.7	52.8	22.0	0.4		77.5	-	-
12	生きがいづくりや、自己啓発を図る環境が整っている。	2.8	50.9	44.6	1.1	0.5	53.7	-	-
13	「生物多様性」という言葉の意味を知っている。	18.7	52.3	28.7	0.3		71.0	55.9	-

※（６）、（１０）～（１２）はＲ８からの新規設問

⑥７０歳以上

＜生活の中の「意識」（７０歳以上）＞



		肯定	どちらかといえば肯定	どちらかといえば否定	否定	無回答	肯定的意見合計 R8	R7	R6
1	お住まいの地域は、事故や犯罪がなく安全である。	48.9	44.1	7.0			93.0	97.2	92.5
2	住居は、安全、快適で住みやすい。	49.4	37.5	10.9	2.2		86.9	95.6	88.2
3	お住まいの地域（町内や地区内）では、住民同士の助け合いが行われている。	20.5	47.9	22.1	9.5		68.4	79.9	76.6
4	市街地にみどりが増えて景観が良くなった。	11.1	48.5	30.7	8.9	0.8	59.6	67.5	59.6
5	市から必要なお知らせや情報が届いている。	55.7	30.5	10.3	3.5		86.2	90.3	73.9
6	市民、地域団体やNPO、事業者等がまちづくりに関わっている。	25.4	43.2	22.4	8.5	0.6	68.6	-	-
7	佐賀市は安心して暮らせるまちである。	55.6	36.4	8.0			92.0	93.1	-
8	市の取組や発信される情報に興味や関心がある。	31.6	49.6	12.2	6.7		81.2	87.5	-
9	行政サービス（手続きや施設利用など）が以前と比べて便利になった。	20.8	51.1	18.3	6.7	3.1	71.9	70.8	-
10	市から必要な行政サービスが提供されている。	23.7	47.2	19.7	8.6	0.8	70.9	-	-
11	防災・福祉など地域の課題解決に興味がある。	21.4	59.7	17.8	0.3	0.8	81.1	-	-
12	生きがいづくりや、自己啓発を図る環境が整っている。	14.0	37.2	44.2	4.4	0.2	51.2	-	-
13	「生物多様性」という言葉の意味を知っている。	20.6	41.8	30.3	7.2		62.4	55.6	-

※（６）、（１０）～（１２）はＲ８からの新規設問

５　日頃の生活における「取り組み」について

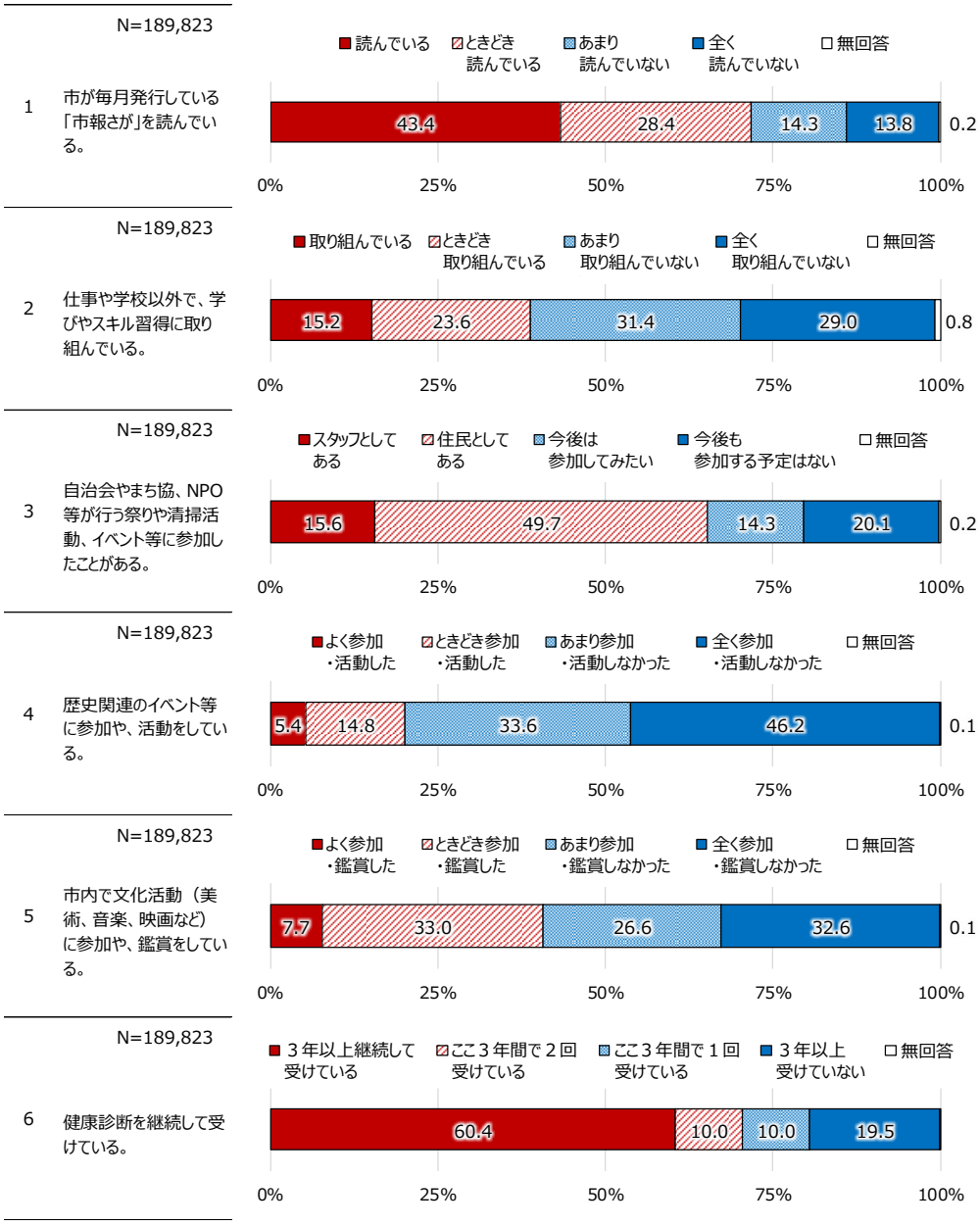
日頃（過去１年間）の生活における「取り組み」について、以下の１０項目をたずねた。

（１）佐賀市全体

１０項目の中で、「（１）市が毎月発行している「市報さが」を読んでいる。」（７１.８％）、「（６）健康診断を継続して受けている。」（７０.４％）、「（７）健康診断の結果を、自分の健康管理に活かしている。」（７７.２％）、の３項目については、肯定的意見の合計が７割を超えている。

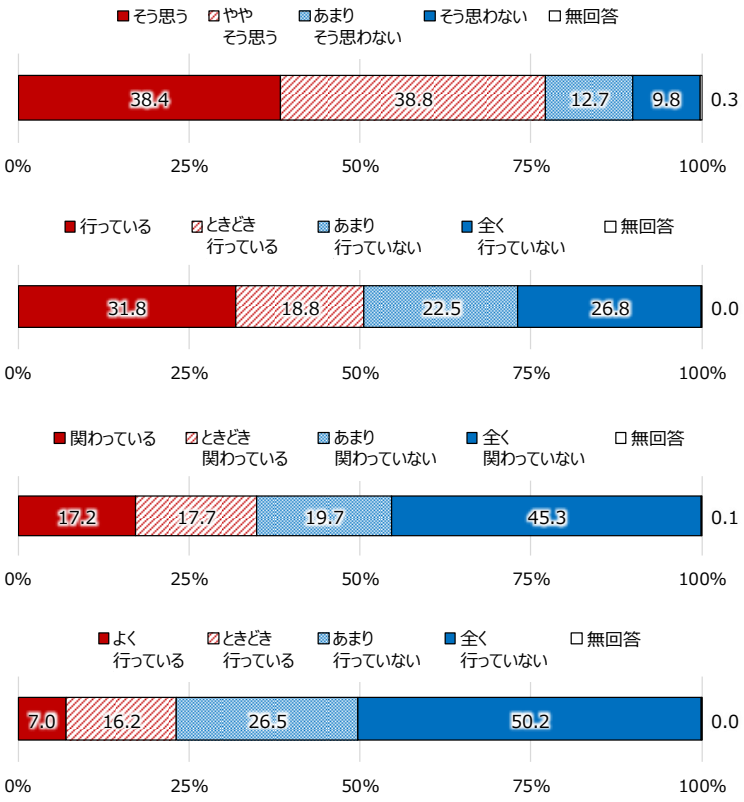
一方、肯定的意見が最も低かったのは、「（４）歴史関連のイベント等に参加や、活動をしている。」で２０.２％となっている。

＜日頃の生活における「取り組み」（佐賀市全体）＞



	肯定的意見合計 R8	R7	R6
1 市が毎月発行している「市報さが」を読んでいる。	71.8	77.9	76.0
2 仕事や学校以外で、学びやスキル習得に取り組んでいる。	38.8	31.3	29.3
3 自治会やまち協、NPO等が行う祭りや清掃活動、イベント等に参加したことがある。	65.3	-	-
4 歴史関連のイベント等に参加や、活動をしている。	20.2	10.9	12.2
5 市内で文化活動（美術、音楽、映画など）に参加や、鑑賞をしている。	40.7	39.6	42.4
6 健康診断を継続して受けている。	70.4	69.8	75.5

			肯定的意見合計		
			R8	R7	R6
7	健康診断の結果を、自分の健康管理に活かしている。	N=189,823	77.2	74.2	79.0
8	週１回以上、運動やスポーツを行っている（ウォーキング等も含む）。	N=189,823	50.6	55.3	54.5
9	「する」「みる」「ささえる（ボランティア等）」のいずれかでスポーツに関わっている。	N=189,823	34.9	37.6	-
10	スポーツ観戦のために、試合会場へ行っている。	N=189,823	23.2	29.7	-



※（３）はＲ８からの新規設問

（２）性別

性別で肯定的意見の合計のポイント差が大きい項目は、「（１）市が毎月発行している「市報さが」を読んでいる。」（１５.２ポイント差）、「（２）仕事や学校以外で、学びやスキル習得に取り組んでいる。」（１１.３ポイント差）、「（８）週１回以上、運動やスポーツを行っている（ウォーキング等も含む）。」（８.１ポイント差）となっている。

■日頃の生活における「取り組み」（肯定的意見の合計）

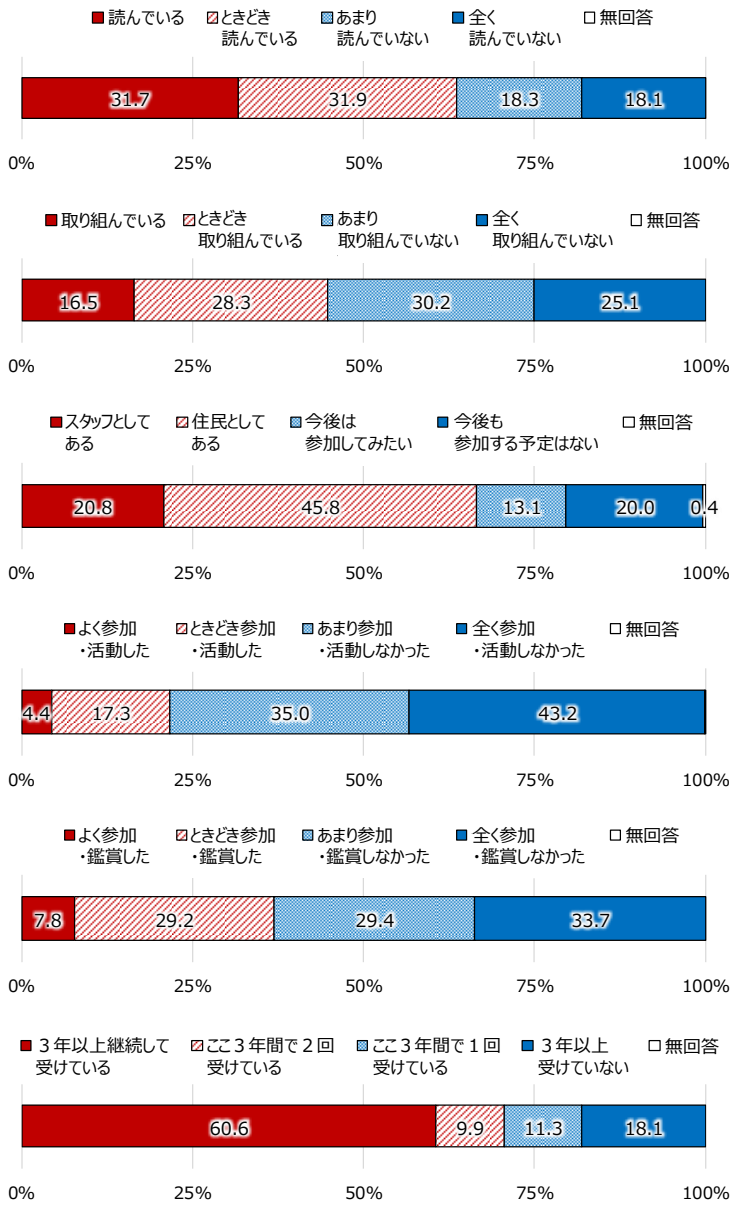
施策目標	肯定的意見　合計(%)			ポイント差（最大－最小）
	佐賀市全体	性別		
		男性	女性	
1　市が毎月発行している「市報さが」を読んでいる。	**71.8**	63.6	78.8	**15.2**
2　仕事や学校以外で、学びやスキル習得に取り組んでいる。	**38.8**	44.8	33.5	**11.3**
3　自治会やまち協、NPO等が行う祭りや清掃活動、イベント等に参加したことがある。	**65.3**	66.6	64.1	**2.5**
4　歴史関連のイベント等に参加や、活動をしている。	**20.2**	21.7	18.8	**2.9**
5　市内で文化活動（美術、音楽、映画など）に参加や、鑑賞をしている。	**40.7**	37.0	44.0	**7.0**
6　健康診断を継続して受けている。	**70.4**	70.5	70.3	**0.2**
7　健康診断の結果を、自分の健康管理に活かしている。	**77.2**	75.4	78.7	**3.3**
8　週１回以上、運動やスポーツを行っている（ウォーキング等も含む）。	**50.6**	46.3	54.4	**8.1**
9　「する」「みる」「ささえる（ボランティア等）」のいずれかでスポーツに関わっている。	**34.9**	35.5	34.3	**1.2**
10　スポーツ観戦のために、試合会場へ行っている。	**23.2**	26.6	20.2	**6.4**

※割合の高い項目 、割合が低い項目

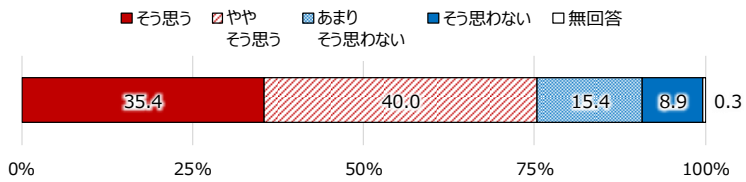
①男性

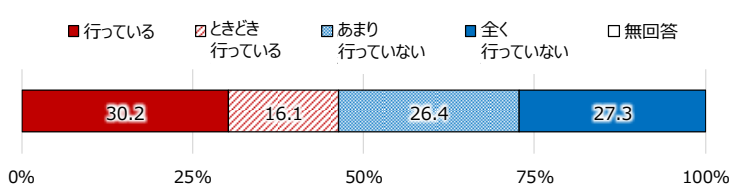
＜日頃の生活における「取り組み」（男性）＞

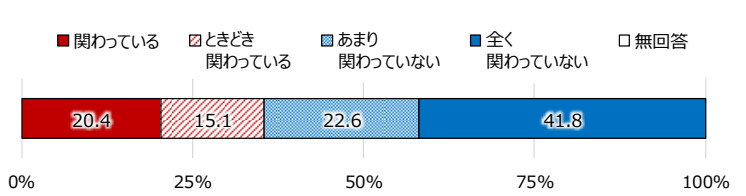
			肯定的意見合計		
			R8	R7	R6
1	市が毎月発行している「市報さが」を読んでいる。	n=88,594	63.6	71.8	70.2
2	仕事や学校以外で、学びやスキル習得に取り組んでいる。	n=88,594	44.8	29.3	28.3
3	自治会やまち協、NPO等が行う祭りや清掃活動、イベント等に参加したことがある。	n=88,594	66.6	-	-
4	歴史関連のイベント等に参加や、活動をしている。	n=88,594	21.7	13.8	12.9
5	市内で文化活動（美術、音楽、映画など）に参加や、鑑賞をしている。	n=88,594	37.0	29.8	33.2
6	健康診断を継続して受けている。	n=88,594	70.5	71.0	79.1

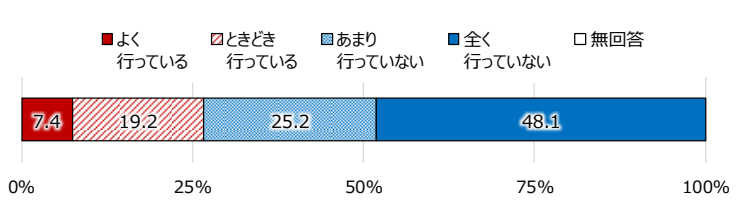


			肯定的意見合計		
			R8	R7	R6
7	健康診断の結果を、自分の健康管理に活かしている。	n=88,594	75.4	73.2	80.0
8	週１回以上、運動やスポーツを行っている（ウォーキング等も含む）。	n=88,594	46.3	51.5	58.2
9	「する」「みる」「ささえる（ボランティア等）」のいずれかでスポーツに関わっている。	n=88,594	35.5	38.6	-
10	スポーツ観戦のために、試合会場へ行っている。	n=88,594	26.6	30.8	-







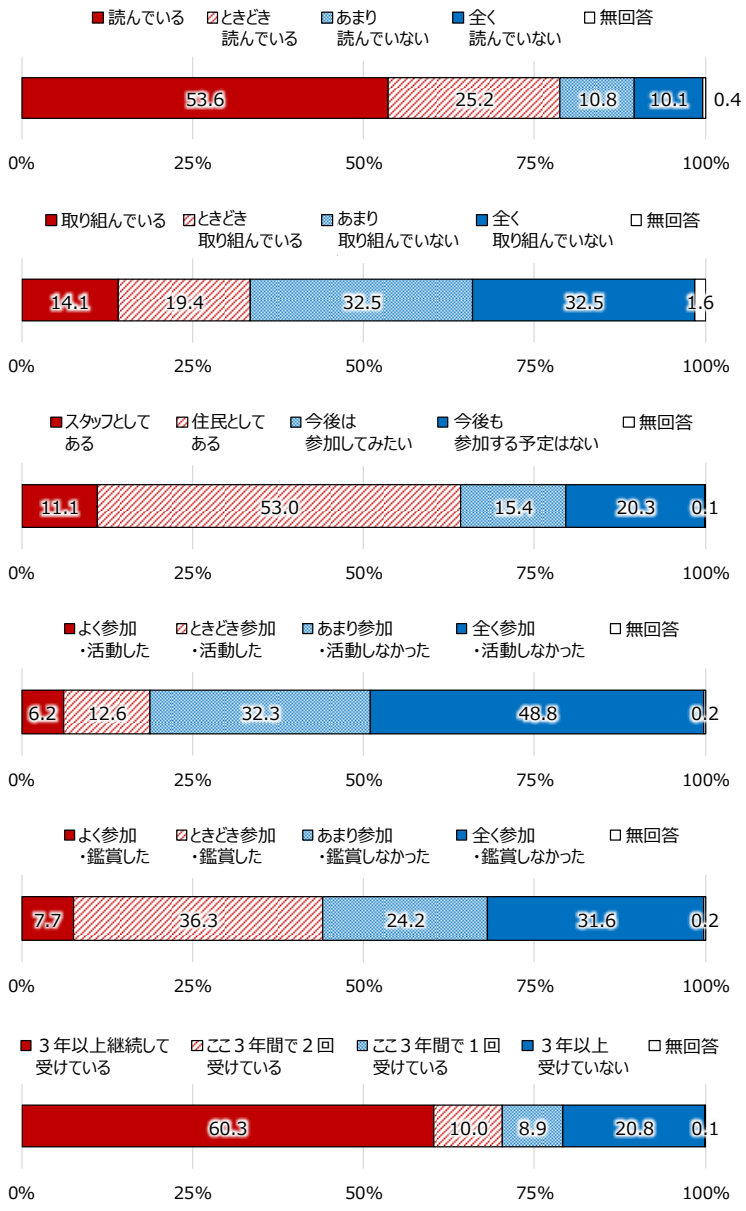


※（３）はＲ８からの新規設問

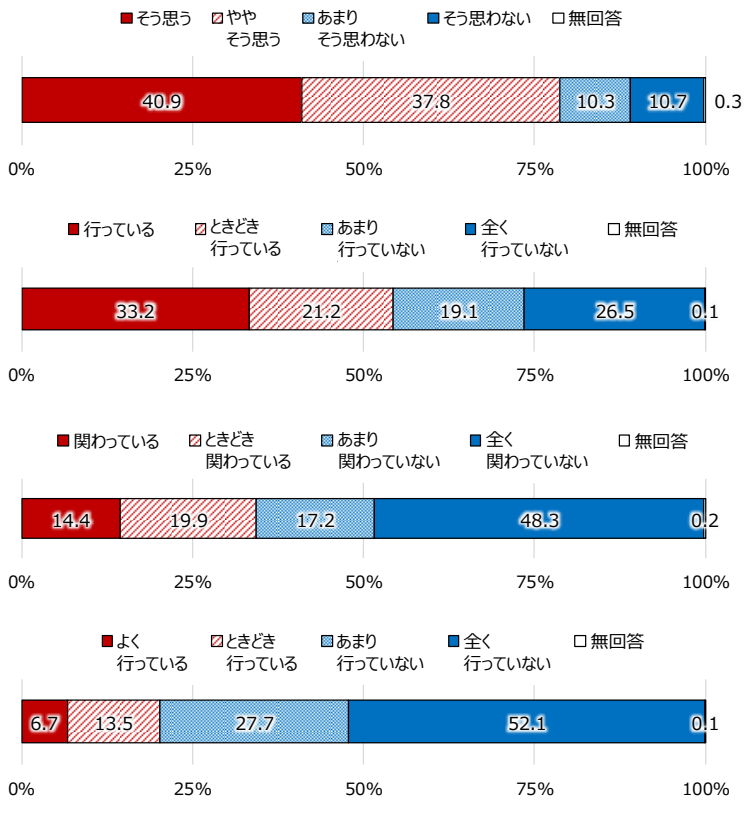
②女性

＜日頃の生活における「取り組み」（女性）＞

			肯定的意見合計		
			R8	R7	R6
1	市が毎月発行している「市報さが」を読んでいる。	n=101,229	78.8	82.3	80.0
2	仕事や学校以外で、学びやスキル習得に取り組んでいる。	n=101,229	33.5	32.9	30.0
3	自治会やまち協、NPO等が行う祭りや清掃活動、イベント等に参加したことがある。	n=101,229	64.1	-	-
4	歴史関連のイベント等に参加や、活動をしている。	n=101,229	18.8	8.7	11.1
5	市内で文化活動（美術、音楽、映画など）に参加や、鑑賞をしている。	n=101,229	44.0	46.7	49.7
6	健康診断を継続して受けている。	n=101,229	70.3	69.6	73.4



			肯定的意見合計		
			R8	R7	R6
7	健康診断の結果を、自分の健康管理に活かしている。	n=101,229	78.7	75.1	78.7
8	週１回以上、運動やスポーツを行っている（ウォーキング等も含む）。	n=101,229	54.4	57.8	51.6
9	「する」「みる」「ささえる（ボランティア等）」のいずれかでスポーツに関わっている。	n=101,229	34.3	36.6	-
10	スポーツ観戦のために、試合会場へ行っている。	n=101,229	20.2	29.3	-



※（３）はＲ８からの新規設問

（３）年代別

年代で肯定的意見の合計のポイント差が大きい項目は、「（１）市が毎月発行している「市報さが」を読んでいる。」（「７０歳以上」と「２０歳代以下」で６４.０ポイント差）、「（８）週１回以上、運動やスポーツを行っている（ウォーキング等も含む）。」（「７０歳以上」と「３０歳代」で３４.４ポイント差）、「（３）自治会やまち協、ＮＰＯ等が行う祭りや清掃活動、イベント等に参加したことがある。」（「７０歳以上」と「４０歳代」で３０.７ポイント差）、「（５）市内で文化活動（美術、音楽、映画など）に参加や、鑑賞をしている。」（「７０歳以上」と「４０歳代」で３０.７ポイント差）となっている。

■日頃の生活における「取り組み」（肯定的意見の合計）

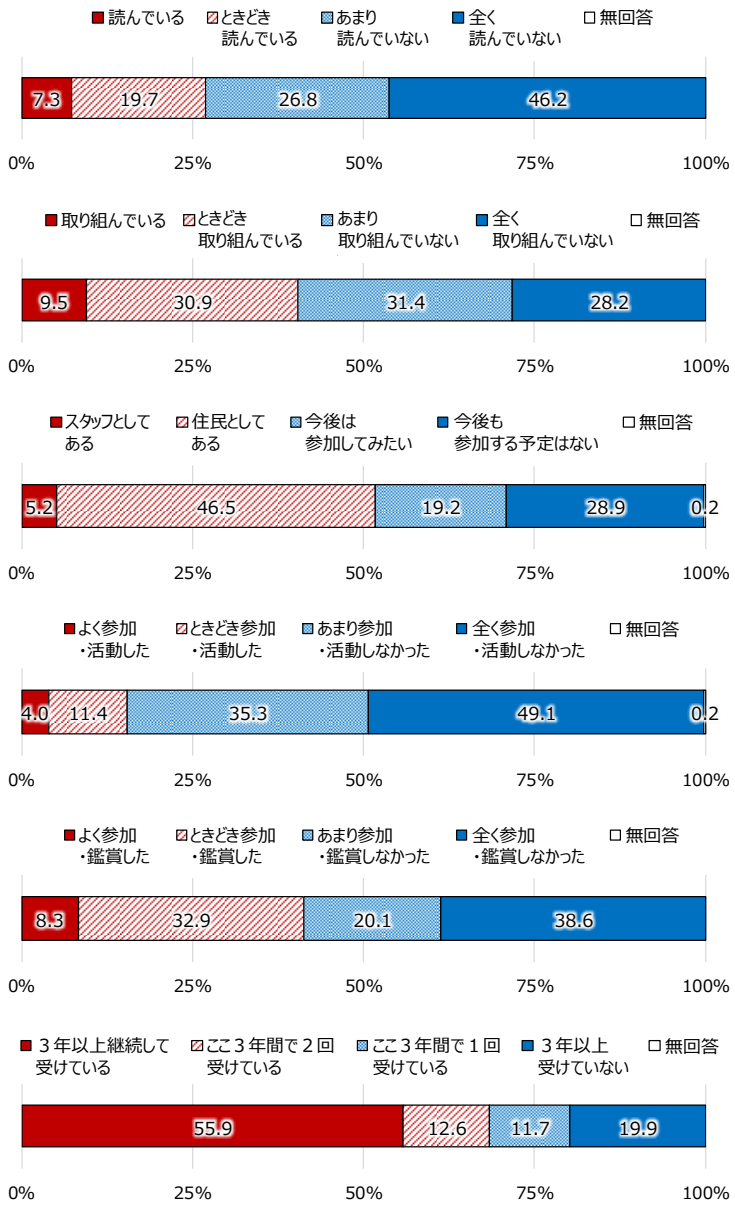
施策目標	肯定的意見　合計(%)							ポイント差（最大－最小）
	佐賀市全体	年代別						
		20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
1　市が毎月発行している「市報さが」を読んでいる。	**71.8**	27.0	62.3	74.6	69.4	83.6	91.0	**64.0**
2　仕事や学校以外で、学びやスキル習得に取り組んでいる。	**38.8**	40.4	39.4	35.6	29.8	34.7	46.9	**17.1**
3　自治会やまち協、NPO等が行う祭りや清掃活動、イベント等に参加したことがある。	**65.3**	51.7	53.3	49.4	65.5	75.7	80.1	**30.7**
4　歴史関連のイベント等に参加や、活動をしている。	**20.2**	15.4	14.0	16.6	14.3	25.2	27.8	**13.8**
5　市内で文化活動（美術、音楽、映画など）に参加や、鑑賞をしている。	**40.7**	41.2	39.1	20.6	34.3	49.3	51.3	**30.7**
6　健康診断を継続して受けている。	**70.4**	68.5	55.0	76.4	77.5	69.4	71.2	**22.5**
7　健康診断の結果を、自分の健康管理に活かしている。	**77.2**	74.0	64.4	72.6	75.3	77.6	87.5	**23.1**
8　週１回以上、運動やスポーツを行っている（ウォーキング等も含む）。	**50.6**	61.1	34.2	39.8	37.7	45.9	68.6	**34.4**
9　「する」「みる」「ささえる（ボランティア等）」のいずれかでスポーツに関わっている。	**34.9**	46.9	43.2	20.5	24.5	31.9	41.1	**26.4**
10　スポーツ観戦のために、試合会場へ行っている。	**23.2**	31.2	23.4	20.9	17.8	20.1	25.3	**13.4**

※年代間で最も割合の高い項目、最も割合が低い項目

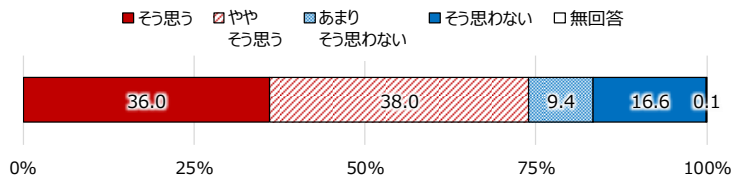
①２０歳代以下

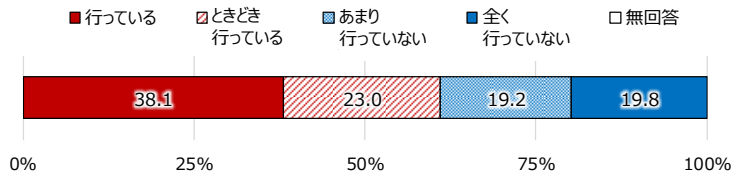
＜日頃の生活における「取り組み」（２０歳代以下）＞

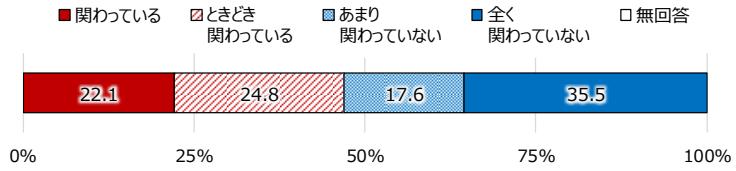
			肯定的意見合計		
			R8	R7	R6
1	市が毎月発行している「市報さが」を読んでいる。	n=25,852	27.0	33.5	43.3
2	仕事や学校以外で、学びやスキル習得に取り組んでいる。	n=25,852	40.4	43.9	40.2
3	自治会やまち協、NPO等が行う祭りや清掃活動、イベント等に参加したことがある。	n=25,852	51.7	-	-
4	歴史関連のイベント等に参加や、活動をしている。	n=25,852	15.4	11.9	14.0
5	市内で文化活動（美術、音楽、映画など）に参加や、鑑賞をしている。	n=25,852	41.2	51.3	50.8
6	健康診断を継続して受けている。	n=25,852	68.5	64.3	72.7

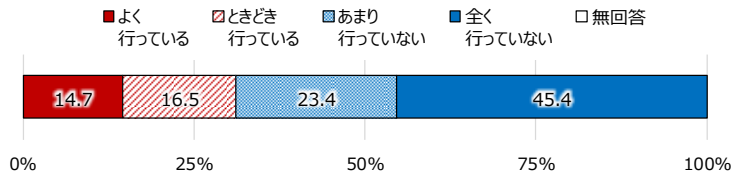


			肯定的意見合計		
			R8	R7	R6
7	健康診断の結果を、自分の健康管理に活かしている。	n=25,852	74.0	57.2	72.7
8	週１回以上、運動やスポーツを行っている（ウォーキング等も含む）。	n=25,852	61.1	59.3	54.0
9	「する」「みる」「ささえる（ボランティア等）」のいずれかでスポーツに関わっている。	n=25,852	46.9	53.5	-
10	スポーツ観戦のために、試合会場へ行っている。	n=25,852	31.2	36.4	-







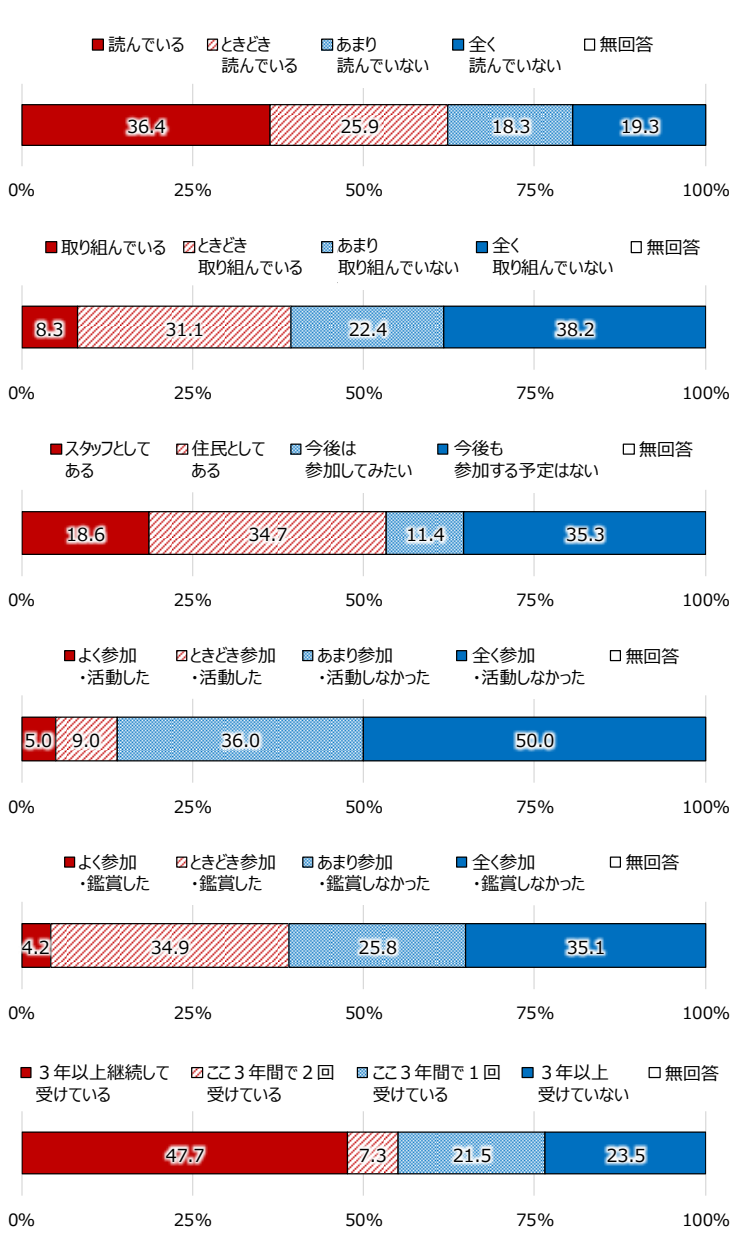


※（３）はＲ８からの新規設問

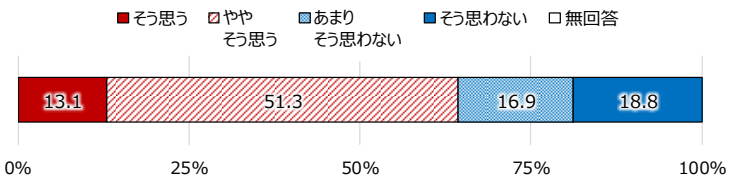
②３０歳代

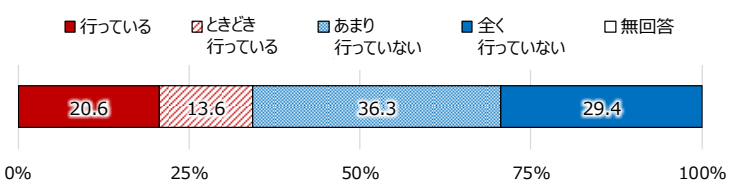
＜日頃の生活における「取り組み」（３０歳代）＞

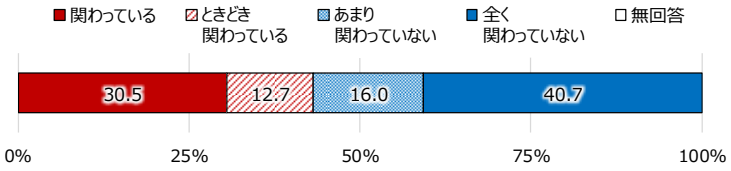
		肯定的意見合計		
		R8	R7	R6
1	市が毎月発行している「市報さが」を読んでいる。	62.3	55.7	57.8
2	仕事や学校以外で、学びやスキル習得に取り組んでいる。	39.4	32.6	39.4
3	自治会やまち協、NPO等が行う祭りや清掃活動、イベント等に参加したことがある。	53.3	-	-
4	歴史関連のイベント等に参加や、活動をしている。	14.0	7.0	14.1
5	市内で文化活動（美術、音楽、映画など）に参加や、鑑賞をしている。	39.1	44.0	50.3
6	健康診断を継続して受けている。	55.0	66.4	77.1

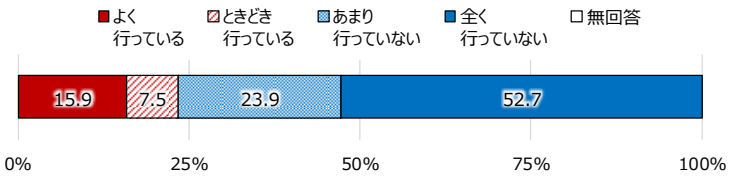


			肯定的意見合計		
			R8	R7	R6
7	健康診断の結果を、自分の健康管理に活かしている。	n=22,645	64.4	59.7	71.5
8	週１回以上、運動やスポーツを行っている（ウォーキング等も含む）。	n=22,645	34.2	49.5	46.5
9	「する」「みる」「ささえる（ボランティア等）」のいずれかでスポーツに関わっている。	n=22,645	43.2	34.4	-
10	スポーツ観戦のために、試合会場へ行っている。	n=22,645	23.4	33.8	-







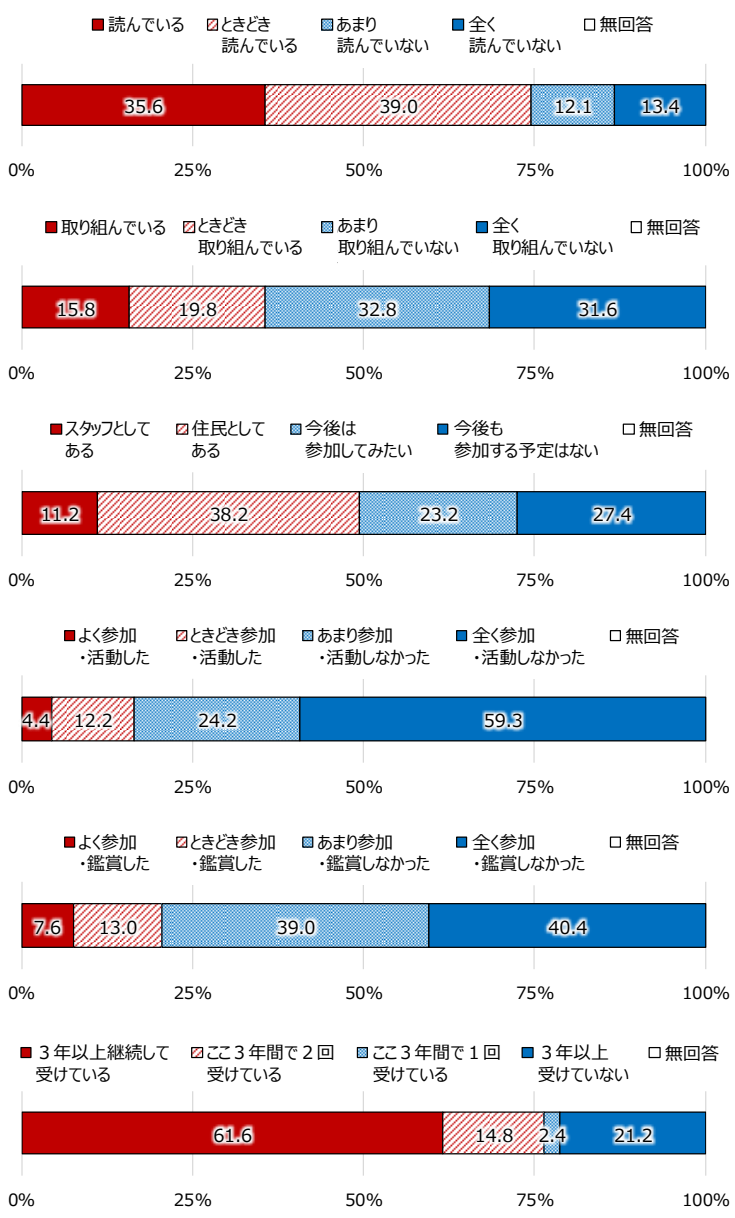


※（３）はＲ８からの新規設問

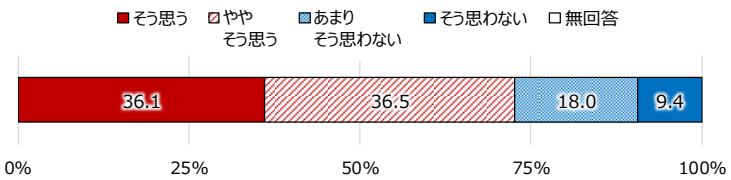
③４０歳代

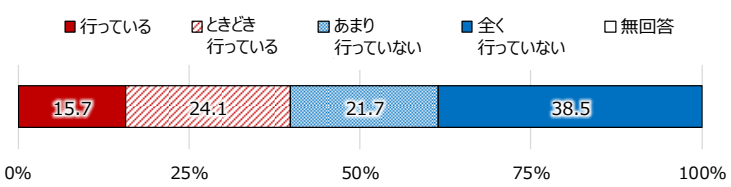
＜日頃の生活における「取り組み」（４０歳代）＞

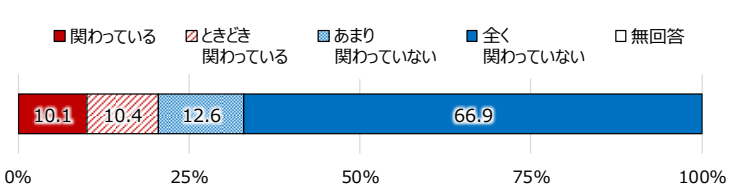
		肯定的意見合計		
		R8	R7	R6
1	市が毎月発行している「市報さが」を読んでいる。	74.6	77.5	69.1
2	仕事や学校以外で、学びやスキル習得に取り組んでいる。	35.6	32.7	31.0
3	自治会やまち協、NPO等が行う祭りや清掃活動、イベント等に参加したことがある。	49.4	-	-
4	歴史関連のイベント等に参加や、活動をしている。	16.6	12.0	6.9
5	市内で文化活動（美術、音楽、映画など）に参加や、鑑賞をしている。	20.6	34.4	48.4
6	健康診断を継続して受けている。	76.4	71.5	82.4

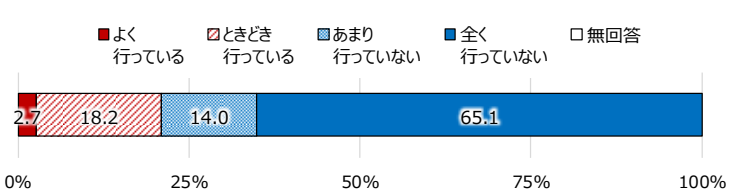


			肯定的意見合計		
			R8	R7	R6
7	健康診断の結果を、自分の健康管理に活かしている。	n=29,100	72.6	66.0	76.7
8	週１回以上、運動やスポーツを行っている（ウォーキング等も含む）。	n=29,100	39.8	42.9	42.6
9	「する」「みる」「ささえる（ボランティア等）」のいずれかでスポーツに関わっている。	n=29,100	20.5	42.3	-
10	スポーツ観戦のために、試合会場へ行っている。	n=29,100	20.9	33.1	-







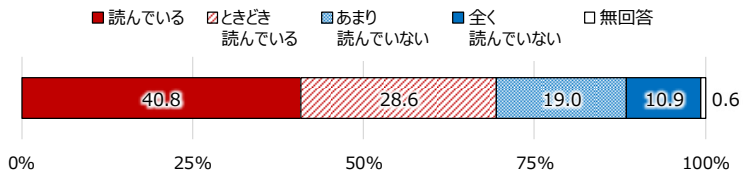


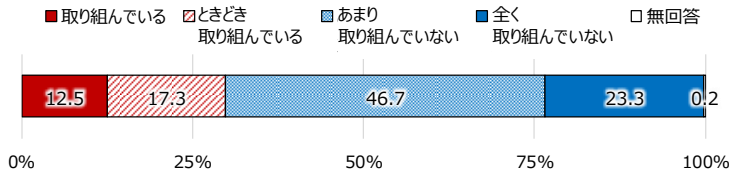
※（３）はＲ８からの新規設問

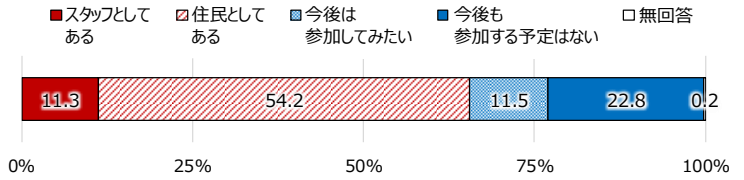
④５０歳代

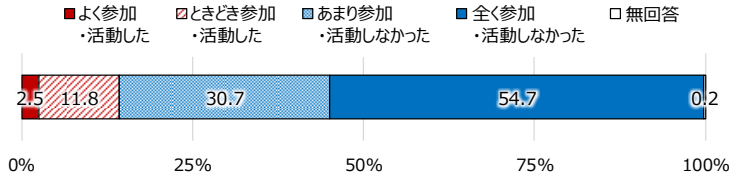
＜日頃の生活における「取り組み」（５０歳代）＞

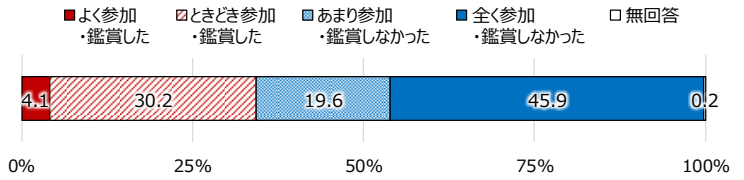
			肯定的意見合計		
			R8	R7	R6
1	市が毎月発行している「市報さが」を読んでいる。	n=31,046	69.4	79.7	70.7
2	仕事や学校以外で、学びやスキル習得に取り組んでいる。	n=31,046	29.8	22.5	24.8
3	自治会やまち協、NPO等が行う祭りや清掃活動、イベント等に参加したことがある。	n=31,046	65.5	-	-
4	歴史関連のイベント等に参加や、活動をしている。	n=31,046	14.3	15.2	9.6
5	市内で文化活動（美術、音楽、映画など）に参加や、鑑賞をしている。	n=31,046	34.3	35.8	38.3
6	健康診断を継続して受けている。	n=31,046	77.5	79.9	81.2

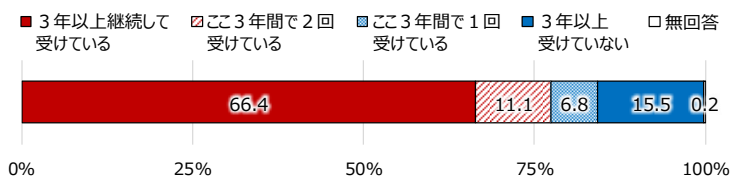




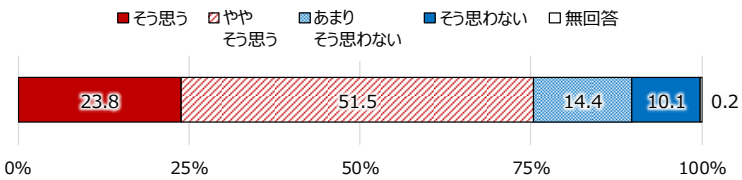


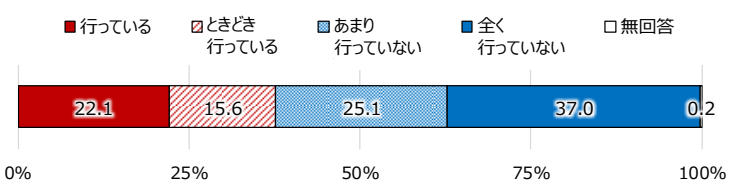


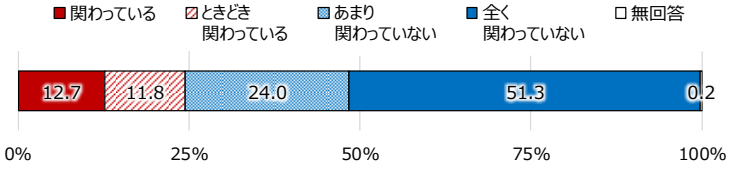


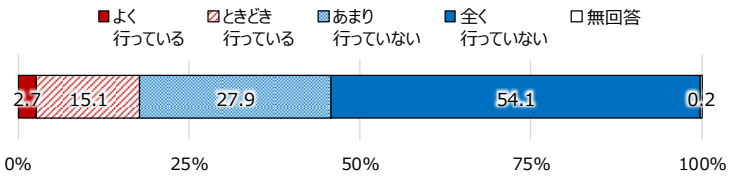


			肯定的意見合計		
			R8	R7	R6
7	健康診断の結果を、自分の健康管理に活かしている。	n=31,046	75.3	83.6	79.1
8	週１回以上、運動やスポーツを行っている（ウォーキング等も含む）。	n=31,046	37.7	44.5	47.0
9	「する」「みる」「ささえる（ボランティア等）」のいずれかでスポーツに関わっている。	n=31,046	24.5	46.0	-
10	スポーツ観戦のために、試合会場へ行っている。	n=31,046	17.8	37.1	-







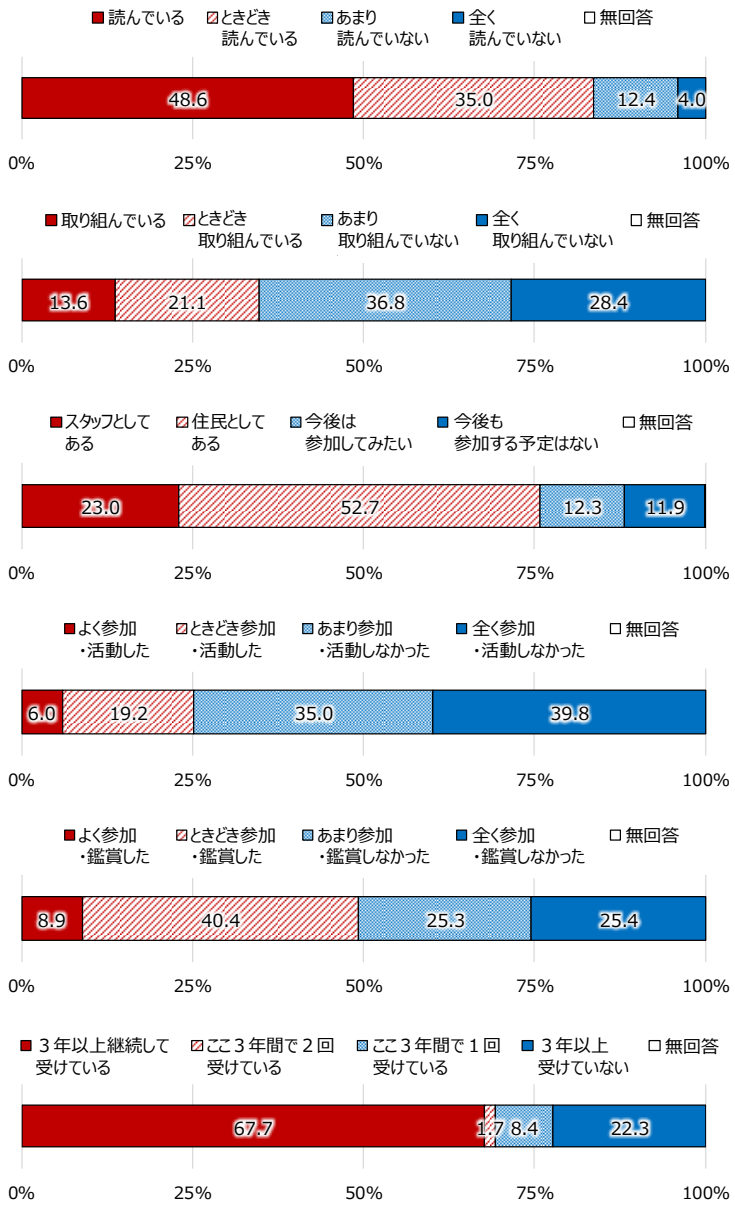


※（３）はＲ８からの新規設問

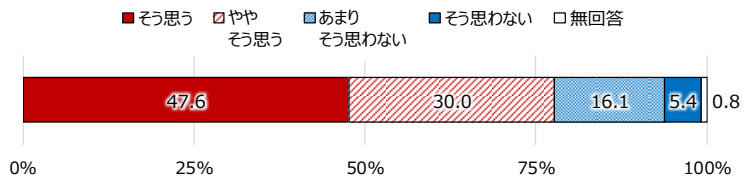
⑤６０歳代

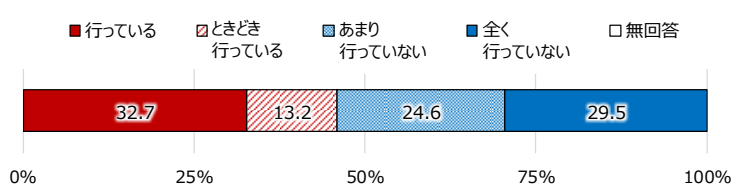
＜日頃の生活における「取り組み」（６０歳代）＞

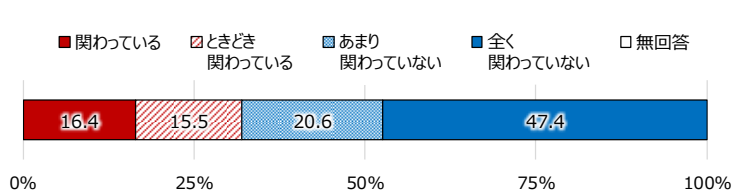
			肯定的意見合計		
			R8	R7	R6
1	市が毎月発行している「市報さが」を読んでいる。	n=28,310	83.6	87.0	79.8
2	仕事や学校以外で、学びやスキル習得に取り組んでいる。	n=28,310	34.7	27.8	26.9
3	自治会やまち協、NPO等が行う祭りや清掃活動、イベント等に参加したことがある。	n=28,310	75.7	-	-
4	歴史関連のイベント等に参加や、活動をしている。	n=28,310	25.2	3.3	12.7
5	市内で文化活動（美術、音楽、映画など）に参加や、鑑賞をしている。	n=28,310	49.3	42.5	39.1
6	健康診断を継続して受けている。	n=28,310	69.4	73.1	78.7

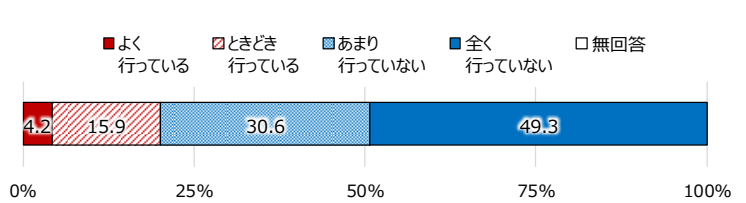


			肯定的意見合計		
			R8	R7	R6
7	健康診断の結果を、自分の健康管理に活かしている。	n=28,310	77.6	85.0	81.8
8	週１回以上、運動やスポーツを行っている（ウォーキング等も含む）。	n=28,310	45.9	60.1	48.7
9	「する」「みる」「ささえる（ボランティア等）」のいずれかでスポーツに関わっている。	n=28,310	31.9	33.0	-
10	スポーツ観戦のために、試合会場へ行っている。	n=28,310	20.1	27.7	-







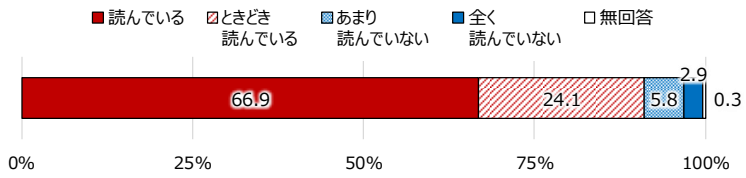


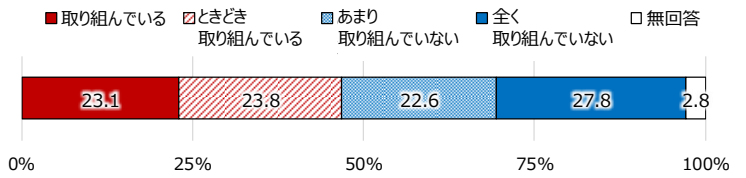
※（３）はＲ８からの新規設問

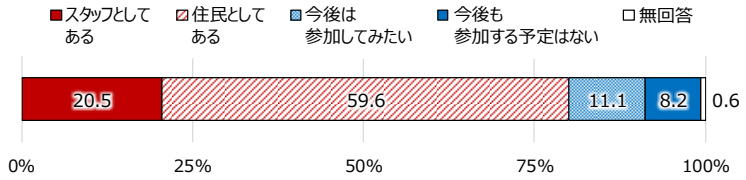
⑥７０歳以上

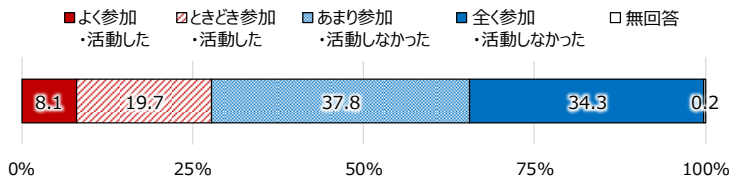
＜日頃の生活における「取り組み」（７０歳以上）＞

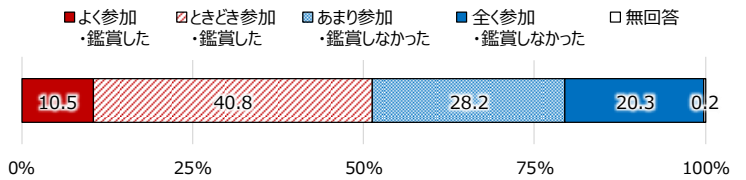
			肯定的意見合計		
			R8	R7	R6
1	n=52,870	市が毎月発行している「市報さが」を読んでいる。	91.0	88.3	87.5
2	n=52,870	仕事や学校以外で、学びやスキル習得に取り組んでいる。	46.9	32.9	27.1
3	n=52,870	自治会やまち協、NPO等が行う祭りや清掃活動、イベント等に参加したことがある。	80.1	-	-
4	n=52,870	歴史関連のイベント等に参加や、活動をしている。	27.8	13.7	13.5
5	n=52,870	市内で文化活動（美術、音楽、映画など）に参加や、鑑賞をしている。	51.3	37.6	40.4
6	n=52,870	健康診断を継続して受けている。	71.2	66.5	71.1

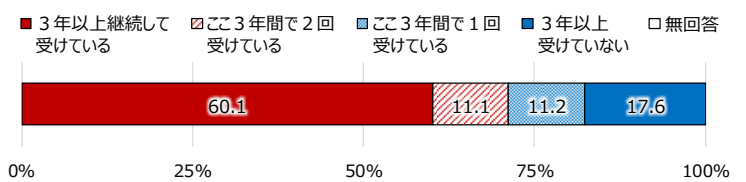




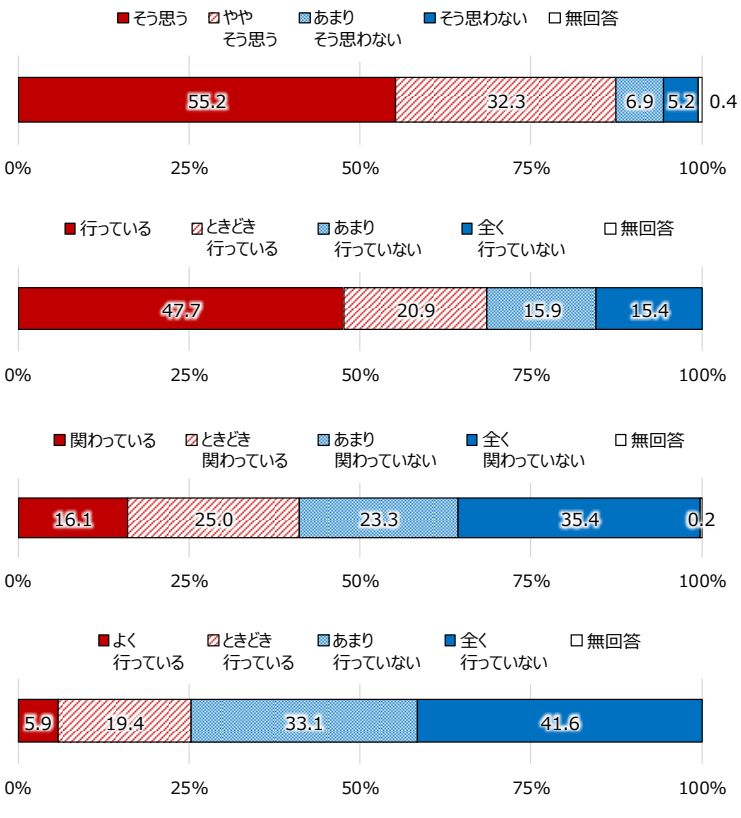








			肯定的意見合計		
			R8	R7	R6
7	健康診断の結果を、自分の健康管理に活かしている。	n=52,870	87.5	77.1	81.0
8	週１回以上、運動やスポーツを行っている（ウォーキング等も含む）。	n=52,870	68.6	61.7	64.3
9	「する」「みる」「ささえる（ボランティア等）」のいずれかでスポーツに関わっている。	n=52,870	41.1	33.5	-
10	スポーツ観戦のために、試合会場へ行っている。	n=52,870	25.3	25.1	-



※（３）はＲ８からの新規設問

６　家事･育児･介護にかける時間

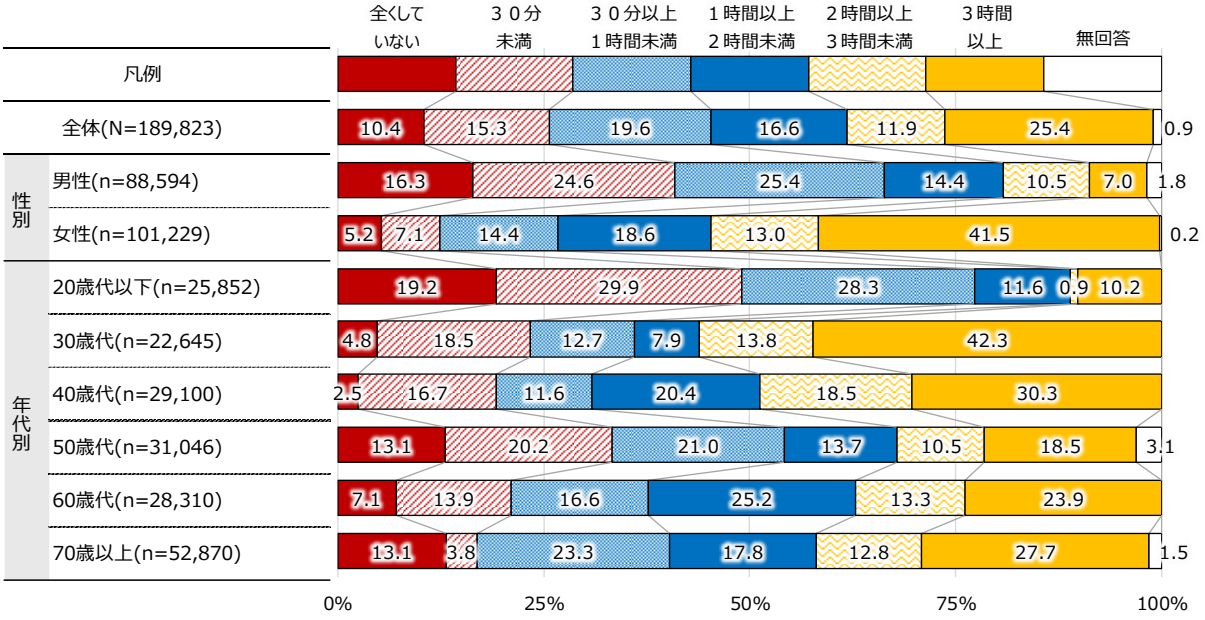
（１）平日における家事･育児･介護時間

平日における家事･育児･介護時間について、「３時間以上」が２５.４%と最も高く、次いで「３０分以上１時間未満」が１９.６%、「１時間以上２時間未満」が１６.６%となっている。

性別にみると、「男性」では「３０分以上１時間未満」が２５.４%と最も高く、次いで「３０分未満」が２４.６%、「全くしていない」が１６.３%となっている。「女性」では「３時間以上」が４１.５%と最も高く、次いで「１時間以上２時間未満」が１８.６%となっており、男性は１時間未満の割合が全体の７割弱なのに対し、女性は１時間以上の割合が全体の７割を超えている。

年代別にみると、「３時間以上」の割合は「３０歳代」（４２.３%）、「４０歳代」（３０.３%）、「７０歳以上」（２７.７%）で最も高くなっている。

＜１日にかける家事･育児･介護時間（平日）＞



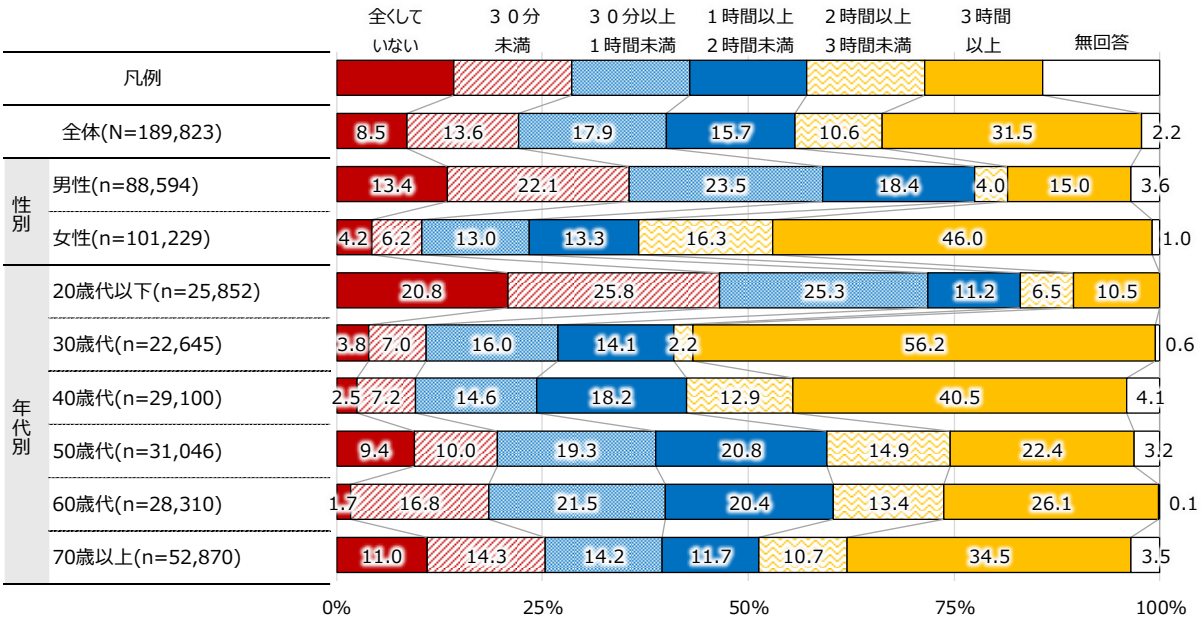
（２）休日における家事・育児・介護時間

休日における家事・育児・介護時間について、「３時間以上」が３１．５％と最も高く、次いで「３０分以上１時間未満」が１７．９％、「１時間以上２時間未満」が１５．７％となっている。

性別にみると、「男性」では「３０分以上１時間未満」が２３．５％と最も高く、次いで「３０分未満」が２２．１％、「１時間以上２時間未満」が１８．４％となっている。「女性」では「３時間以上」が４６．０％と最も高く、次いで「２時間以上３時間未満」が１６．３％、「１時間以上２時間未満」が１３．３％となっている。

年代別にみると、「２０歳代以下」を除くすべての年代で「３時間以上」の割合が最も高く、「３０歳代」が５６．２％、「４０歳代」が４０．５％、「７０歳以上」が３４．５％となっている。

＜１日にかける家事・育児・介護時間（休日）＞



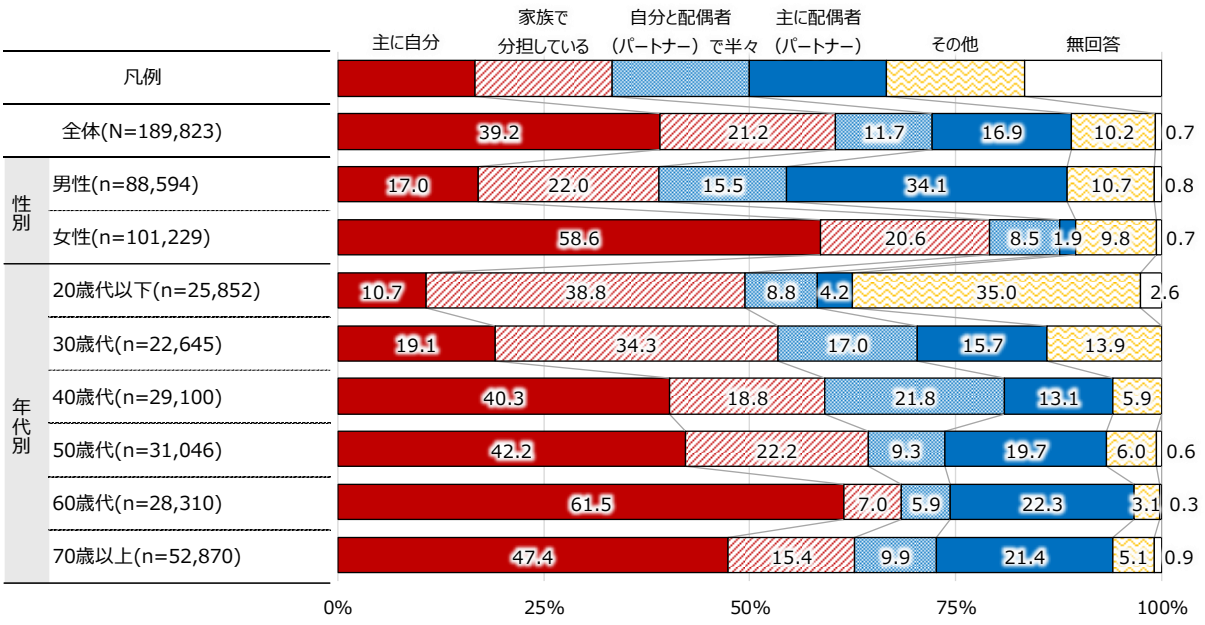
（３）家庭における主な家事・育児・介護の担い手

家庭における主な家事・育児・介護の担い手について、「主に自分」の割合が３９．２％と最も高く、次いで「家族で分担している」が２１．２％、「主に配偶者（パートナー）」が１６．９％となっている。

性別にみると、「男性」では「主に配偶者（パートナー）」が３４．１％と最も高く、次いで「家族で分担している」が２２．０％、「主に自分」が１７．０％となっている。「女性」では「主に自分」が５８．６％と最も高く、次いで「家族で分担している」が２０．６％、「その他」が９．８％となっている。

年代別にみると、「２０歳代以下」および「３０歳代」では「家族で分担している」の割合が最も高くなっている。一方、「４０歳代」以降では「主に自分」の割合が最も高くなり、特に「６０歳代」では６１．５％となっている。若い世代ほど家族で分担する傾向がみられる一方、年代が高くなるにつれて自身が主な担い手となる傾向がみられる。

＜家庭における主な家事・育児・介護の担い手＞



7　施策の取組に対する満足度

「佐賀市未来共創プラン」で策定した２７の施策項目ごとに定められた、暮らしやすさや利便性など「現状の満足度」を評価してもらった。

なお、本報告書ではこれらの分析を行うにあたり、２７の施策を以下の項目名で表記している。

■アンケートで質問した施策項目と取組内容

施策名	取組の内容
◆子育て・教育	
【１】　切れ目のない子育て支援の充実	妊娠から子育てまでの支援体制の充実など
【２】　自ら考え、行動し、生きる力を身につける教育の推進	主体性を育み、多様な学びを支える教育環境の充実など
【３】　いつでもどこでも学ぶことができるまち	図書館の改修や生涯学習の機会や場の充実等など
◆健康・福祉	
【４】　地域共生社会の実現	地域で支え合い、安心して暮らせる地域づくりなど
【５】　健康を意識するきっかけづくり	健診や運動の普及を通した健康づくりなど
◆文化・スポーツ	
【６】　する・みる・ささえるスポーツの推進	スポーツを楽しみ、支える環境づくりなど
【７】　文化を身近に感じふれあえるまち	歴史や文化芸術に親しむ機会や場づくりなど
◆経済・観光	
【８】　まちの稼ぐ力を高める経済の推進	起業や企業誘致の推進による産業力の強化など
【９】　佐賀らしい観光の提供	佐賀市の魅力を磨き上げる観光振興など
【10】　まちなかの魅力向上	まちなかの賑わい創出の推進など
◆農林水産	
【11】　稼げる農林水産業	最新技術を活用した生産力の向上など
【12】　地場産品のブランド力向上と販路拡大	特色を生かした地場産業の活性化など
【13】　未来を担う人材の育成	新規就農者や担い手の育成、幅広い世代への農林水産業体験の充実など

施策名	取組の内容
◆生活・環境	
【14】　脱炭素が当たり前の社会の実現	再生可能エネルギーや省エネの推進など
【15】　「捨てる暮らし」から「活かす暮らし」へ	資源循環への取り組み推進など
【16】　豊かな自然と心地よい暮らしの調和	自然環境の保全と外来生物対策の強化など
◆コミュニティ	
【17】　みんなが主役のまちづくり	市民等が主体で進めるまちづくりなど
【18】　自分らしく幸せに暮らし、支え合う社会の実現	多様な人材が活躍できる社会づくりなど
【19】　多文化共生による暮らしやすさの推進	多様性の尊重とグローバル人材の育成の推進など
◆防災・安全	
【20】　最新技術を活用した総合的な防災・危機管理体制の充実	防災情報の伝達や危機管理体制の充実など
【21】　水害に備えたまちづくり	治水対策や水害に強いまちづくりなど
【22】　地域ぐるみによる生活者の安全確保	地域などと連携した防犯や安全対策など
◆都市・交通	
【23】　魅力ある居住環境やまちのみどりと美しい景観の創出	公園や緑地整備と景観形成の推進など
【24】　多様な移動ニーズに応える地域公共交通	AIや自動運転を活用した新たな移動手段の確保など
【25】　暮らしを支える都市基盤の整備	道路や上下水道など生活インフラの計画的な整備など
◆行政経営	
【26】　インナー・アウタープロモーションの推進	まちの魅力発信と市に対する愛着の醸成など
【27】　行政運営のDX推進	デジタル技術を活用した市民サービスの向上など

（１）現状の満足度

１）佐賀市全体

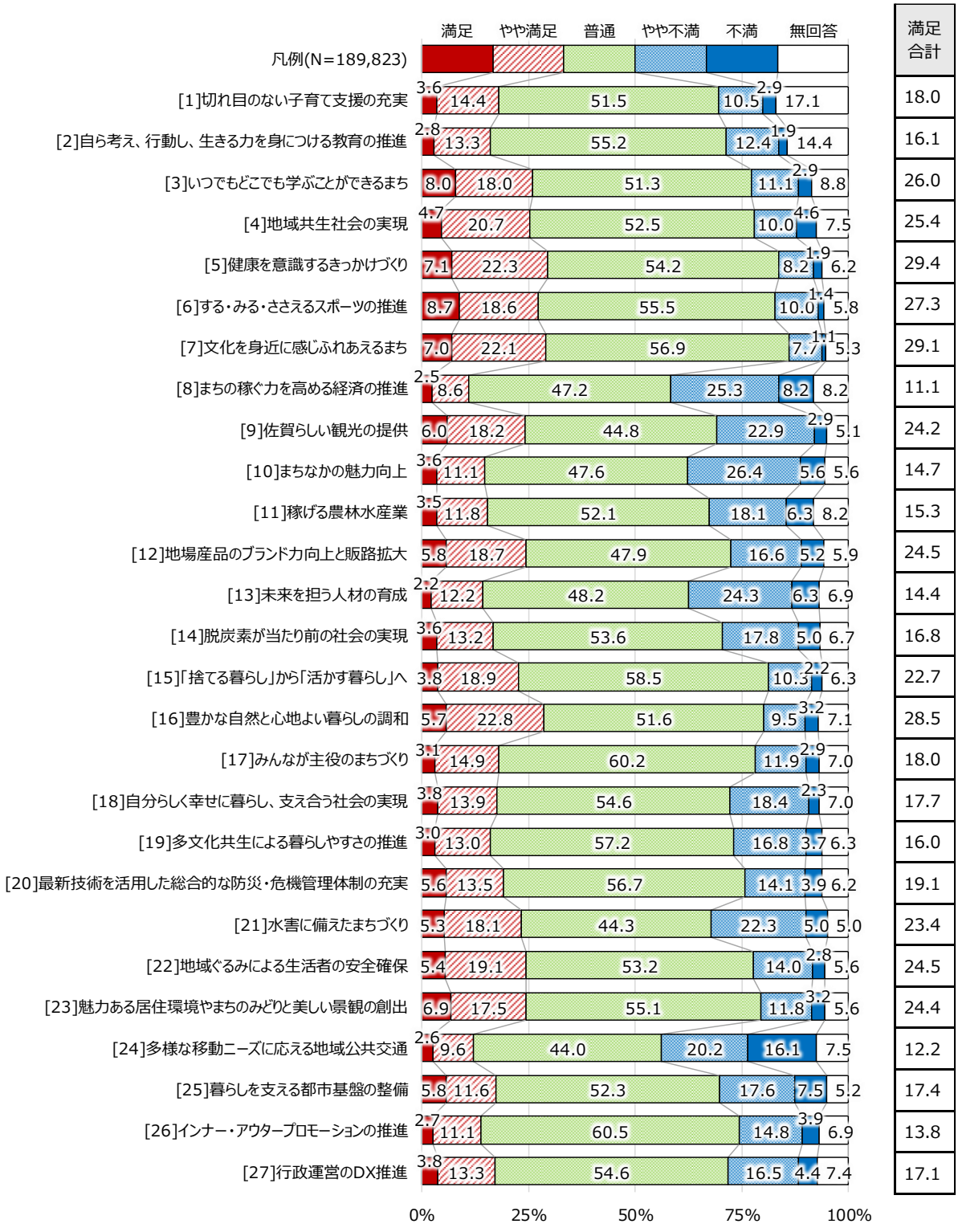
施策の取組に対する満足度について、「満足」と「やや満足」を合わせた『満足度合計』の割合は「［５］健康を意識するきっかけづくり」が２９．４％と最も高く、次いで「［７］文化を身近に感じふれあえるまち」が２９．１％、「［１６］豊かな自然と心地よい暮らしの調和」が２８．５％となっている。一方で、「［８］まちの稼ぐ力を高める経済の推進」は１１．１％と最も低くなっている。

■取組の満足度（佐賀市全体）

	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答	満足度合計
[1]切れ目のない子育て支援の充実	3.6	14.4	51.5	10.5	2.9	17.1	18.0
[2]自ら考え、行動し、生きる力を身につける教育の推進	2.8	13.3	55.2	12.4	1.9	14.4	16.1
[3]いつでもどこでも学ぶことができるまち	8.0	18.0	51.3	11.1	2.9	8.8	26.0
[4]地域共生社会の実現	4.7	20.7	52.5	10.0	4.6	7.5	25.4
[5]健康を意識するきっかけづくり	7.1	22.3	54.2	8.2	1.9	6.2	29.4
[6]する・みる・ささえるスポーツの推進	8.7	18.6	55.5	10.0	1.4	5.8	27.3
[7]文化を身近に感じふれあえるまち	7.0	22.1	56.9	7.7	1.1	5.3	29.1
[8]まちの稼ぐ力を高める経済の推進	2.5	8.6	47.2	25.3	8.2	8.2	11.1
[9]佐賀らしい観光の提供	6.0	18.2	44.8	22.9	2.9	5.1	24.2
[10]まちなかの魅力向上	3.6	11.1	47.6	26.4	5.6	5.6	14.7
[11]稼げる農林水産業	3.5	11.8	52.1	18.1	6.3	8.2	15.3
[12]地場産品のブランド力向上と販路拡大	5.8	18.7	47.9	16.6	5.2	5.9	24.5
[13]未来を担う人材の育成	2.2	12.2	48.2	24.3	6.3	6.9	14.4
[14]脱炭素が当たり前の社会の実現	3.6	13.2	53.6	17.8	5.0	6.7	16.8
[15]「捨てる暮らし」から「活かす暮らし」へ	3.8	18.9	58.5	10.3	2.2	6.3	22.7
[16]豊かな自然と心地よい暮らしの調和	5.7	22.8	51.6	9.5	3.2	7.1	28.5
[17]みんなが主役のまちづくり	3.1	14.9	60.2	11.9	2.9	7.0	18.0
[18]自分らしく幸せに暮らし、支え合う社会の実現	3.8	13.9	54.6	18.4	2.3	7.0	17.7
[19]多文化共生による暮らしやすさの推進	3.0	13.0	57.2	16.8	3.7	6.3	16.0
[20]最新技術を活用した総合的な防災・危機管理体制の充実	5.6	13.5	56.7	14.1	3.9	6.2	19.1
[21]水害に備えたまちづくり	5.3	18.1	44.3	22.3	5.0	5.0	23.4
[22]地域ぐるみによる生活者の安全確保	5.4	19.1	53.2	14.0	2.8	5.6	24.5
[23]魅力ある居住環境やまちのみどりと美しい景観の創出	6.9	17.5	55.1	11.8	3.2	5.6	24.4
[24]多様な移動ニーズに応える地域公共交通	2.6	9.6	44.0	20.2	16.1	7.5	12.2
[25]暮らしを支える都市基盤の整備	5.8	11.6	52.3	17.6	7.5	5.2	17.4
[26]インナー・アウタープロモーションの推進	2.7	11.1	60.5	14.8	3.9	6.9	13.8
[27]行政運営のDX推進	3.8	13.3	54.6	16.5	4.4	7.4	17.1

※割合が高い上位３項目、割合が低い下位３項目

＜取組の満足度（佐賀市全体）＞



２）性別

性別で『満足度』のポイント差が大きい項目は、「（１５）「捨てる暮らし」から「活かす暮らし」へ」（１３.２ポイント差）、「（２）自ら考え、行動し、生きる力を身につける教育の推進」（１１.２ポイント差）、「（５）健康を意識するきっかけづくり」（８.９ポイント差）となっている。

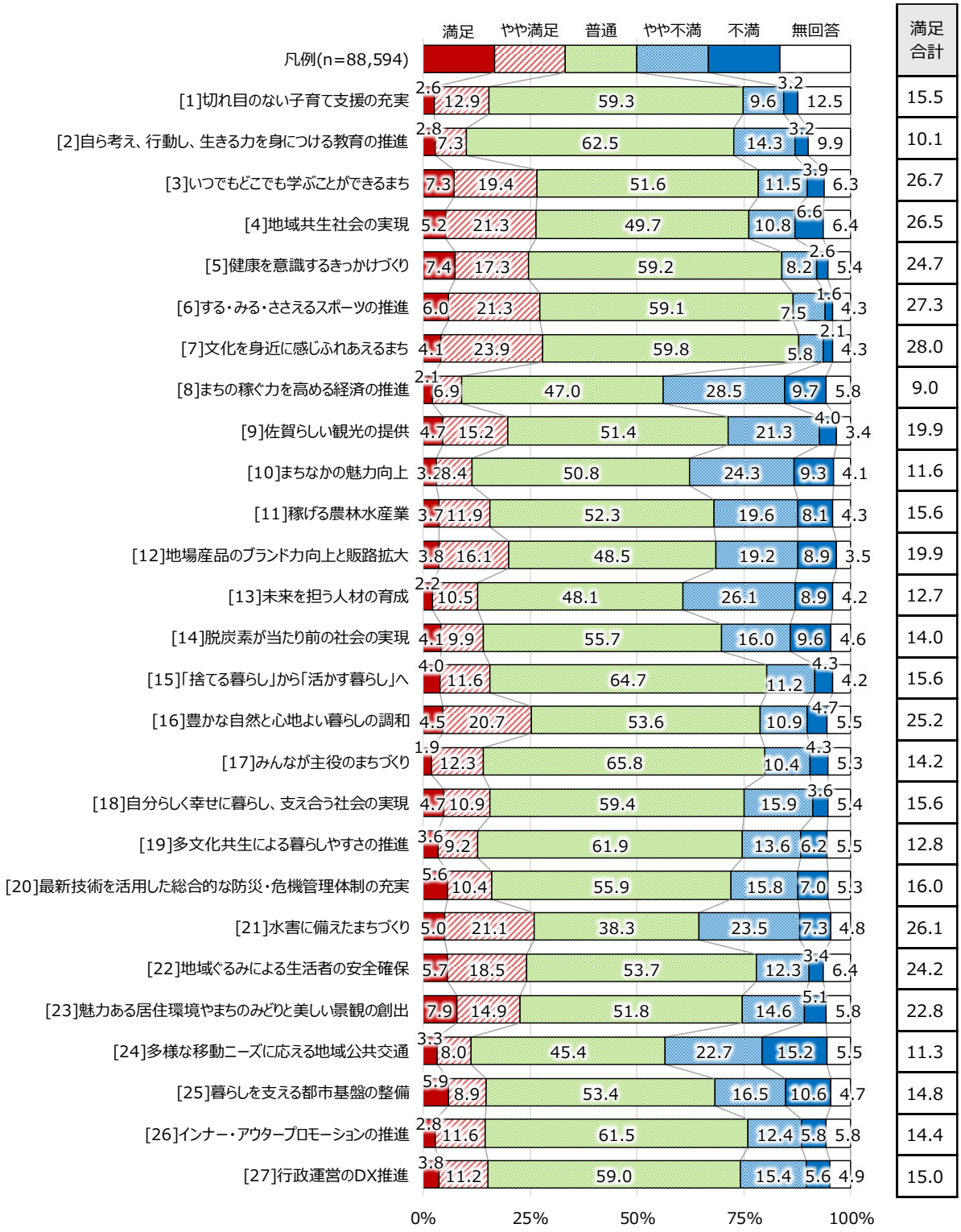
■取組の満足度（満足度の合計）

施策目標	満足度　合計(%)			ポイント差（最大－最小）
	佐賀市全体	性別		
		男性	女性	
1　切れ目のない子育て支援の充実	**18.0**	15.5	20.2	**4.7**
2　自ら考え、行動し、生きる力を身につける教育の推進	**16.1**	10.1	21.3	**11.2**
3　いつでもどこでも学ぶことができるまち	**26.0**	26.7	25.4	**1.3**
4　地域共生社会の実現	**25.4**	26.5	24.4	**2.1**
5　健康を意識するきっかけづくり	**29.4**	24.7	33.6	**8.9**
6　する・みる・ささえるスポーツの推進	**27.3**	27.3	27.3	**0.0**
7　文化を身近に感じふれあえるまち	**29.1**	28.0	30.1	**2.1**
8　まちの稼ぐ力を高める経済の推進	**11.1**	9.0	12.8	**3.8**
9　佐賀らしい観光の提供	**24.2**	19.9	28.1	**8.2**
10　まちなかの魅力向上	**14.7**	11.6	17.5	**5.9**
11　稼げる農林水産業	**15.3**	15.6	15.0	**0.6**
12　地場産品のブランド力向上と販路拡大	**24.5**	19.9	28.5	**8.6**
13　未来を担う人材の育成	**14.4**	12.7	15.8	**3.1**
14　脱炭素が当たり前の社会の実現	**16.8**	14.0	19.3	**5.3**
15　「捨てる暮らし」から「活かす暮らし」へ	**22.7**	15.6	28.8	**13.2**
16　豊かな自然と心地よい暮らしの調和	**28.5**	25.2	31.5	**6.3**
17　みんなが主役のまちづくり	**18.0**	14.2	21.3	**7.1**
18　自分らしく幸せに暮らし、支え合う社会の実現	**17.7**	15.6	19.4	**3.8**
19　多文化共生による暮らしやすさの推進	**16.0**	12.8	18.8	**6.0**
20　最新技術を活用した総合的な防災・危機管理体制の充実	**19.1**	16.0	21.9	**5.9**
21　水害に備えたまちづくり	**23.4**	26.1	21.1	**5.0**
22　地域ぐるみによる生活者の安全確保	**24.5**	24.2	24.7	**0.5**
23　魅力ある居住環境やまちのみどりと美しい景観の創出	**24.4**	22.8	25.8	**3.0**
24　多様な移動ニーズに応える地域公共交通	**12.2**	11.3	13.0	**1.7**
25　暮らしを支える都市基盤の整備	**17.4**	14.8	19.7	**4.9**
26　インナー・アウタープロモーションの推進	**13.8**	14.4	13.4	**1.0**
27　行政運営のDX推進	**17.1**	15.0	18.9	**3.9**

※割合の高い項目 、割合が低い項目

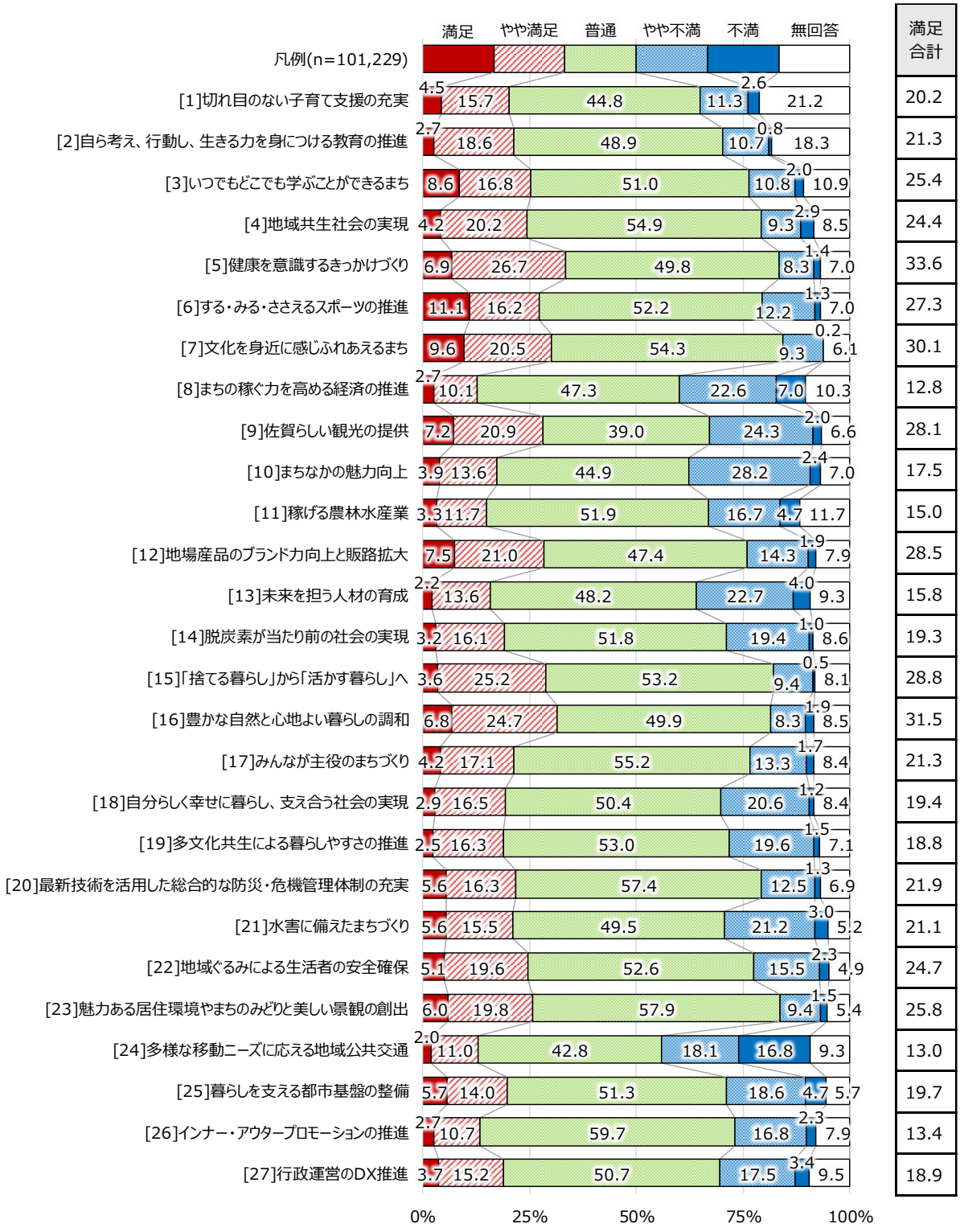
①男性

＜取組の満足度（男性）＞



②女性

＜取組の満足度（女性）＞



３）年代別

年代別で『満足度』のポイント差が大きい項目は、「（２２）地域ぐるみによる生活者の安全確保」（「３０歳代」と「６０歳代」で２４.３ポイント差）、「（２３）魅力ある居住環境やまちのみどりと美しい景観の創出」（「２０歳代以下」と「６０歳代」で２２.０ポイント差）、「（４）地域共生社会の実現」（「２０歳代以下」と「４０歳代」で２１.４ポイント差）となっている。全体として、２０歳代以下および３０歳代では満足度が高い項目が多い一方、４０歳代以降では低い項目が目立っている。

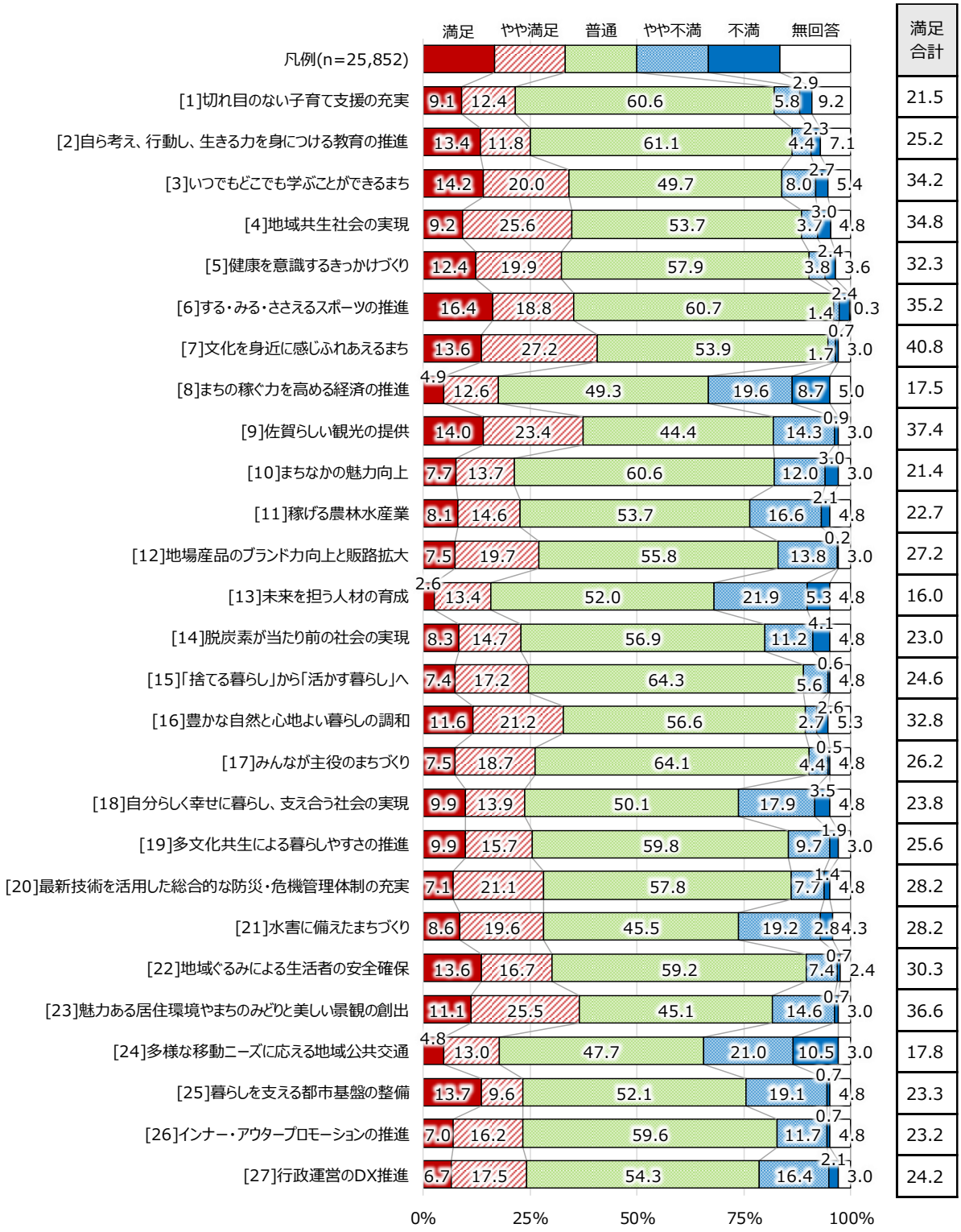
■取組の満足度（満足度の合計）

施策目標	満足度　合計(%)							ポイント差（最大－最小）
	佐賀市全体	年代別						
		20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
1　切れ目のない子育て支援の充実	**18.0**	21.5	24.6	25.5	15.8	18.9	10.1	**15.4**
2　自ら考え、行動し、生きる力を身につける教育の推進	**16.1**	25.2	23.2	16.2	11.2	16.9	11.1	**14.1**
3　いつでもどこでも学ぶことができるまち	**26.0**	34.2	26.9	22.2	23.6	30.8	22.4	**12.0**
4　地域共生社会の実現	**25.4**	34.8	31.4	13.4	22.9	27.9	24.9	**21.4**
5　健康を意識するきっかけづくり	**29.4**	32.3	34.3	25.4	24.4	22.3	34.9	**12.6**
6　する・みる・ささえるスポーツの推進	**27.3**	35.2	33.1	18.8	25.6	26.6	27.1	**16.4**
7　文化を身近に感じふれあえるまち	**29.1**	40.8	32.5	27.3	27.9	24.8	25.9	**16.0**
8　まちの稼ぐ力を高める経済の推進	**11.1**	17.5	14.4	16.8	8.3	8.7	6.3	**11.2**
9　佐賀らしい観光の提供	**24.2**	37.4	22.2	26.3	18.5	26.0	20.1	**18.9**
10　まちなかの魅力向上	**14.7**	21.4	17.5	11.9	19.8	9.9	11.3	**11.5**
11　稼げる農林水産業	**15.3**	22.7	22.3	21.2	10.8	13.1	9.3	**13.4**
12　地場産品のブランド力向上と販路拡大	**24.5**	27.2	25.9	29.2	26.8	31.0	15.2	**15.8**
13　未来を担う人材の育成	**14.4**	16.0	18.9	7.6	13.0	11.6	17.7	**11.3**
14　脱炭素が当たり前の社会の実現	**16.8**	23.0	11.6	14.4	13.7	15.9	19.7	**11.4**
15　「捨てる暮らし」から「活かす暮らし」へ	**22.7**	24.6	21.9	19.9	20.1	21.4	25.6	**5.7**
16　豊かな自然と心地よい暮らしの調和	**28.5**	32.8	25.8	32.0	24.2	24.9	30.3	**8.6**
17　みんなが主役のまちづくり	**18.0**	26.2	12.6	18.0	18.3	17.0	16.7	**13.6**
18　自分らしく幸せに暮らし、支え合う社会の実現	**17.7**	23.8	17.0	18.6	21.2	12.3	15.3	**11.5**
19　多文化共生による暮らしやすさの推進	**16.0**	25.6	18.4	13.9	10.8	13.2	15.9	**14.8**
20　最新技術を活用した総合的な防災・危機管理体制の充実	**19.1**	28.2	29.5	14.7	14.4	12.1	19.3	**17.4**
21　水害に備えたまちづくり	**23.4**	28.2	22.4	20.0	15.7	18.1	30.6	**14.9**
22　地域ぐるみによる生活者の安全確保	**24.5**	30.3	36.1	18.9	22.3	11.8	27.8	**24.3**
23　魅力ある居住環境やまちのみどりと美しい景観の創出	**24.4**	36.6	27.0	23.3	24.5	14.6	22.9	**22.0**
24　多様な移動ニーズに応える地域公共交通	**12.2**	17.8	21.4	9.7	8.5	3.9	13.5	**17.5**
25　暮らしを支える都市基盤の整備	**17.4**	23.3	19.2	14.3	18.0	10.9	18.6	**12.4**
26　インナー・アウタープロモーションの推進	**13.8**	23.2	18.8	10.0	12.8	10.8	11.7	**13.2**
27　行政運営のDX推進	**17.1**	24.2	18.3	18.2	15.0	14.1	15.3	**10.1**

※年代間で最も割合が高い項目　、最も割合が低い項目

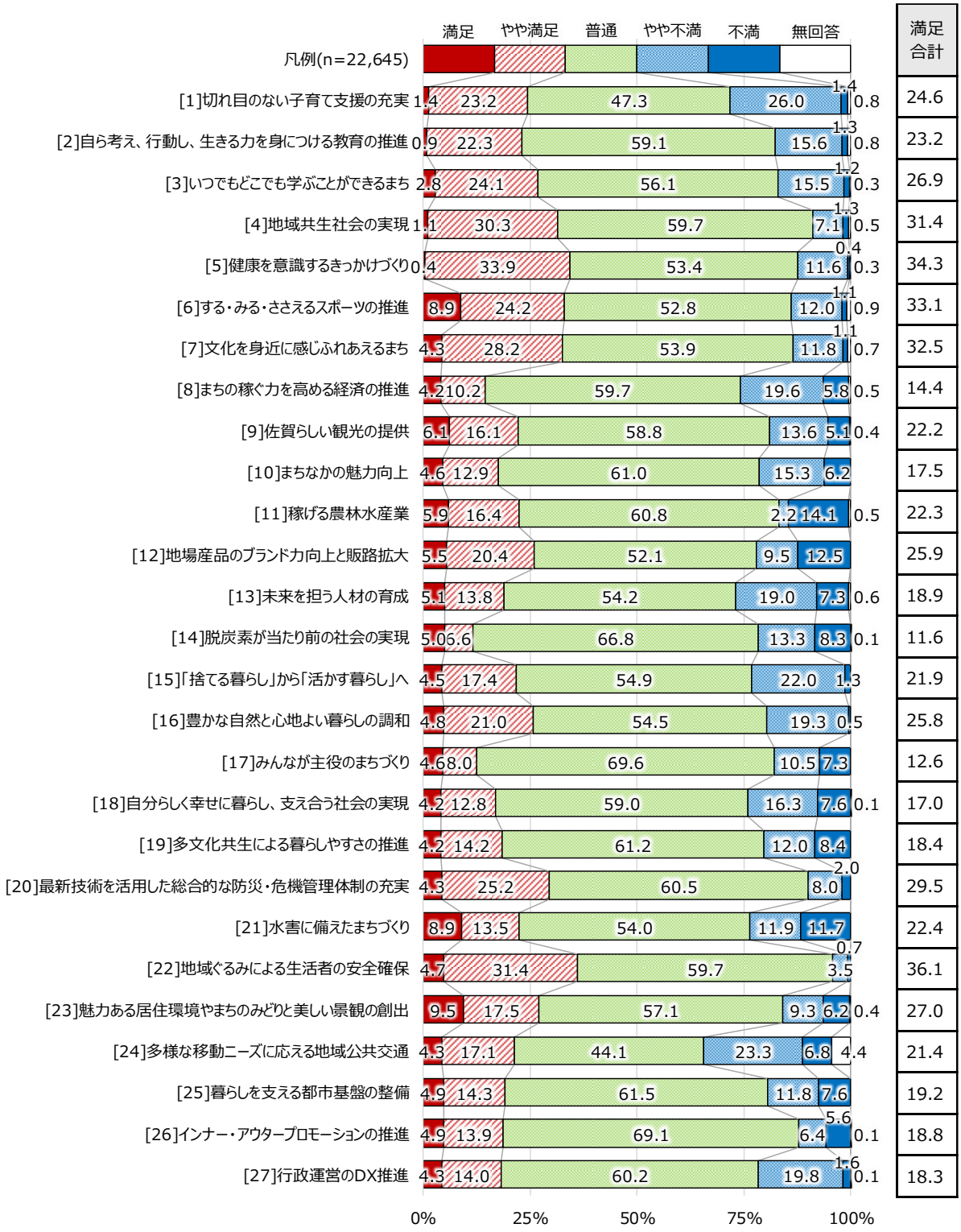
①２０歳代以下

＜取組の満足度（２０歳代以下）＞



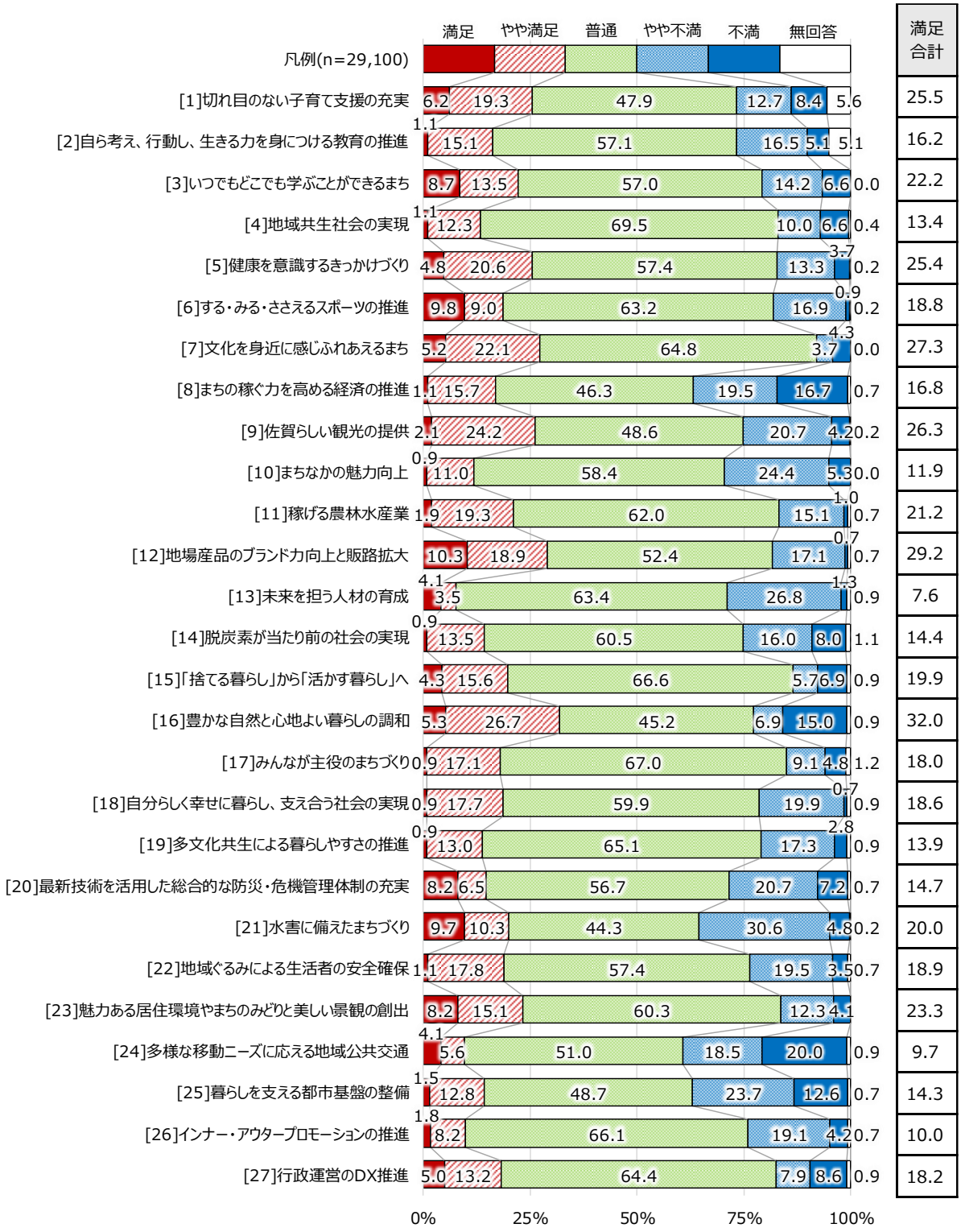
②３０歳代

＜取組の満足度（３０歳代）＞



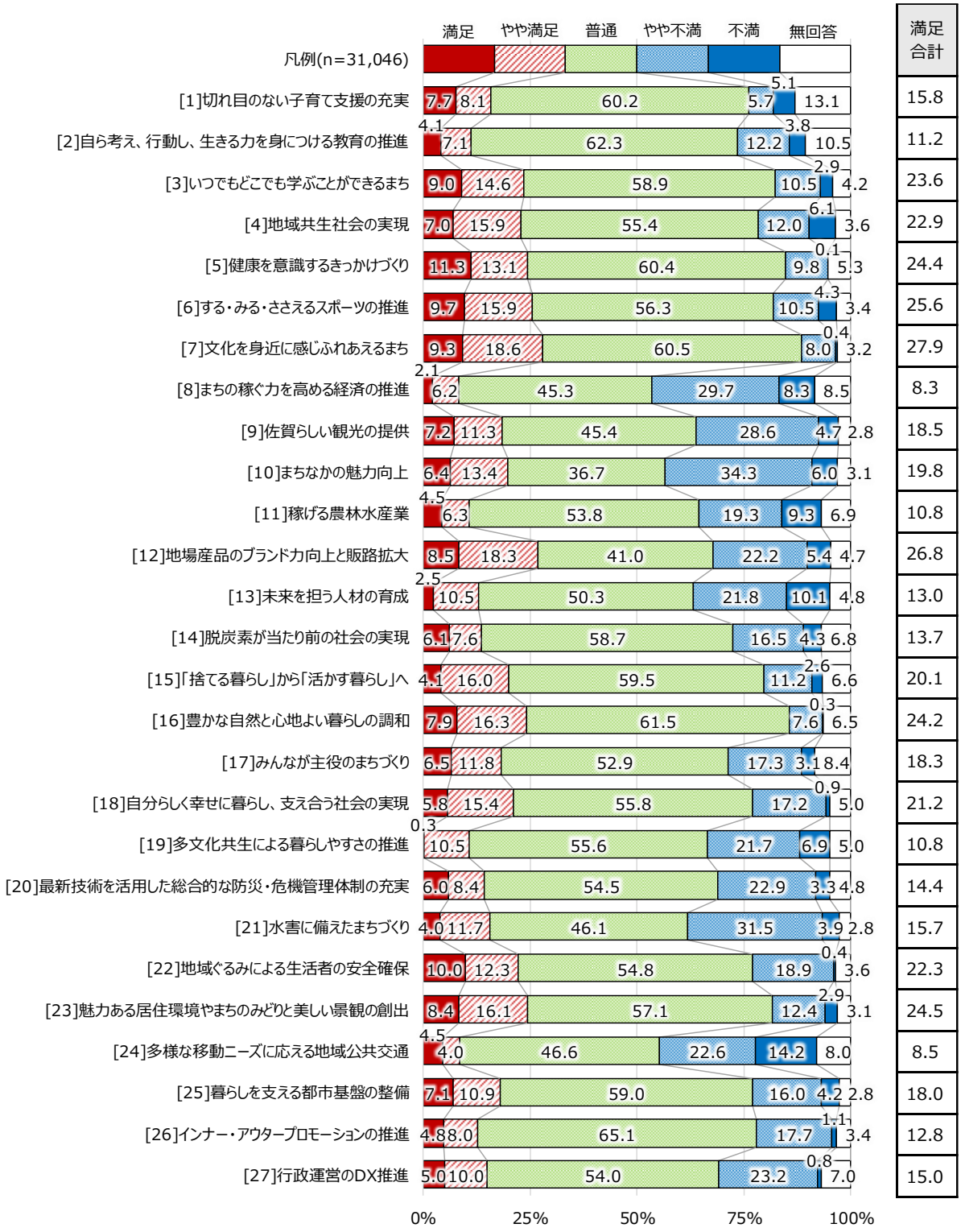
③４０歳代

＜取組の満足度（４０歳代）＞



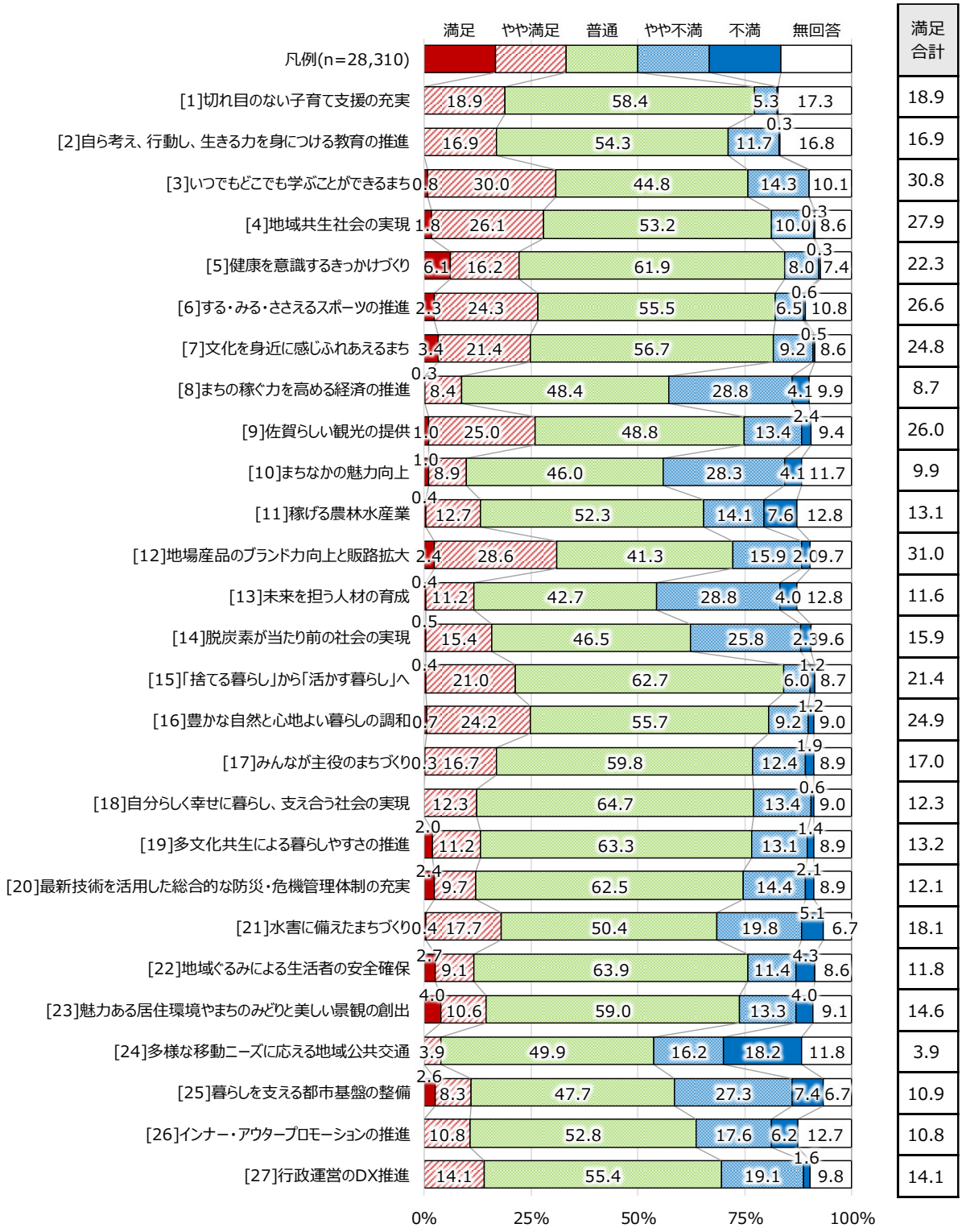
④５０歳代

＜取組の満足度（５０歳代）＞



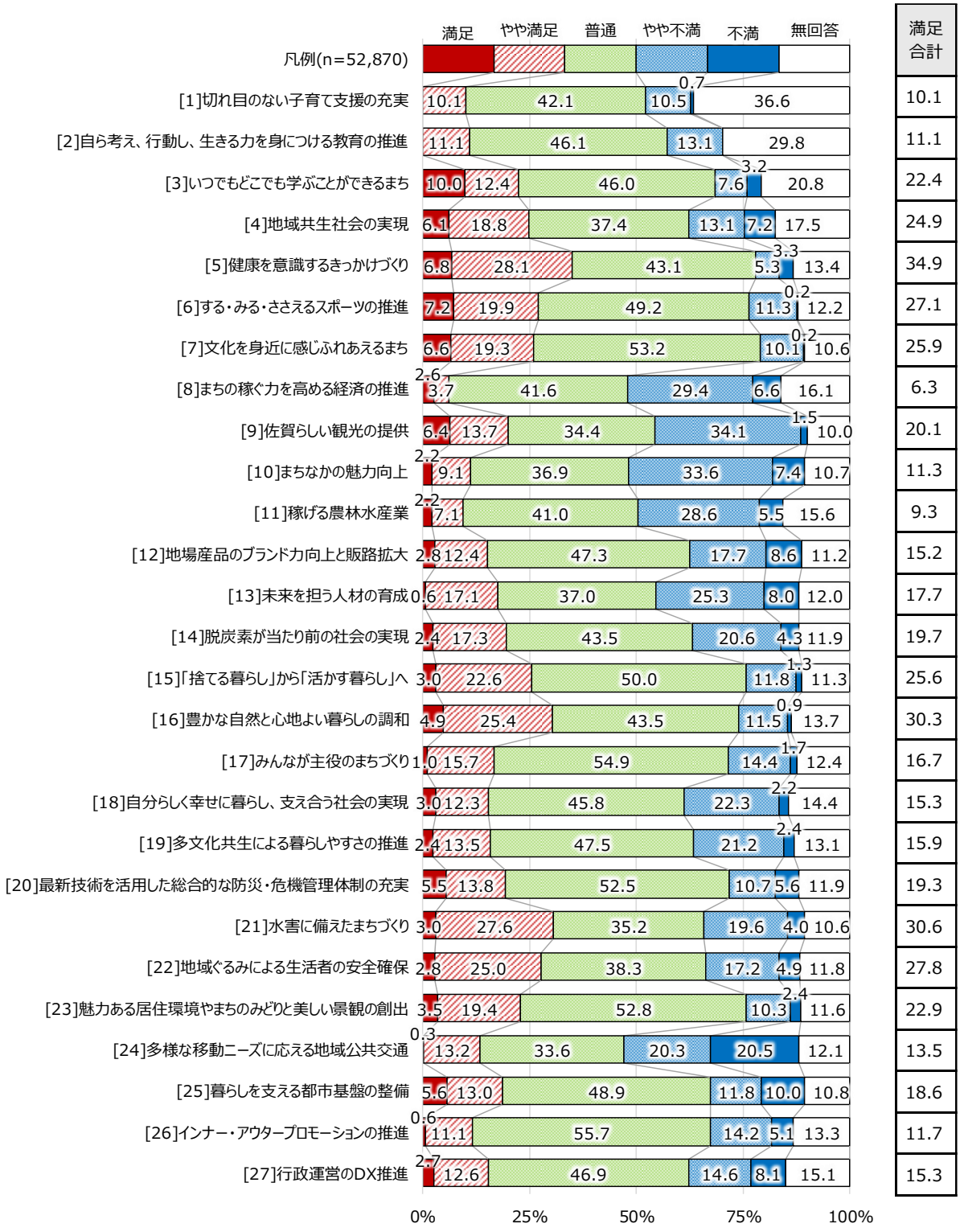
⑤６０歳代

＜取組の満足度（６０歳代）＞



⑥７０歳以上

＜取組の満足度（７０歳以上）＞



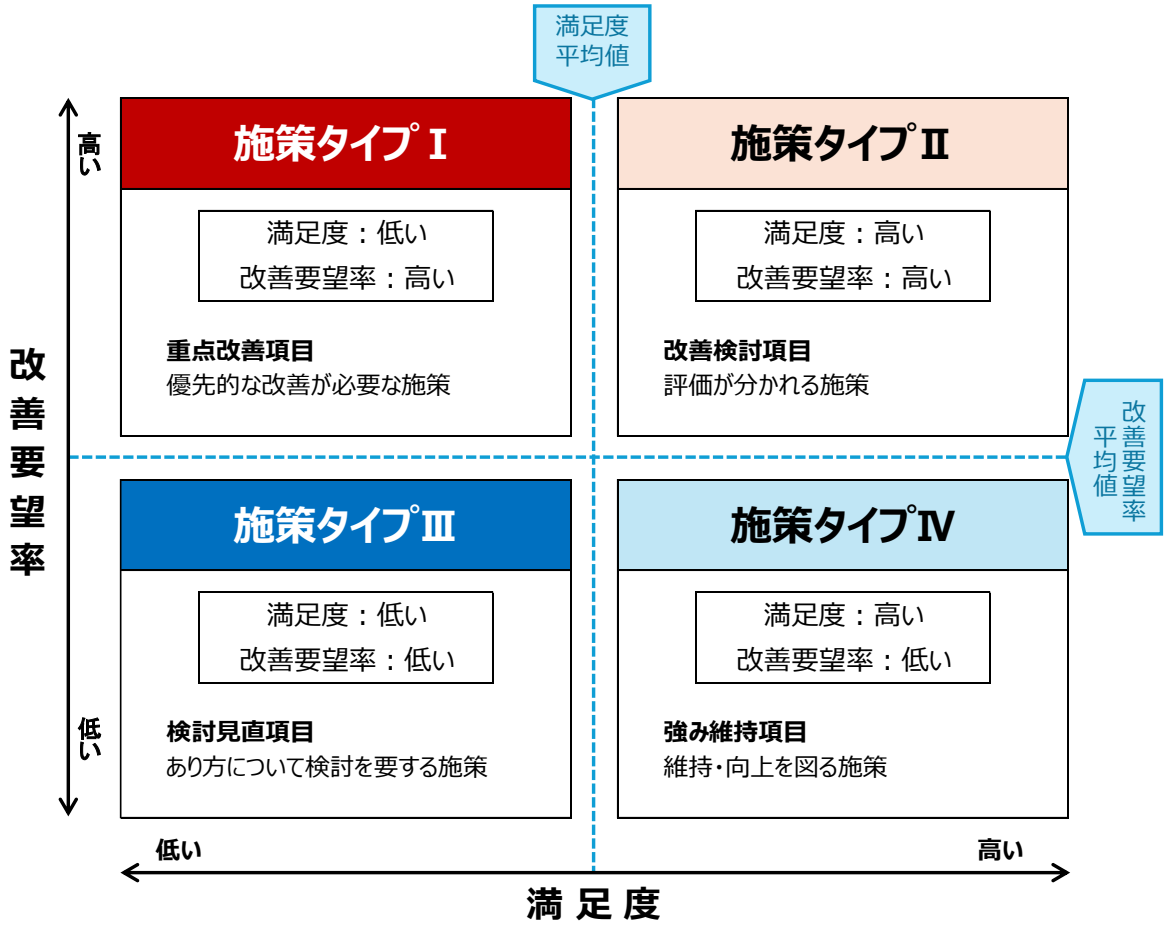
（２）ポートフォリオ分析による施策項目の優先性

施策項目の優先性を検討するために、各項目の「満足度」と「改善要望率」を用いたポートフォリオ分析を行った。

本分析では、「満足度」を横軸、「改善要望率」を縦軸にとり、施策ごとの評価状況を４つの領域に分類した。改善要望率が高いほど課題が大きく、満足度が高いほど評価が高いことを示している。

２本の補助軸は、「満足度」および「改善要望率」の全２７項目の平均値を示している。なお、「満足度」は回答結果を５点満点で得点化した値、「改善要望率」は「やや不満」と「不満」の回答割合の合計としている。

＜ポートフォリオ分析のイメージ＞



■「満足度」の得点化に当たっての配点

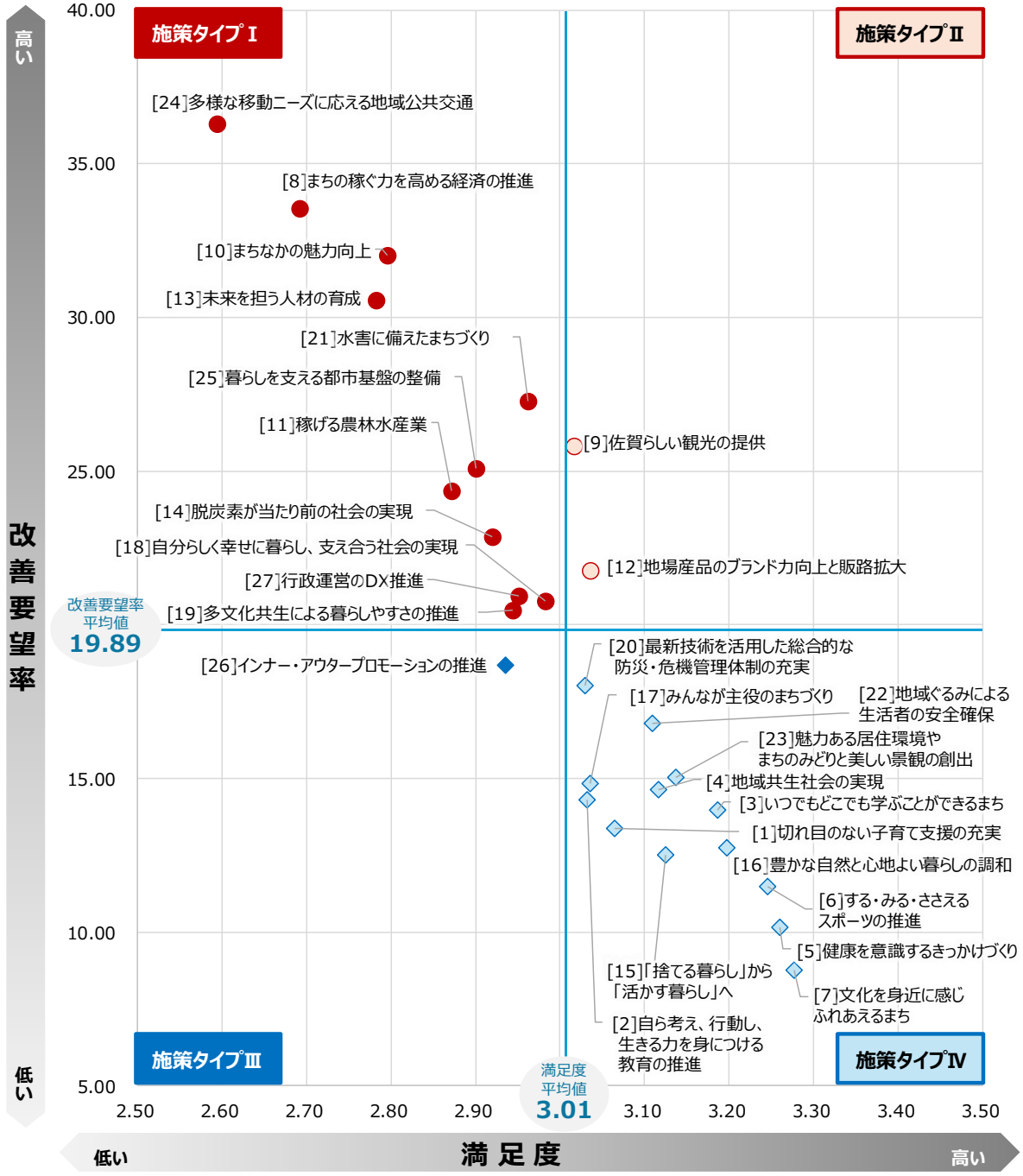
満足度	得点
満足	５点
やや満足	４点
普通	３点
やや不満	２点
不満	１点

１）佐賀市全体

佐賀市全体では、「満足度」が高く「改善要望率」が低い『施策タイプⅣ（強み維持項目）』には、「［７］文化を身近に感じふれあえるまち」、「［５］健康を意識するきっかけづくり」、「［６］する・みる・ささえるスポーツの推進」など１３項目が該当している。

一方で、「満足度」が低く「改善要望率」が高い『施策タイプⅠ（重点改善項目）』には、「［２４］多様な移動ニーズに応える地域公共交通」、「［８］まちの稼ぐ力を高める経済の推進」、「［１３］未来を担う人材の育成」など１１項目が該当している。

＜ポートフォリオ分析（佐賀市全体）＞



■ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（佐賀市全体）

市の取組	施策の満足度		施策タイプ
	得点	順位	
[1]切れ目のない子育て支援の充実	3.06	10	Ⅳ
[2]自ら考え、行動し、生きる力を身につける教育の推進	3.03	13	Ⅳ
[3]いつでもどこでも学ぶことができるまち	3.19	5	Ⅳ
[4]地域共生社会の実現	3.12	8	Ⅳ
[5]健康を意識するきっかけづくり	3.26	2	Ⅳ
[6]する・みる・ささえるスポーツの推進	3.25	3	Ⅳ
[7]文化を身近に感じふれあえるまち	3.28	1	Ⅳ
[8]まちの稼ぐ力を高める経済の推進	2.69	26	Ⅰ
[9]佐賀らしい観光の提供	3.02	15	Ⅱ
[10]まちなかの魅力向上	2.79	24	Ⅰ
[11]稼げる農林水産業	2.87	23	Ⅰ
[12]地場産品のブランド力向上と販路拡大	3.04	12	Ⅱ
[13]未来を担う人材の育成	2.78	25	Ⅰ
[14]脱炭素が当たり前の社会の実現	2.92	21	Ⅰ
[15]「捨てる暮らし」から「活かす暮らし」へ	3.12	7	Ⅳ
[16]豊かな自然と心地よい暮らしの調和	3.20	4	Ⅳ
[17]みんなが主役のまちづくり	3.04	11	Ⅳ
[18]自分らしく幸せに暮らし、支え合う社会の実現	2.98	16	Ⅰ
[19]多文化共生による暮らしやすさの推進	2.94	19	Ⅰ
[20]最新技術を活用した総合的な防災・危機管理体制の充実	3.03	14	Ⅳ
[21]水害に備えたまちづくり	2.96	17	Ⅰ
[22]地域ぐるみによる生活者の安全確保	3.11	9	Ⅳ
[23]魅力ある居住環境やまちのみどりと美しい景観の創出	3.14	6	Ⅳ
[24]多様な移動ニーズに応える地域公共交通	2.59	27	Ⅰ
[25]暮らしを支える都市基盤の整備	2.90	22	Ⅰ
[26]インナー・アウタープロモーションの推進	2.94	20	Ⅲ
[27]行政運営のDX推進	2.95	18	Ⅰ
平均値	**3.01**		

※順位付けは端数処理を行っていない得点で算出している

※満足度：　平均値以上　　平均値未満

■施策タイプ

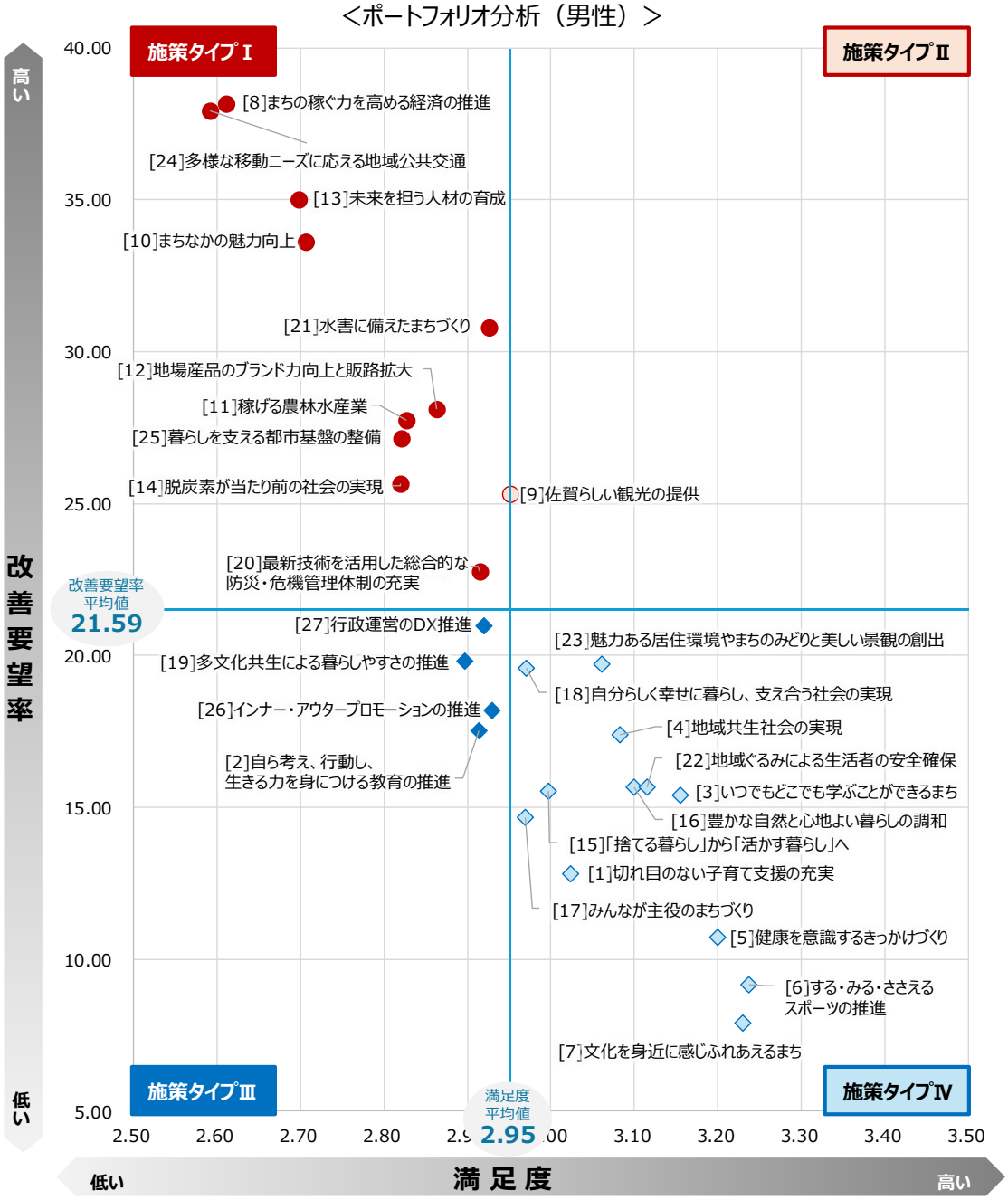
タイプ	分類
施策タイプⅠ	重点改善項目（満足度が低く、改善要望率が高い項目）
施策タイプⅡ	改善検討項目（満足度・改善要望率ともに高い項目）
施策タイプⅢ	検討見直項目（満足度・改善要望率ともに低い項目）
施策タイプⅣ	強み維持項目（満足度が高く、改善要望率が低い項目）

２）性別

①男性

男性では、「満足度」が低く「改善要望率」が高い『施策タイプⅠ（重点改善項目）』には、「［２４］多様な移動ニーズに応える地域公共交通」、「［８］まちの稼ぐ力を高める経済の推進」など１０項目が該当している。男性の「満足度平均」は２．９５点で、佐賀市全体（３．０１点）を０．０６ポイント下回っており、「改善要望率平均」は２１．５９％で、佐賀市全体（１９．８９％）を１．７０ポイント上回っている。また、女性と比較すると、男性は「満足度平均」が低く（「男性」（２．９５点）、「女性」（３．０６点）で０．１１ポイント差）、「改善要望率平均」が高い（「男性」（２１．５９％）、「女性」（１８．４１％）で３．１８ポイント差）ことから、施策に対する評価は女性より厳しい傾向がみられる。

＜ポートフォリオ分析（男性）＞



■ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（男性）

市の取組	施策の満足度		施策タイプ
	得点	順位	
[1]切れ目のない子育て支援の充実	3.02	9	Ⅳ
[2]自ら考え、行動し、生きる力を身につける教育の推進	2.91	18	Ⅲ
[3]いつでもどこでも学ぶことができるまち	3.16	4	Ⅳ
[4]地域共生社会の実現	3.08	7	Ⅳ
[5]健康を意識するきっかけづくり	3.20	3	Ⅳ
[6]する・みる・ささえるスポーツの推進	3.24	1	Ⅳ
[7]文化を身近に感じふれあえるまち	3.23	2	Ⅳ
[8]まちの稼ぐ力を高める経済の推進	2.61	26	Ⅰ
[9]佐賀らしい観光の提供	2.95	13	Ⅱ
[10]まちなかの魅力向上	2.71	24	Ⅰ
[11]稼げる農林水産業	2.83	21	Ⅰ
[12]地場産品のブランド力向上と販路拡大	2.86	20	Ⅰ
[13]未来を担う人材の育成	2.70	25	Ⅰ
[14]脱炭素が当たり前の社会の実現	2.82	23	Ⅰ
[15]「捨てる暮らし」から「活かす暮らし」へ	3.00	10	Ⅳ
[16]豊かな自然と心地よい暮らしの調和	3.10	6	Ⅳ
[17]みんなが主役のまちづくり	2.97	12	Ⅳ
[18]自分らしく幸せに暮らし、支え合う社会の実現	2.97	11	Ⅳ
[19]多文化共生による暮らしやすさの推進	2.90	19	Ⅲ
[20]最新技術を活用した総合的な防災・危機管理体制の充実	2.91	17	Ⅰ
[21]水害に備えたまちづくり	2.93	15	Ⅰ
[22]地域ぐるみによる生活者の安全確保	3.12	5	Ⅳ
[23]魅力ある居住環境やまちのみどりと美しい景観の創出	3.06	8	Ⅳ
[24]多様な移動ニーズに応える地域公共交通	2.59	27	Ⅰ
[25]暮らしを支える都市基盤の整備	2.82	22	Ⅰ
[26]インナー・アウタープロモーションの推進	2.93	14	Ⅲ
[27]行政運営のDX推進	2.92	16	Ⅲ
平均値	**2.95**		

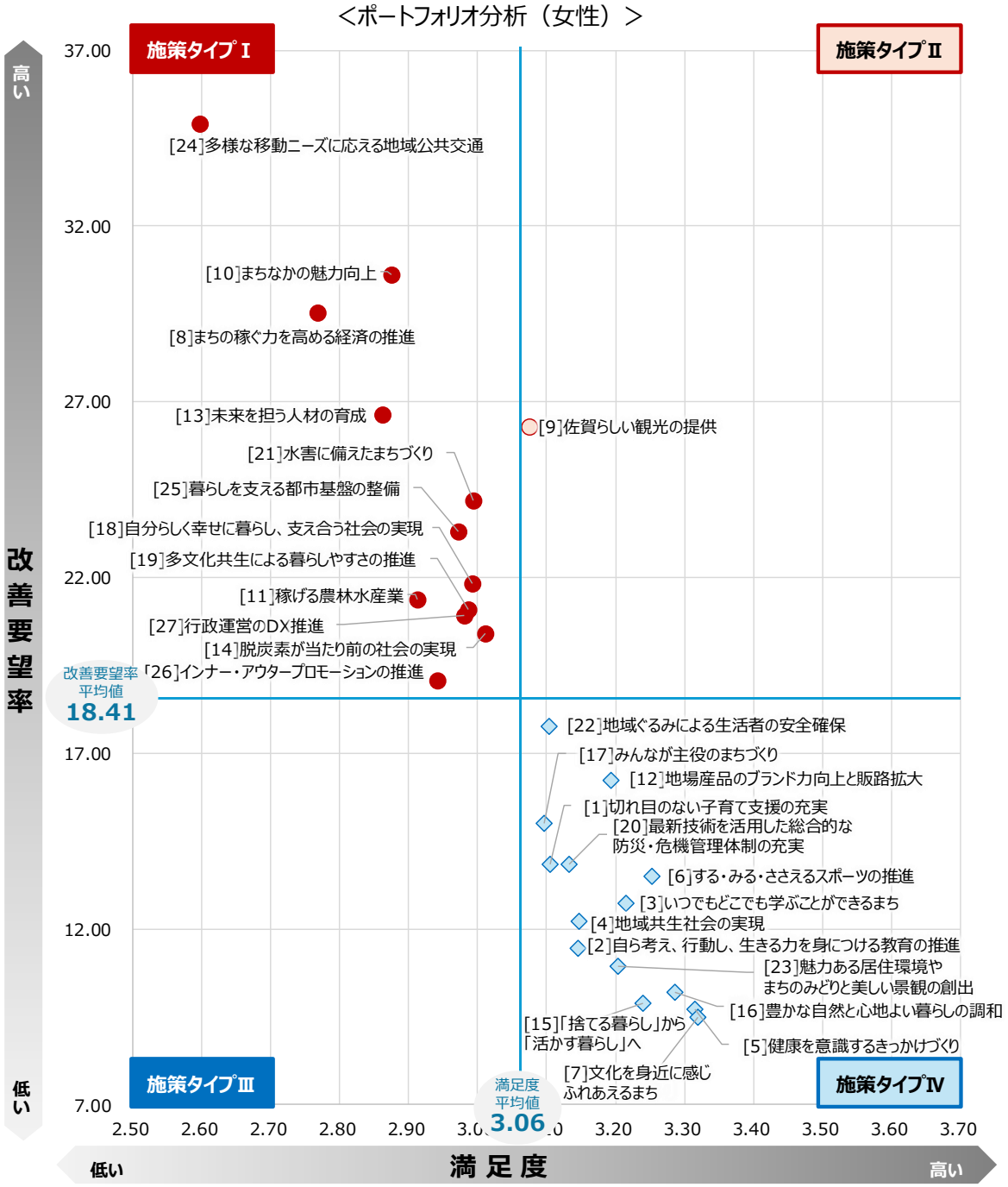
※順位付けは端数処理を行っていない得点で算出している

※満足度：　平均値以上　　平均値未満

②女性

女性では、「満足度」が低く「改善要望率」が高い『施策タイプⅠ（重点改善項目）』には、「［２４］多様な移動ニーズに応える地域公共交通」、「［８］まちの稼ぐ力を高める経済の推進」など１２項目が該当している。女性の「満足度平均」は３．０６点で、佐賀市全体（３．０１点）を０．０５ポイント上回っており、「改善要望率平均」は１８．４１％で、佐賀市全体（１９．８９％）を１．４８ポイント下回っている。また、男性と比較すると、女性は「満足度平均」が高く、「改善要望率平均」が低いことから、施策に対する評価は男性より高く、改善を求める意識は比較的低い傾向がみられる。

<ポートフォリオ分析（女性）>



■ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（女性）

市の取組	施策の満足度		施策タイプ
	得点	順位	
[1]切れ目のない子育て支援の充実	3.10	12	Ⅳ
[2]自ら考え、行動し、生きる力を身につける教育の推進	3.15	10	Ⅳ
[3]いつでもどこでも学ぶことができるまち	3.22	6	Ⅳ
[4]地域共生社会の実現	3.15	9	Ⅳ
[5]健康を意識するきっかけづくり	3.32	2	Ⅳ
[6]する・みる・ささえるスポーツの推進	3.25	4	Ⅳ
[7]文化を身近に感じふれあえるまち	3.32	1	Ⅳ
[8]まちの稼ぐ力を高める経済の推進	2.77	26	Ⅰ
[9]佐賀らしい観光の提供	3.07	15	Ⅱ
[10]まちなかの魅力向上	2.88	24	Ⅰ
[11]稼げる農林水産業	2.91	23	Ⅰ
[12]地場産品のブランド力向上と販路拡大	3.19	8	Ⅳ
[13]未来を担う人材の育成	2.86	25	Ⅰ
[14]脱炭素が当たり前の社会の実現	3.01	16	Ⅰ
[15]「捨てる暮らし」から「活かす暮らし」へ	3.24	5	Ⅳ
[16]豊かな自然と心地よい暮らしの調和	3.29	3	Ⅳ
[17]みんなが主役のまちづくり	3.10	14	Ⅳ
[18]自分らしく幸せに暮らし、支え合う社会の実現	2.99	18	Ⅰ
[19]多文化共生による暮らしやすさの推進	2.99	19	Ⅰ
[20]最新技術を活用した総合的な防災・危機管理体制の充実	3.13	11	Ⅳ
[21]水害に備えたまちづくり	2.99	17	Ⅰ
[22]地域ぐるみによる生活者の安全確保	3.10	13	Ⅳ
[23]魅力ある居住環境やまちのみどりと美しい景観の創出	3.20	7	Ⅳ
[24]多様な移動ニーズに応える地域公共交通	2.60	27	Ⅰ
[25]暮らしを支える都市基盤の整備	2.97	21	Ⅰ
[26]インナー・アウタープロモーションの推進	2.94	22	Ⅰ
[27]行政運営のDX推進	2.98	20	Ⅰ
平均値	**3.06**		

※順位付けは端数処理を行っていない得点で算出している

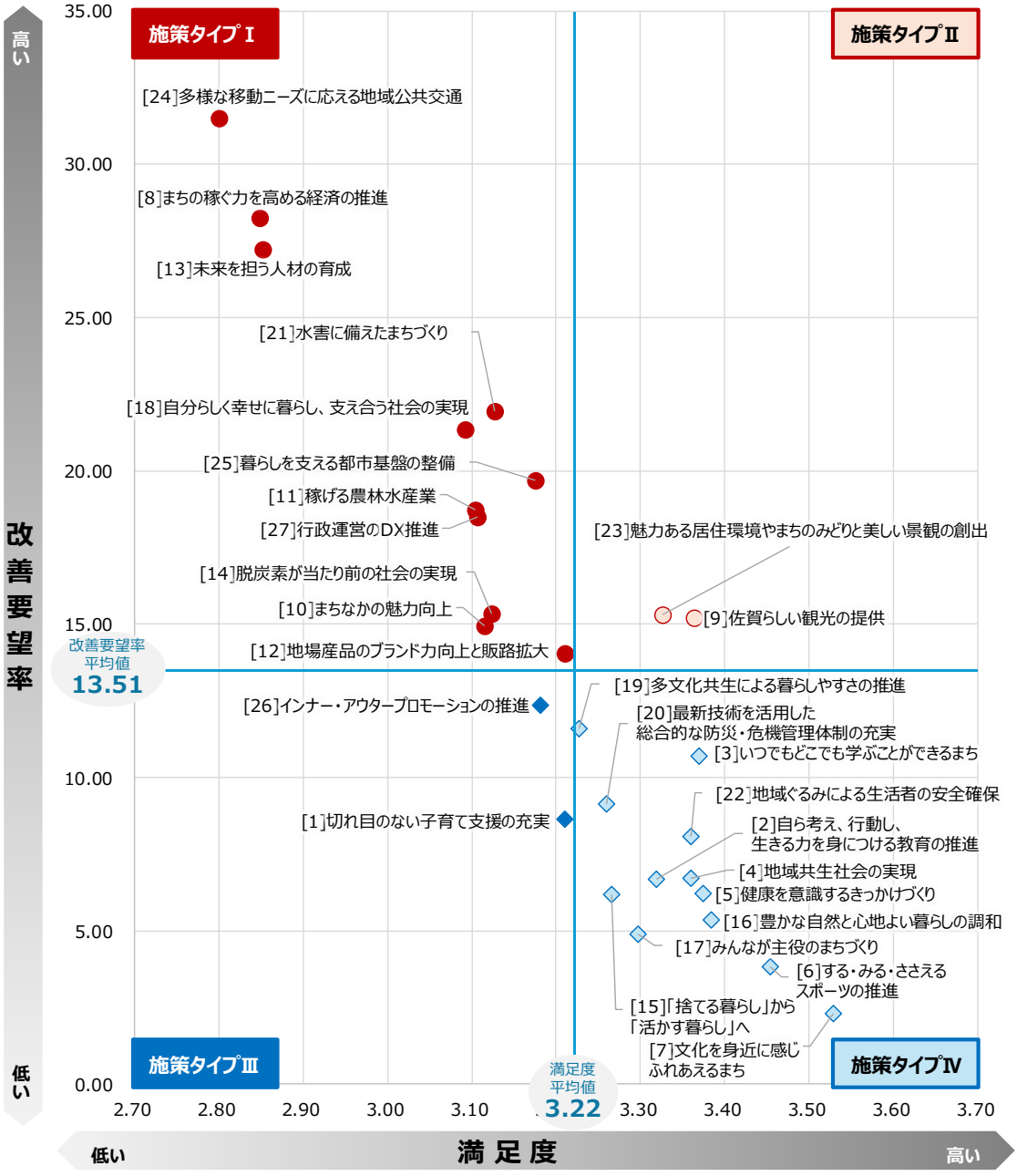
※満足度：　平均値以上　　平均値未満

３）年代別

①２０歳代以下

２０歳代以下では、「満足度」が低く「改善要望率」が高い『施策タイプⅠ（重点改善項目）』には、「［２４］多様な移動ニーズに応える地域公共交通」、「［８］まちの稼ぐ力を高める経済の推進」など１１項目が該当している。２０歳代以下の「満足度平均」は３.２２点で、佐賀市全体（３.０１点）を０.２１ポイント上回っており、「改善要望率平均」は１３.５１％で、佐賀市全体（１９.８９％）を６.３８ポイント下回っている。このことから、２０歳代以下は佐賀市全体と比較して施策に対する満足度が高く、改善要望は低い傾向がみられる。一方で、公共交通や経済活性化に関する施策については改善ニーズが高く、特に課題として認識している施策であることがうかがえる。

＜ポートフォリオ分析（２０歳代以下）＞



■ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（２０歳代以下）

市の取組	施策の満足度		施策タイプ
	得点	順位	
[1]切れ目のない子育て支援の充実	3.21	15	Ⅲ
[2]自ら考え、行動し、生きる力を身につける教育の推進	3.32	10	Ⅳ
[3]いつでもどこでも学ぶことができるまち	3.37	5	Ⅳ
[4]地域共生社会の実現	3.36	7	Ⅳ
[5]健康を意識するきっかけづくり	3.37	4	Ⅳ
[6]する・みる・ささえるスポーツの推進	3.45	2	Ⅳ
[7]文化を身近に感じふれあえるまち	3.53	1	Ⅳ
[8]まちの稼ぐ力を高める経済の推進	2.85	26	Ⅰ
[9]佐賀らしい観光の提供	3.36	6	Ⅱ
[10]まちなかの魅力向上	3.12	21	Ⅰ
[11]稼げる農林水産業	3.10	23	Ⅰ
[12]地場産品のブランド力向上と販路拡大	3.21	16	Ⅰ
[13]未来を担う人材の育成	2.85	25	Ⅰ
[14]脱炭素が当たり前の社会の実現	3.12	20	Ⅰ
[15]「捨てる暮らし」から「活かす暮らし」へ	3.27	12	Ⅳ
[16]豊かな自然と心地よい暮らしの調和	3.38	3	Ⅳ
[17]みんなが主役のまちづくり	3.30	11	Ⅳ
[18]自分らしく幸せに暮らし、支え合う社会の実現	3.09	24	Ⅰ
[19]多文化共生による暮らしやすさの推進	3.23	14	Ⅳ
[20]最新技術を活用した総合的な防災・危機管理体制の充実	3.26	13	Ⅳ
[21]水害に備えたまちづくり	3.13	19	Ⅰ
[22]地域ぐるみによる生活者の安全確保	3.36	8	Ⅳ
[23]魅力ある居住環境やまちのみどりと美しい景観の創出	3.33	9	Ⅱ
[24]多様な移動ニーズに応える地域公共交通	2.80	27	Ⅰ
[25]暮らしを支える都市基盤の整備	3.18	18	Ⅰ
[26]インナー・アウタープロモーションの推進	3.18	17	Ⅲ
[27]行政運営のDX推進	3.11	22	Ⅰ
平均値	**3.22**		

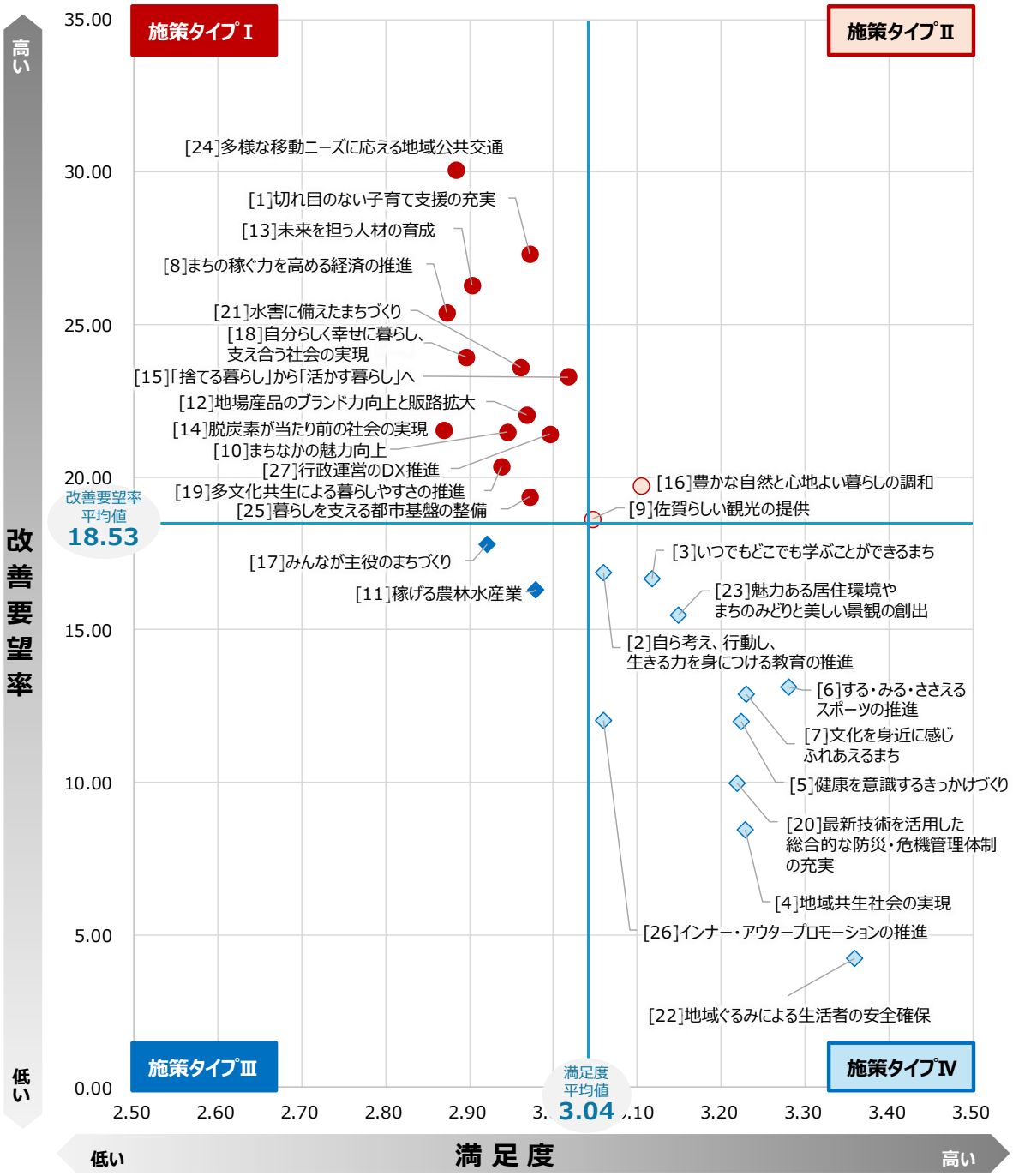
※順位付けは端数処理を行っていない得点で算出している

※満足度：　平均値以上　　平均値未満

②３０歳代

３０歳代では、「満足度」が低く「改善要望率」が高い『施策タイプⅠ（重点改善項目）』には、「［２４］多様な移動ニーズに応える地域公共交通」、「［１４］脱炭素が当たり前の社会の実現」など１３項目が該当している。３０歳代の「満足度平均」は３.０４点で、佐賀市全体（３.０１点）を０.０３ポイント上回っており、「改善要望率平均」は１８.５３%で、佐賀市全体（１９.８９%）を１.３６ポイント下回っている。このことから、３０歳代は佐賀市全体と比較して施策に対する評価がやや高く、改善要望はやや低い傾向がみられる。一方で、子育て支援や教育、公共交通に関する施策については改善ニーズが高く、子育て世代の関心が高い分野となっている。

＜ポートフォリオ分析（３０歳代）＞



■ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（３０歳代）

市の取組	施策の満足度		施策タイプ
	得点	順位	
[1]切れ目のない子育て支援の充実	2.97	16	Ⅰ
[2]自ら考え、行動し、生きる力を身につける教育の推進	3.06	10	Ⅳ
[3]いつでもどこでも学ぶことができるまち	3.12	8	Ⅳ
[4]地域共生社会の実現	3.23	4	Ⅳ
[5]健康を意識するきっかけづくり	3.22	5	Ⅳ
[6]する・みる・ささえるスポーツの推進	3.28	2	Ⅳ
[7]文化を身近に感じふれあえるまち	3.23	3	Ⅳ
[8]まちの稼ぐ力を高める経済の推進	2.87	26	Ⅰ
[9]佐賀らしい観光の提供	3.05	12	Ⅱ
[10]まちなかの魅力向上	2.94	20	Ⅰ
[11]稼げる農林水産業	2.98	15	Ⅲ
[12]地場産品のブランド力向上と販路拡大	2.97	18	Ⅰ
[13]未来を担う人材の育成	2.90	23	Ⅰ
[14]脱炭素が当たり前の社会の実現	2.87	27	Ⅰ
[15]「捨てる暮らし」から「活かす暮らし」へ	3.02	13	Ⅰ
[16]豊かな自然と心地よい暮らしの調和	3.10	9	Ⅱ
[17]みんなが主役のまちづくり	2.92	22	Ⅲ
[18]自分らしく幸せに暮らし、支え合う社会の実現	2.90	24	Ⅰ
[19]多文化共生による暮らしやすさの推進	2.94	21	Ⅰ
[20]最新技術を活用した総合的な防災・危機管理体制の充実	3.22	6	Ⅳ
[21]水害に備えたまちづくり	2.96	19	Ⅰ
[22]地域ぐるみによる生活者の安全確保	3.36	1	Ⅳ
[23]魅力ある居住環境やまちのみどりと美しい景観の創出	3.15	7	Ⅳ
[24]多様な移動ニーズに応える地域公共交通	2.88	25	Ⅰ
[25]暮らしを支える都市基盤の整備	2.97	17	Ⅰ
[26]インナー・アウタープロモーションの推進	3.06	11	Ⅳ
[27]行政運営のDX推進	3.00	14	Ⅰ
平均値	**3.04**		

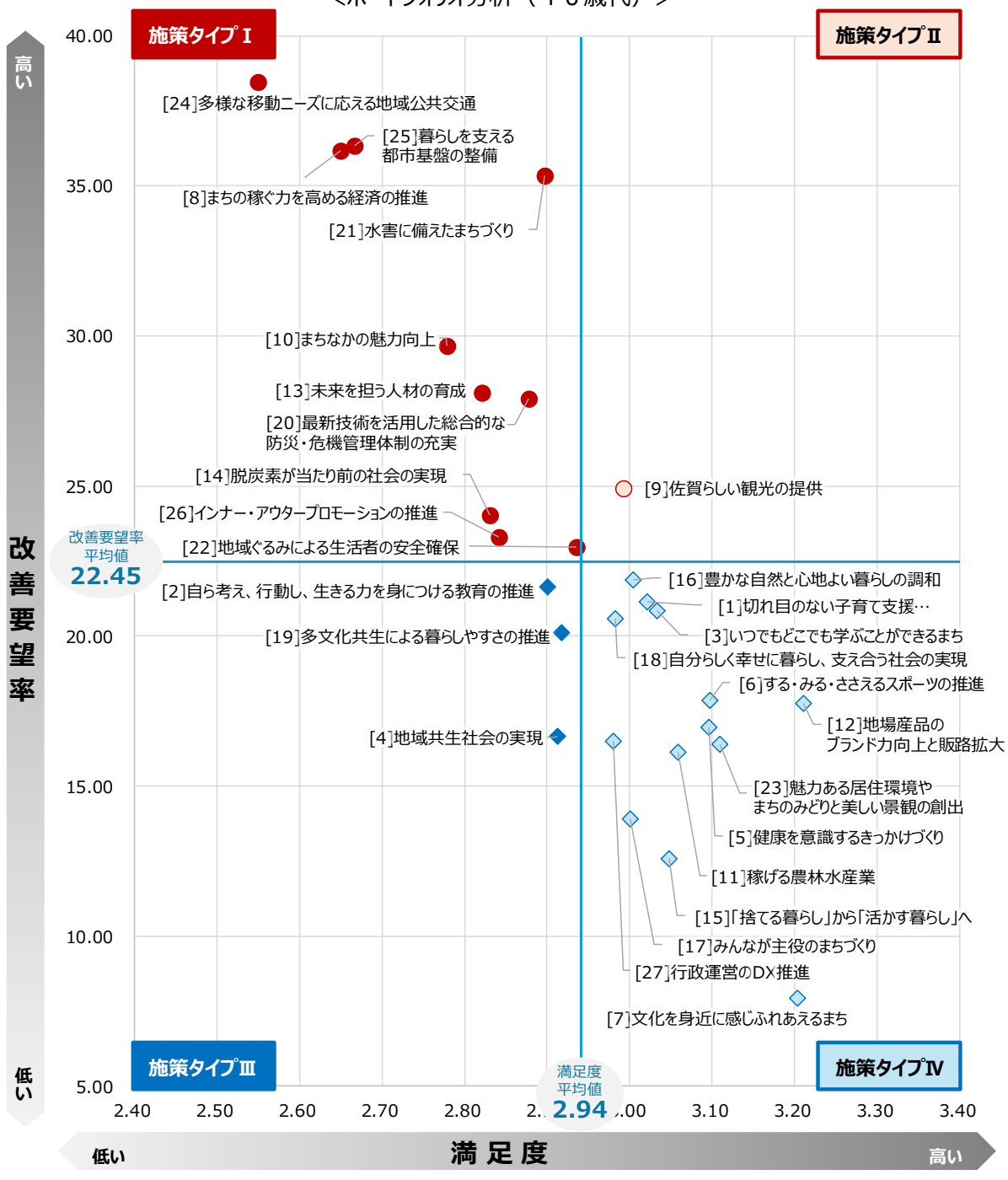
※順位付けは端数処理を行っていない得点で算出している

※満足度：　平均値以上　　平均値未満

③４０歳代

４０歳代では、「満足度」が低く「改善要望率」が高い『施策タイプⅠ（重点改善項目）』には、「［２４］多様な移動ニーズに応える地域公共交通」、「［８］まちの稼ぐ力を高める経済の推進」など１０項目が該当している。４０歳代の「満足度平均」は２.９４点で、佐賀市全体（３.０１点）を０.０７ポイント下回っており、「改善要望率平均」は２２.４５％で、佐賀市全体（１９.８９％）を２.５６ポイント上回っている。このことから、４０歳代は佐賀市全体と比較して施策に対する評価が低く、改善要望が高い傾向がみられる。特に、公共交通、都市基盤、水害対策に関する施策への改善ニーズが高く、生活基盤や地域環境に関する分野を課題として認識していることがうかがえる。

＜ポートフォリオ分析（４０歳代）＞



■ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（４０歳代）

市の取組	施策の満足度		施策タイプ
	得点	順位	
[1]切れ目のない子育て支援の充実	3.02	9	Ⅳ
[2]自ら考え、行動し、生きる力を身につける教育の推進	2.90	18	Ⅲ
[3]いつでもどこでも学ぶことができるまち	3.03	8	Ⅳ
[4]地域共生社会の実現	2.91	17	Ⅲ
[5]健康を意識するきっかけづくり	3.10	5	Ⅳ
[6]する・みる・ささえるスポーツの推進	3.10	4	Ⅳ
[7]文化を身近に感じふれあえるまち	3.20	2	Ⅳ
[8]まちの稼ぐ力を高める経済の推進	2.65	26	Ⅰ
[9]佐賀らしい観光の提供	2.99	12	Ⅱ
[10]まちなかの魅力向上	2.78	24	Ⅰ
[11]稼げる農林水産業	3.06	6	Ⅳ
[12]地場産品のブランド力向上と販路拡大	3.21	1	Ⅳ
[13]未来を担う人材の育成	2.82	23	Ⅰ
[14]脱炭素が当たり前の社会の実現	2.83	22	Ⅰ
[15]「捨てる暮らし」から「活かす暮らし」へ	3.05	7	Ⅳ
[16]豊かな自然と心地よい暮らしの調和	3.00	10	Ⅳ
[17]みんなが主役のまちづくり	3.00	11	Ⅳ
[18]自分らしく幸せに暮らし、支え合う社会の実現	2.98	13	Ⅳ
[19]多文化共生による暮らしやすさの推進	2.92	16	Ⅲ
[20]最新技術を活用した総合的な防災・危機管理体制の充実	2.88	20	Ⅰ
[21]水害に備えたまちづくり	2.90	19	Ⅰ
[22]地域ぐるみによる生活者の安全確保	2.94	15	Ⅰ
[23]魅力ある居住環境やまちのみどりと美しい景観の創出	3.11	3	Ⅳ
[24]多様な移動ニーズに応える地域公共交通	2.55	27	Ⅰ
[25]暮らしを支える都市基盤の整備	2.67	25	Ⅰ
[26]インナー・アウタープロモーションの推進	2.84	21	Ⅰ
[27]行政運営のDX推進	2.98	14	Ⅳ
平均値	**2.94**		

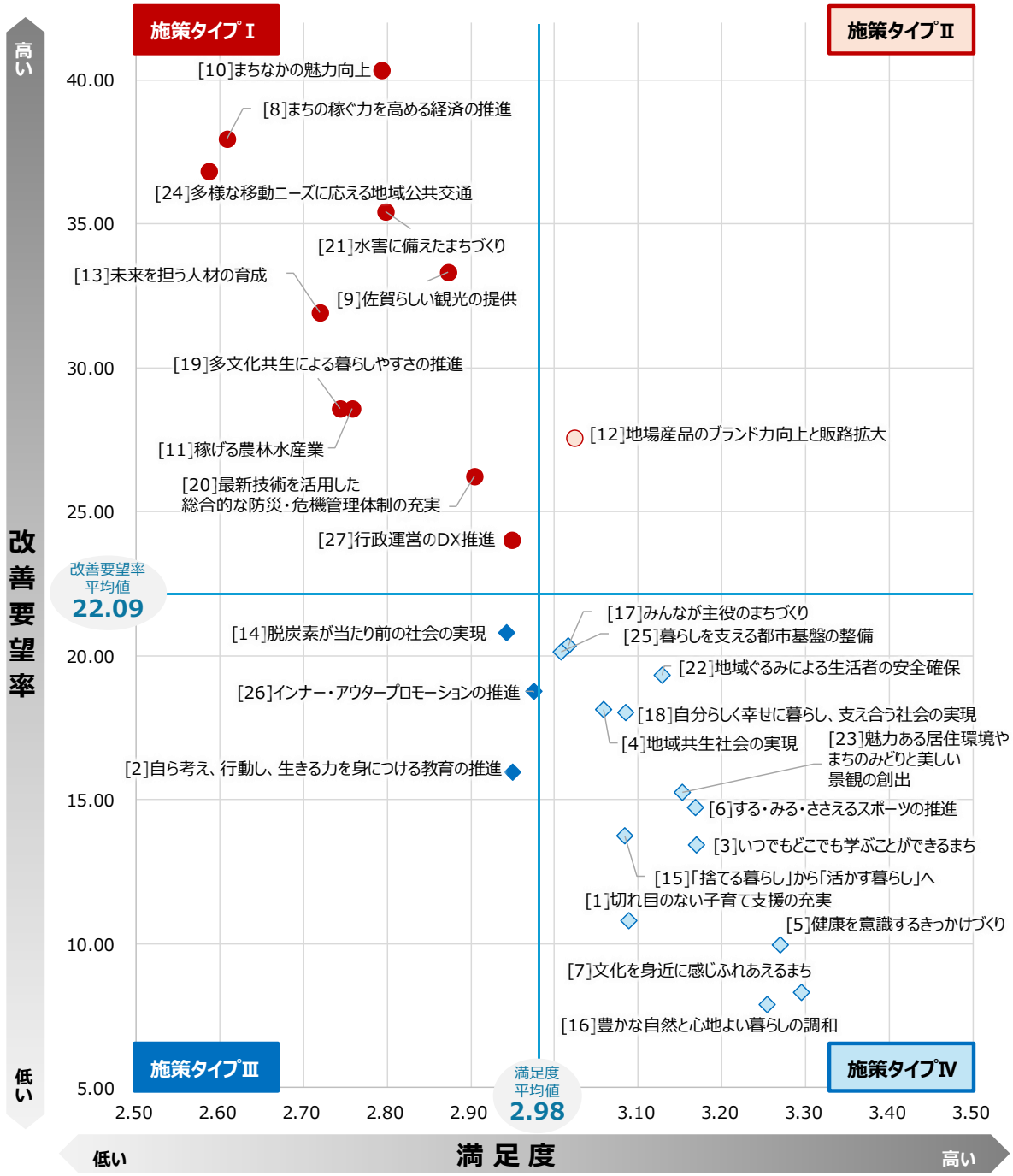
※順位付けは端数処理を行っていない得点で算出している

※満足度：　平均値以上　　平均値未満

④５０歳代

５０歳代では、「満足度」が低く「改善要望率」が高い『施策タイプⅠ（重点改善項目）』には、「［２４］多様な移動ニーズに応える地域公共交通」、「［８］まちの稼ぐ力を高める経済の推進」など１０項目が該当している。５０歳代の「満足度平均」は２．９８点で、佐賀市全体（３．０１点）を０．０３ポイント下回っており、「改善要望率平均」は２２．０９％で、佐賀市全体（１９．８９％）を２．２０ポイント上回っている。このことから、５０歳代は佐賀市全体と比較して施策に対する満足度がやや低く、改善要望が高い傾向がみられる。特に、まちなかの魅力向上、経済活性化、公共交通、水害対策などの改善ニーズが高く、地域の活性化や生活基盤の充実に対する関心が高いことがうかがえる。

＜ポートフォリオ分析（５０歳代）＞



■ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（５０歳代）

市の取組	施策の満足度		施策タイプ
	得点	順位	
[1]切れ目のない子育て支援の充実	3.09	8	Ⅳ
[2]自ら考え、行動し、生きる力を身につける教育の推進	2.95	16	Ⅲ
[3]いつでもどこでも学ぶことができるまち	3.17	4	Ⅳ
[4]地域共生社会の実現	3.06	11	Ⅳ
[5]健康を意識するきっかけづくり	3.27	2	Ⅳ
[6]する・みる・ささえるスポーツの推進	3.17	5	Ⅳ
[7]文化を身近に感じふれあえるまち	3.30	1	Ⅳ
[8]まちの稼ぐ力を高める経済の推進	2.61	26	Ⅰ
[9]佐賀らしい観光の提供	2.87	20	Ⅰ
[10]まちなかの魅力向上	2.79	22	Ⅰ
[11]稼げる農林水産業	2.76	23	Ⅰ
[12]地場産品のブランド力向上と販路拡大	3.02	12	Ⅱ
[13]未来を担う人材の育成	2.72	25	Ⅰ
[14]脱炭素が当たり前の社会の実現	2.94	18	Ⅲ
[15]「捨てる暮らし」から「活かす暮らし」へ	3.08	10	Ⅳ
[16]豊かな自然と心地よい暮らしの調和	3.25	3	Ⅳ
[17]みんなが主役のまちづくり	3.02	13	Ⅳ
[18]自分らしく幸せに暮らし、支え合う社会の実現	3.08	9	Ⅳ
[19]多文化共生による暮らしやすさの推進	2.74	24	Ⅰ
[20]最新技術を活用した総合的な防災・危機管理体制の充実	2.90	19	Ⅰ
[21]水害に備えたまちづくり	2.80	21	Ⅰ
[22]地域ぐるみによる生活者の安全確保	3.13	7	Ⅳ
[23]魅力ある居住環境やまちのみどりと美しい景観の創出	3.15	6	Ⅳ
[24]多様な移動ニーズに応える地域公共交通	2.59	27	Ⅰ
[25]暮らしを支える都市基盤の整備	3.01	14	Ⅳ
[26]インナー・アウタープロモーションの推進	2.98	15	Ⅲ
[27]行政運営のDX推進	2.95	17	Ⅰ
平均値	**2.98**		

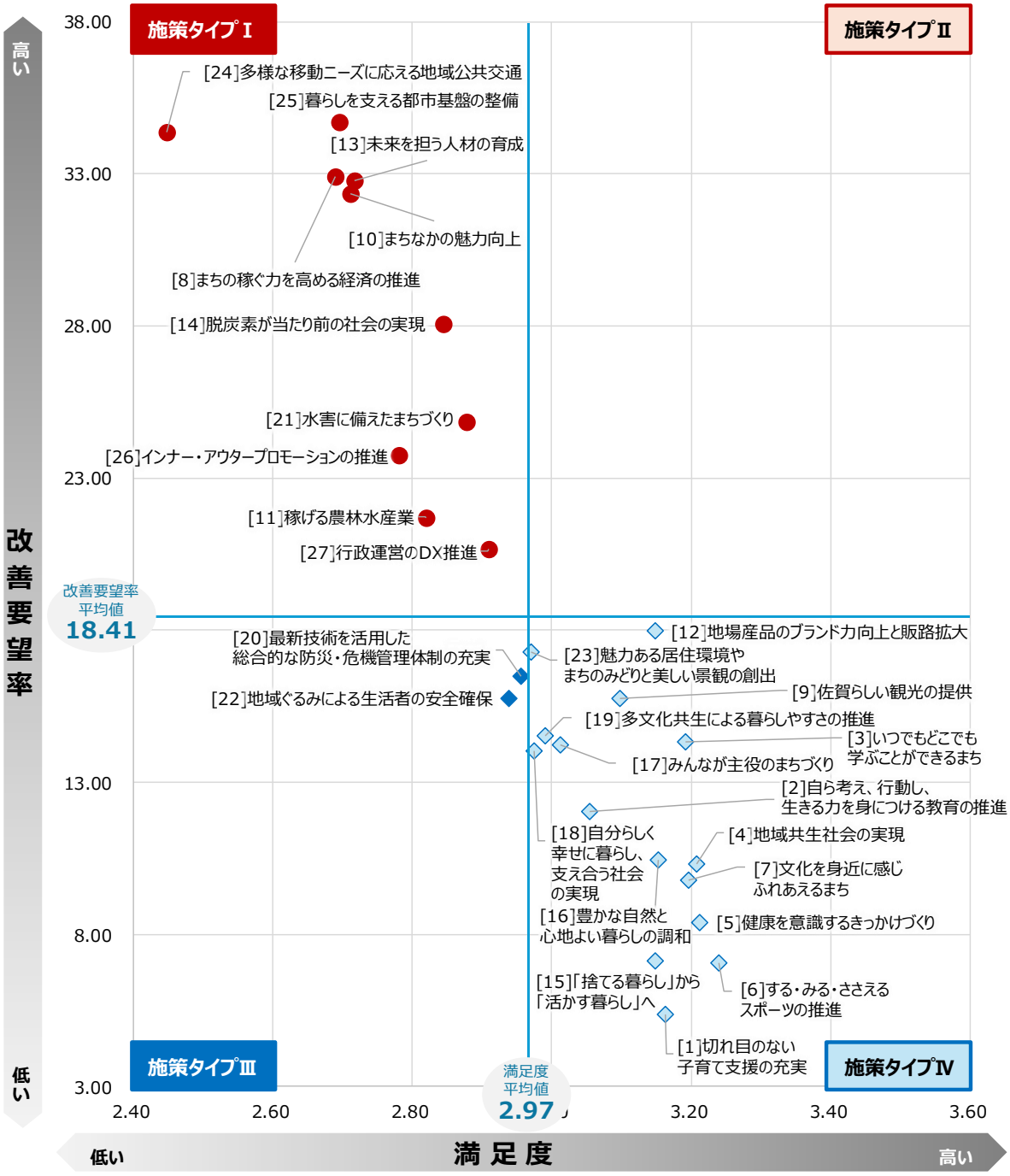
※順位付けは端数処理を行っていない得点で算出している

※満足度：　平均値以上　　平均値未満

⑤６０歳代

６０歳代では、「満足度」が低く「改善要望率」が高い『施策タイプⅠ（重点改善項目）』には、「［２４］多様な移動ニーズに応える地域公共交通」、「［２５］暮らしを支える都市基盤の整備」など１０項目が該当している。６０歳代の「満足度平均」は２．９７点で、佐賀市全体（３．０１点）を０．０４ポイント下回っており、「改善要望率平均」は１８．４１％で、佐賀市全体（１９．８９％）を１．４８ポイント下回っている。このことから、６０歳代は佐賀市全体と比較して施策に対する満足度はやや低いものの、改善要望は低い傾向がみられる。一方で、公共交通、都市基盤の整備、人材育成などについては改善ニーズが高く、生活を支える基盤整備や地域の将来を担う施策への関心が高いことがうかがえる。

＜ポートフォリオ分析（６０歳代）＞



■ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（６０歳代）

市の取組	施策の満足度		施策タイプ
	得点	順位	
[1]切れ目のない子育て支援の充実	3.16	6	Ⅳ
[2]自ら考え、行動し、生きる力を身につける教育の推進	3.05	11	Ⅳ
[3]いつでもどこでも学ぶことができるまち	3.19	5	Ⅳ
[4]地域共生社会の実現	3.21	3	Ⅳ
[5]健康を意識するきっかけづくり	3.21	2	Ⅳ
[6]する・みる・ささえるスポーツの推進	3.24	1	Ⅳ
[7]文化を身近に感じふれあえるまち	3.20	4	Ⅳ
[8]まちの稼ぐ力を高める経済の推進	2.69	26	Ⅰ
[9]佐賀らしい観光の提供	3.10	10	Ⅳ
[10]まちなかの魅力向上	2.71	24	Ⅰ
[11]稼げる農林水産業	2.82	21	Ⅰ
[12]地場産品のブランド力向上と販路拡大	3.15	9	Ⅳ
[13]未来を担う人材の育成	2.72	23	Ⅰ
[14]脱炭素が当たり前の社会の実現	2.84	20	Ⅰ
[15]「捨てる暮らし」から「活かす暮らし」へ	3.15	8	Ⅳ
[16]豊かな自然と心地よい暮らしの調和	3.15	7	Ⅳ
[17]みんなが主役のまちづくり	3.01	12	Ⅳ
[18]自分らしく幸せに暮らし、支え合う社会の実現	2.97	14	Ⅳ
[19]多文化共生による暮らしやすさの推進	2.99	13	Ⅳ
[20]最新技術を活用した総合的な防災・危機管理体制の充実	2.96	16	Ⅲ
[21]水害に備えたまちづくり	2.88	19	Ⅰ
[22]地域ぐるみによる生活者の安全確保	2.94	17	Ⅲ
[23]魅力ある居住環境やまちのみどりと美しい景観の創出	2.97	15	Ⅳ
[24]多様な移動ニーズに応える地域公共交通	2.45	27	Ⅰ
[25]暮らしを支える都市基盤の整備	2.69	25	Ⅰ
[26]インナー・アウタープロモーションの推進	2.78	22	Ⅰ
[27]行政運営のDX推進	2.91	18	Ⅰ
平均値	**2.97**		

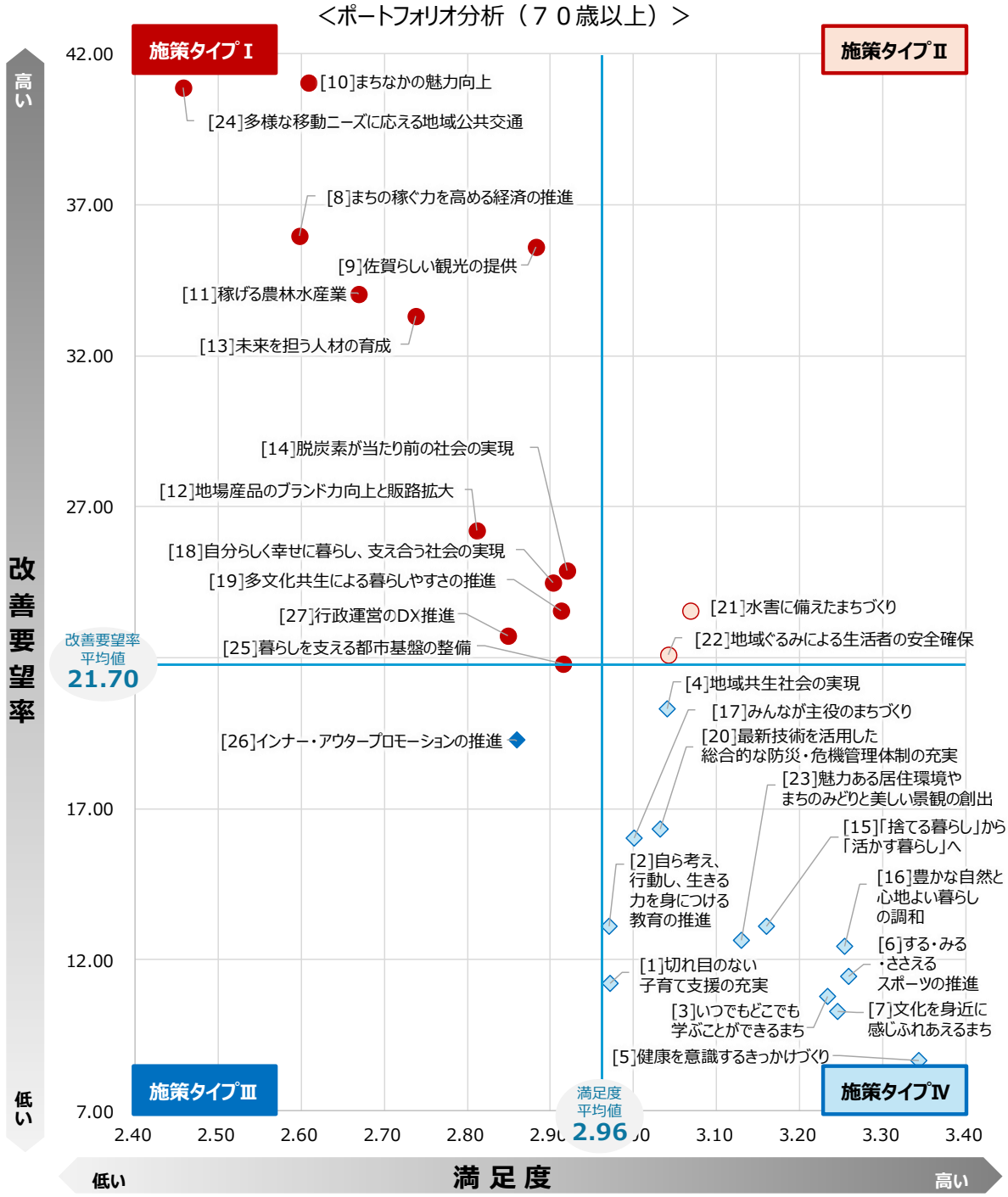
※順位付けは端数処理を行っていない得点で算出している

※満足度：　平均値以上　　平均値未満

⑥７０歳以上

７０歳以上では、「満足度」が低く「改善要望率」が高い『施策タイプⅠ（重点改善項目）』には、「［２４］多様な移動ニーズに応える地域公共交通」、「［１０］まちなかの魅力向上」など１２項目が該当している。７０歳以上の「満足度平均」は２.９６点で、佐賀市全体（３.０１点）を０.０５ポイント下回っており、「改善要望率平均」は２１.７０％で、佐賀市全体（１９.８９％）を１.８１ポイント上回っている。このことから、７０歳以上は佐賀市全体と比較して施策に対する満足度がやや低く、改善要望が高い傾向がみられる。特に、まちなかの魅力向上、公共交通、経済活性化などの改善ニーズが高く、日常生活の利便性や地域の活性化に関する施策への関心が高いことがうかがえる。

＜ポートフォリオ分析（７０歳以上）＞



■ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（７０歳以上）

市の取組	施策の満足度		施策タイプ
	得点	順位	
[1]切れ目のない子育て支援の充実	2.97	13	Ⅳ
[2]自ら考え、行動し、生きる力を身につける教育の推進	2.97	14	Ⅳ
[3]いつでもどこでも学ぶことができるまち	3.23	5	Ⅳ
[4]地域共生社会の実現	3.04	10	Ⅳ
[5]健康を意識するきっかけづくり	3.34	1	Ⅳ
[6]する・みる・ささえるスポーツの推進	3.26	2	Ⅳ
[7]文化を身近に感じふれあえるまち	3.25	4	Ⅳ
[8]まちの稼ぐ力を高める経済の推進	2.60	26	Ⅰ
[9]佐賀らしい観光の提供	2.88	19	Ⅰ
[10]まちなかの魅力向上	2.61	25	Ⅰ
[11]稼げる農林水産業	2.67	24	Ⅰ
[12]地場産品のブランド力向上と販路拡大	2.81	22	Ⅰ
[13]未来を担う人材の育成	2.74	23	Ⅰ
[14]脱炭素が当たり前の社会の実現	2.92	15	Ⅰ
[15]「捨てる暮らし」から「活かす暮らし」へ	3.16	6	Ⅳ
[16]豊かな自然と心地よい暮らしの調和	3.25	3	Ⅳ
[17]みんなが主役のまちづくり	3.00	12	Ⅳ
[18]自分らしく幸せに暮らし、支え合う社会の実現	2.90	18	Ⅰ
[19]多文化共生による暮らしやすさの推進	2.91	17	Ⅰ
[20]最新技術を活用した総合的な防災・危機管理体制の充実	3.03	11	Ⅳ
[21]水害に備えたまちづくり	3.07	8	Ⅱ
[22]地域ぐるみによる生活者の安全確保	3.04	9	Ⅱ
[23]魅力ある居住環境やまちのみどりと美しい景観の創出	3.13	7	Ⅳ
[24]多様な移動ニーズに応える地域公共交通	2.46	27	Ⅰ
[25]暮らしを支える都市基盤の整備	2.92	16	Ⅰ
[26]インナー・アウタープロモーションの推進	2.86	20	Ⅲ
[27]行政運営のDX推進	2.85	21	Ⅰ
平均値	**2.96**		

※順位付けは端数処理を行っていない得点で算出している

※満足度：　平均値以上　　平均値未満

（３）施策項目の対策必要度

施策項目の優先性を検討するため、「対策必要度」を算出した。対策必要度は、ポートフォリオ分析で用いた各項目の「改善要望率」を「満足度」で除して求めた。

この値は、改善要望率が高く満足度が低い項目ほど大きくなることから、施策に対する課題の大きさを相対的に表す指標として用いた。さらに、対策必要度の高い順に順位付けを行い、その順位を基に施策の優先度を整理した。

■対策必要度の算出方法

$$\text{対策必要度} = \frac{\text{改善要望率}}{\text{満足度}}$$

改善要望率：「やや不満」＋「不満」の割合
満足度：５段階評価を得点化した値

※対策必要度は、改善要望率が高く満足度が低い項目ほど大きくなる。
※対策必要度の高い項目ほど、優先的な対策が必要な施策とする。

施策項目の対策必要度について佐賀市全体でみると、必要度の高い順に
［２４］多様な移動ニーズに応える地域公共交通（１４.００点）、
［８］まちの稼ぐ力を高める経済の推進（１２.４７点）、
［１０］まちなかの魅力向上（１１.４５点）、
［１３］未来を担う人材の育成（１０.９８点）、
［２１］水害に備えたまちづくり（９.２１点）となっている。
一方で必要度の低い順では
［７］文化を身近に感じふれあえるまち（２.６７点）、
［５］健康を意識するきっかけづくり（３.１２点）、
［６］する・みる・ささえるスポーツの推進（３.５４点）、
［１６］豊かな自然と心地よい暮らしの調和（３.９９点）、
［１５］「捨てる暮らし」から「活かす暮らし」へ（４.００点）
となっている。

■対策必要度順位（佐賀市全体、性別、年代別）

施策目標	対策必要度																	
	佐賀市全体		性別				年代別											
			男性		女性		20歳代以下		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点
[24]多様な移動ニーズに応える地域公共交通	1	14.00	1	14.64	1	13.44	1	11.25	1	10.43	1	15.10	3	14.23	1	14.04	1	16.64
[8]まちの稼ぐ力を高める経済の推進	2	12.47	2	14.62	2	10.67	2	9.92	4	8.84	2	13.65	1	14.56	3	12.24	3	13.85
[10]まちなかの魅力向上	3	11.45	4	12.42	3	10.65	10	4.80	10	7.30	5	10.67	2	14.45	5	11.94	2	15.74
[13]未来を担う人材の育成	4	10.98	3	12.98	4	9.31	3	9.55	3	9.06	6	9.97	5	11.74	4	12.07	6	12.17
[21]水害に備えたまちづくり	5	9.21	5	10.53	6	8.09	4	7.02	6	7.97	4	12.20	4	12.66	7	8.64	12	7.67
[25]暮らしを支える都市基盤の整備	6	8.65	8	9.63	7	7.84	6	6.21	13	6.52	3	13.64	14	6.69	2	12.88	13	7.48
[9]佐賀らしい観光の提供	7	8.56	10	8.57	5	8.55	12	4.52	15	6.12	9	8.33	6	11.61	15	5.09	5	12.35
[11]稼げる農林水産業	8	8.49	7	9.82	8	7.34	7	6.04	18	5.47	23	5.28	8	10.36	9	7.70	4	12.75
[14]脱炭素が当たり前の社会の実現	9	7.83	9	9.10	12	6.78	9	4.91	8	7.51	8	8.48	12	7.07	6	9.87	8	8.53
[12]地場産品のブランド力向上と販路拡大	10	7.17	6	9.82	15	5.08	13	4.38	9	7.43	20	5.54	9	9.12	12	5.71	7	9.33
[27]行政運営のDX推進	11	7.10	12	7.18	11	7.02	8	5.95	11	7.15	21	5.53	11	8.15	10	7.11	11	7.98
[18]自分らしく幸せに暮らし、支え合う社会の実現	12	6.97	14	6.59	9	7.30	5	6.91	5	8.26	15	6.90	18	5.85	18	4.71	9	8.44
[19]多文化共生による暮らしやすさの推進	13	6.96	13	6.83	10	7.06	15	3.59	12	6.93	16	6.89	7	10.41	16	4.86	10	8.09
[26]インナー・アウタープロモーションの推進	14	6.36	16	6.21	13	6.49	14	3.88	23	3.94	10	8.20	15	6.31	8	8.54	15	6.74
[20]最新技術を活用した総合的な防災・危機管理体制の充実	15	5.95	11	7.81	18	4.42	17	2.81	25	3.10	7	9.70	10	9.04	13	5.58	17	5.39
[22]地域ぐるみによる生活者の安全確保	16	5.40	21	5.03	14	5.72	19	2.40	27	1.26	11	7.82	16	6.17	14	5.36	14	7.26
[17]みんなが主役のまちづくり	17	4.89	22	4.94	16	4.84	25	1.49	16	6.10	25	4.64	13	6.75	17	4.73	18	5.34
[23]魅力ある居住環境やまちのみどりと美しい景観の創出	18	4.79	15	6.44	23	3.41	11	4.60	20	4.92	24	5.27	20	4.84	11	5.82	21	4.03
[2]自ら考え、行動し、生きる力を身につける教育の推進	19	4.71	17	6.02	22	3.64	20	2.01	17	5.51	12	7.46	19	5.41	20	3.94	19	4.41
[4]地域共生社会の実現	20	4.70	18	5.65	21	3.88	21	2.00	26	2.61	19	5.72	17	5.92	22	3.21	16	6.68
[3]いつでもどこでも学ぶことができるまち	21	4.39	23	4.89	20	3.96	16	3.18	19	5.35	17	6.87	23	4.24	19	4.49	25	3.33
[1]切れ目のない子育て支援の充実	22	4.36	24	4.24	17	4.46	18	2.70	2	9.20	14	7.00	24	3.49	27	1.69	23	3.77
[15]「捨てる暮らし」から「活かす暮らし」へ	23	4.00	19	5.18	25	3.05	22	1.90	7	7.72	26	4.13	22	4.45	25	2.27	20	4.14
[16]豊かな自然と心地よい暮らしの調和	24	3.99	20	5.06	24	3.10	24	1.58	14	6.35	13	7.28	27	2.42	21	3.31	22	3.82
[6]する・みる・ささえるスポーツの推進	25	3.54	26	2.83	19	4.15	26	1.11	21	4.00	18	5.77	21	4.65	26	2.18	24	3.51
[5]健康を意識するきっかけづくり	26	3.12	25	3.35	26	2.93	23	1.84	24	3.72	22	5.48	25	3.05	24	2.61	27	2.59
[7]文化を身近に感じふれあえるまち	27	2.67	27	2.45	27	2.86	27	0.65	22	3.99	27	2.48	26	2.53	23	3.06	26	3.17

※各性別・年代の上位５項目　、下位５項目

※順位付けは端数処理を行っていない得点で算出している

対策必要度の高い施策上位１０項目を性別でみると、「男性」と「女性」ともに「［２４］多様な移動ニーズに応える地域公共交通」を第１位にあげている。

また、対策必要度の高い施策上位１０項目を年代別にみると、「５０歳代」は「［８］まちの稼ぐ力を高める経済の推進」を第１位にあげており、その他の年代は「［２４］多様な移動ニーズに応える地域公共交通」を第１位にあげている。

■性別、年代ごとの施策の上位１０項目

順位		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
佐賀市全体		24 多様な移動ニーズに応える地域公共交通	8 まちの稼ぐ力を高める経済の推進	10 まちなかの魅力向上	13 未来を担う人材の育成	21 水害に備えたまちづくり	25 暮らしを支える都市基盤の整備	9 佐賀らしい観光の提供	11 稼げる農林水産業	14 脱炭素が当たり前の社会の実現	12 地場産品のブランド力向上と販路拡大
性別	男性	24 多様な移動ニーズに応える地域公共交通	8 まちの稼ぐ力を高める経済の推進	13 未来を担う人材の育成	10 まちなかの魅力向上	21 水害に備えたまちづくり	12 地場産品のブランド力向上と販路拡大	11 稼げる農林水産業	25 暮らしを支える都市基盤の整備	14 脱炭素が当たり前の社会の実現	9 佐賀らしい観光の提供
	女性	24 多様な移動ニーズに応える地域公共交通	8 まちの稼ぐ力を高める経済の推進	10 まちなかの魅力向上	13 未来を担う人材の育成	9 佐賀らしい観光の提供	21 水害に備えたまちづくり	25 暮らしを支える都市基盤の整備	11 稼げる農林水産業	18 自分らしく幸せに暮らし、支え合う社会の実現	19 多文化共生による暮らしやすさの推進
年代別	20歳代以下	24 多様な移動ニーズに応える地域公共交通	8 まちの稼ぐ力を高める経済の推進	13 未来を担う人材の育成	21 水害に備えたまちづくり	18 自分らしく幸せに暮らし、支え合う社会の実現	25 暮らしを支える都市基盤の整備	11 稼げる農林水産業	27 行政運営のDX推進	14 脱炭素が当たり前の社会の実現	10 まちなかの魅力向上
	30歳代	24 多様な移動ニーズに応える地域公共交通	1 切れ目のない子育て支援の充実	13 未来を担う人材の育成	8 まちの稼ぐ力を高める経済の推進	18 自分らしく幸せに暮らし、支え合う社会の実現	21 水害に備えたまちづくり	15 「捨てる暮らし」から「活かす暮らし」へ	14 脱炭素が当たり前の社会の実現	12 地場産品のブランド力向上と販路拡大	10 まちなかの魅力向上
	40歳代	24 多様な移動ニーズに応える地域公共交通	8 まちの稼ぐ力を高める経済の推進	25 暮らしを支える都市基盤の整備	21 水害に備えたまちづくり	10 まちなかの魅力向上	13 未来を担う人材の育成	20 最新技術を活用した総合的な防災・危機管理体制の充実	14 脱炭素が当たり前の社会の実現	9 佐賀らしい観光の提供	26 インナー・アウターブロモーションの推進
	50歳代	8 まちの稼ぐ力を高める経済の推進	10 まちなかの魅力向上	24 多様な移動ニーズに応える地域公共交通	21 水害に備えたまちづくり	13 未来を担う人材の育成	9 佐賀らしい観光の提供	19 多文化共生による暮らしやすさの推進	11 稼げる農林水産業	12 地場産品のブランド力向上と販路拡大	20 最新技術を活用した総合的な防災・危機管理体制の充実
	60歳代	24 多様な移動ニーズに応える地域公共交通	25 暮らしを支える都市基盤の整備	8 まちの稼ぐ力を高める経済の推進	13 未来を担う人材の育成	10 まちなかの魅力向上	14 脱炭素が当たり前の社会の実現	21 水害に備えたまちづくり	26 インナー・アウターブロモーションの推進	11 稼げる農林水産業	27 行政運営のDX推進
	70歳以上	24 多様な移動ニーズに応える地域公共交通	10 まちなかの魅力向上	8 まちの稼ぐ力を高める経済の推進	11 稼げる農林水産業	9 佐賀らしい観光の提供	13 未来を担う人材の育成	12 地場産品のブランド力向上と販路拡大	14 脱炭素が当たり前の社会の実現	18 自分らしく幸せに暮らし、支え合う社会の実現	19 多文化共生による暮らしやすさの推進

※順位付けについては端数処理を行っていない得点で算出している

佐賀市全体の上位５項目について、色付けしている　　佐賀市全体　１位　２位　３位　４位　５位

8　回答者の属性

回答者の属性に関する集計を行った。なお、属性に関する集計は、補正係数による補正を行わず、実数を集計している。

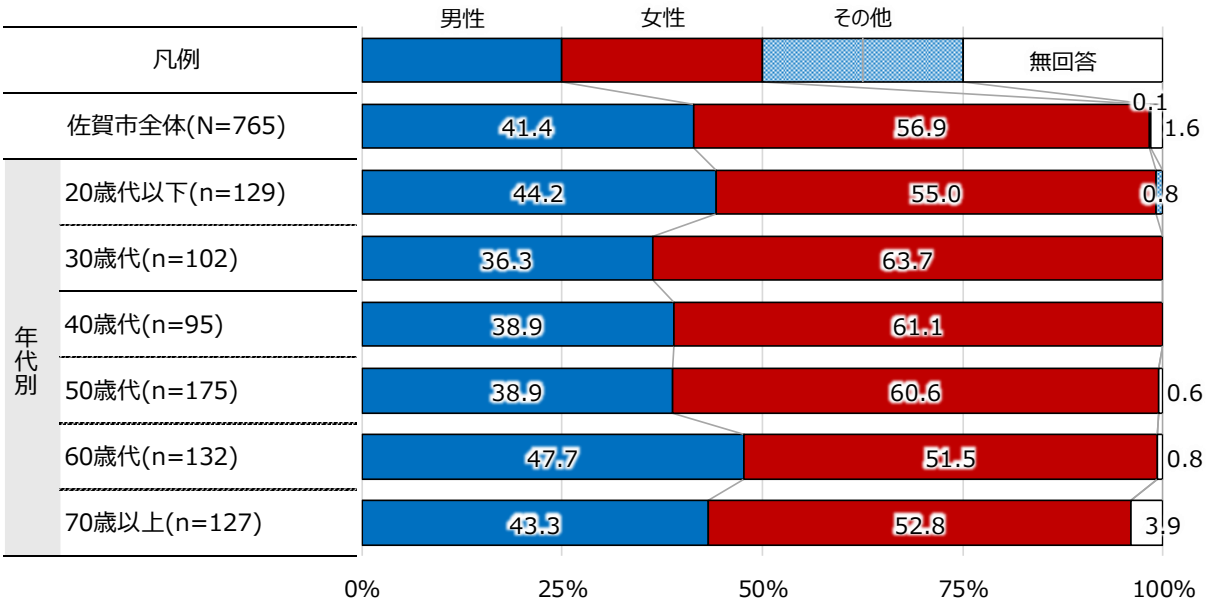
（１）性別

回答者の性別は、「女性」が５６．９％、「男性」が４１．４％、「その他」が０．１％となっている。
年代別にみると、すべての年代で「女性」の割合は「男性」より高くなっている。

■回答者の性別

選択項目		合計	男性	女性	その他	無回答
佐賀市全体		765 100.0%	317 41.4%	435 56.9%	1 0.1%	12 1.6%
年代別	20歳代以下	129 100.0%	57 44.2%	71 55.0%	1 0.8%	- -
	30歳代	102 100.0%	37 36.3%	65 63.7%	- -	- -
	40歳代	95 100.0%	37 38.9%	58 61.1%	- -	- -
	50歳代	175 100.0%	68 38.9%	106 60.6%	- -	1 0.6%
	60歳代	132 100.0%	63 47.7%	68 51.5%	- -	1 0.8%
	70歳以上	127 100.0%	55 43.3%	67 52.8%	- -	5 3.9%

【年代別の性別】



（２）職業

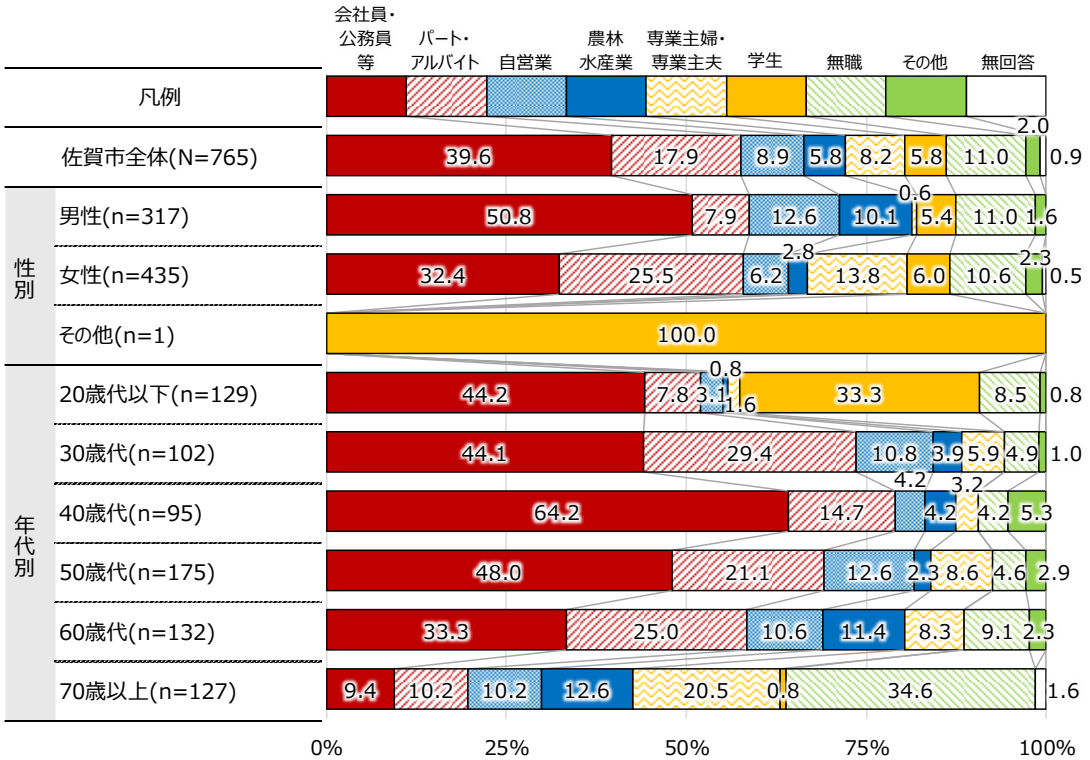
回答者の職業は「会社員・公務員等」が３９．６％と最も高く、次いで「パート・アルバイト」が１７．９％、「無職」が１１．０％となっている。

年代別にみると、「会社員・公務員等」の割合は「４０歳代」が６４．２％、「パート・アルバイト」の割合は「３０歳代」が２９．４％、「無職」の割合は「７０歳以上」が３４．６％と最も高くなっている。

■回答者の職業

選択項目		合計	会社員・公務員等	パート・アルバイト（派遣・契約も含む）	自営業（商工業・サービス業等）	農林水産業	専業主婦・専業主夫	学生	無職	その他	無回答
佐賀市全体		765	303	137	68	44	63	44	84	15	7
		100.0%	39.6%	17.9%	8.9%	5.8%	8.2%	5.8%	11.0%	2.0%	0.9%
性別	男性	317	161	25	40	32	2	17	35	5	-
		100.0%	50.8%	7.9%	12.6%	10.1%	0.6%	5.4%	11.0%	1.6%	-
	女性	435	141	111	27	12	60	26	46	10	2
		100.0%	32.4%	25.5%	6.2%	2.8%	13.8%	6.0%	10.6%	2.3%	0.5%
	その他	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-
		100.0%	-	-	-	-	-	100.0%	-	-	-
年代別	20歳代以下	129	57	10	4	1	2	43	11	1	-
		100.0%	44.2%	7.8%	3.1%	0.8%	1.6%	33.3%	8.5%	0.8%	-
	30歳代	102	45	30	11	4	6	-	5	1	-
		100.0%	44.1%	29.4%	10.8%	3.9%	5.9%	-	4.9%	1.0%	-
	40歳代	95	61	14	4	4	3	-	4	5	-
		100.0%	64.2%	14.7%	4.2%	4.2%	3.2%	-	4.2%	5.3%	-
	50歳代	175	84	37	22	4	15	-	8	5	-
		100.0%	48.0%	21.1%	12.6%	2.3%	8.6%	-	4.6%	2.9%	-
	60歳代	132	44	33	14	15	11	-	12	3	-
		100.0%	33.3%	25.0%	10.6%	11.4%	8.3%	-	9.1%	2.3%	-
	70歳以上	127	12	13	13	16	26	1	44	-	2
		100.0%	9.4%	10.2%	10.2%	12.6%	20.5%	0.8%	34.6%	-	1.6%

【性別・年代別の職業】



（３）居住年数

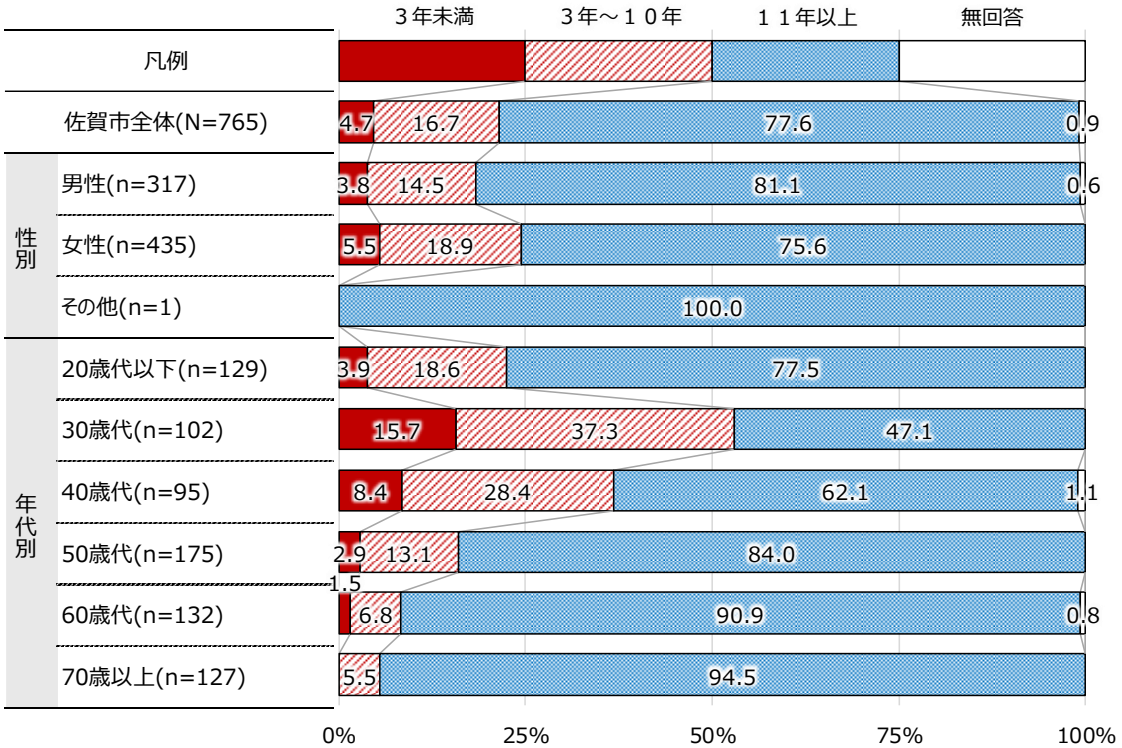
回答者の居住年数は「１１年以上」が７７.６%と最も高く、次いで「３年～１０年」が１６.７%、「３年未満」が４.７%となっている。

年代別にみると、「１１年以上」の割合は「７０歳以上」が９４.５%と最も高く、次いで「６０歳代」が９０.９%、「５０歳代」が８４.０%となっている。

■回答者の居住年数

選択項目		合計	３年未満	３年～１０年	１１年以上	無回答
佐賀市全体		765 100.0%	36 4.7%	128 16.7%	594 77.6%	7 0.9%
性別	男性	317 100.0%	12 3.8%	46 14.5%	257 81.1%	2 0.6%
	女性	435 100.0%	24 5.5%	82 18.9%	329 75.6%	- -
	その他	1 100.0%	- -	- -	1 100.0%	- -
年代別	20歳代以下	129 100.0%	5 3.9%	24 18.6%	100 77.5%	- -
	30歳代	102 100.0%	16 15.7%	38 37.3%	48 47.1%	- -
	40歳代	95 100.0%	8 8.4%	27 28.4%	59 62.1%	1 1.1%
	50歳代	175 100.0%	5 2.9%	23 13.1%	147 84.0%	- -
	60歳代	132 100.0%	2 1.5%	9 6.8%	120 90.9%	1 0.8%
	70歳以上	127 100.0%	- -	7 5.5%	120 94.5%	- -

【性別・年代別の居住年数】



（４）同居家族

回答者の同居家族は「配偶者・パートナー（事実婚等含む）」の割合が５４.０％、「高齢者（６５歳以上の方）」がいる世帯は４１.６％となっている。

■回答者の同居家族

選択項目		合計	（1）保育園、幼稚園等の園児	（2）左記１以外の未就学児	（3）配偶者・パートナー（事実婚等含む）	（4）小学生	（5）中学生	（6）18歳未満の子（1、2、4、5除く）	（7）成人した子	（8）高齢者（６５歳以上の方）	（9）障害者手帳をお持ちの方	（10）１～9にあてはまる人はいない	（11）同居していない	無回答
佐賀市全体		765	66	13	413	92	63	66	164	318	67	48	56	8
		100.0%	8.6%	1.7%	54.0%	12.0%	8.2%	8.6%	21.4%	41.6%	8.8%	6.3%	7.3%	1.0%
性別	男性	317	29	7	175	32	21	25	59	137	27	22	26	1
		100.0%	9.1%	2.2%	55.2%	10.1%	6.6%	7.9%	18.6%	43.2%	8.5%	6.9%	8.2%	0.3%
	女性	435	37	6	235	60	41	40	105	177	40	26	28	2
		100.0%	8.5%	1.4%	54.0%	13.8%	9.4%	9.2%	24.1%	40.7%	9.2%	6.0%	6.4%	0.5%
	その他	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
		100.0%	-	-	-	-	-	100.0%	-	100.0%	-	-	-	-
年代別	20歳代以下	129	9	4	18	14	15	23	24	42	16	32	6	1
		100.0%	7.0%	3.1%	14.0%	10.9%	11.6%	17.8%	18.6%	32.6%	12.4%	24.8%	4.7%	0.8%
	30歳代	102	40	7	58	30	9	4	5	40	8	7	2	-
		100.0%	39.2%	6.9%	56.9%	29.4%	8.8%	3.9%	4.9%	39.2%	7.8%	6.9%	2.0%	-
	40歳代	95	9	1	59	25	26	21	11	53	8	1	6	-
		100.0%	9.5%	1.1%	62.1%	26.3%	27.4%	22.1%	11.6%	55.8%	8.4%	1.1%	6.3%	-
	50歳代	175	3	-	108	12	9	17	46	89	15	4	10	2
		100.0%	1.7%	-	61.7%	6.9%	5.1%	9.7%	26.3%	50.9%	8.6%	2.3%	5.7%	1.1%
	60歳代	132	2	-	92	5	-	-	37	43	9	3	18	-
		100.0%	1.5%	-	69.7%	3.8%	-	-	28.0%	32.6%	6.8%	2.3%	13.6%	-
	70歳以上	127	3	1	78	6	4	1	41	51	11	1	14	-
		100.0%	2.4%	0.8%	61.4%	4.7%	3.1%	0.8%	32.3%	40.2%	8.7%	0.8%	11.0%	-

【参考資料】

（使用した調査票）

令和8年度
これからのまちづくりに関する佐賀市民意向調査

皆様には、日ごろから市政に対し御理解と御協力をいただき、ありがとうございます。
この調査は、市民の皆様が佐賀市の現状をどのように感じていらっしゃるのかをお伺いし、今後の市政運営に活かすため、毎年実施しているものです。
ご多用な折とは存じますが、本調査の趣旨を御理解いただき、御協力くださいますようお願い申し上げます。

令和８年５月

佐賀市長　坂井　英隆

調査にご協力いただいた方の中から
抽選で２０名様に佐賀県産米 5kg（精米前）をプレゼント！
（店頭で精米してお渡しします。）

詳細は次のページをご覧ください。



回答の目安時間：約１５分

インターネットまたは本調査票のいずれかで回答ください。

① インターネットで回答 → 完了

◀アクセスはこちらから
＜URL＞ https://www14.webcas.net/form/pub/ajis/saga

②紙の調査票で回答 → 同封の返信用封筒（切手不要）に入れて 5/31 までにポストに投函 → 完了

5月31日(日)までに、回答または投函をお願いします。

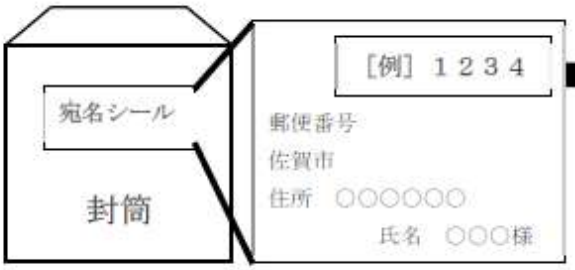
※回答にあたっての注意事項は、次のページをご覧ください。

【本調査に関するお問合せ先】
佐賀市役所　政策推進部　行政マネジメント課　担当：　竹下、林田、井田、川島
（TEL）0952－40－7029　（FAX）0952－40－7323（mail）management@city.saga.lg.jp

【回答にあたって】

- ◆ 回答内容は統計的に処理し、個人が特定されることはありません。
- ◆ 本調査は個人情報保護法を遵守し、個人情報は適切に管理します。
- ◆ 回答内容は調査分析及びプレゼント抽選以外の目的には使用しません。
- ◆ 本調査票は、住民基本台帳から無作為に抽出した１８歳以上の方、2,500 人へお送りしています。
- ◆ 回答は、封筒の宛先のご本人がお答えください。ご本人による回答が困難な場合は、回答は不要です。（本調査票は破棄してください。）
- ◆ ご不明な点は、記載の連絡先までお問い合わせください。

【プレゼント企画の応募方法について】



プレゼントをご希望の方は宛名シール右上に記載の４桁の番号を問 11 にご記入ください。

・すべての設問に回答された方を抽選の対象とします。
・当選された方には、後日、当選通知及び商品引換券を送付します。（８月以降を予定）
・商品引換券をお持ちのうえ、下記の「引き換え先」店舗で期限内に商品をお受け取りください。

※商品の発送は行いませんので、あらかじめご了承ください。

【引き換え先】さが風土館季楽
佐賀市駅前中央１丁目4-１７（コムボックス佐賀駅前内）

※本件に関するお問い合わせは、佐賀市行政マネジメント課までお願いします。
※店舗への連絡はご遠慮ください。

問１　“暮らしやすさ”の実感について

あなたは、佐賀市での生活を「暮らしやすい」と感じていますか。次の中からあてはまる番号を１つ選び○をつけてください。

とても暮らしやすい	暮らしやすい	暮らしにくい	とても暮らしにくい
1	2	3	4

付問１へ　　付問２へ

付問１

主な理由は何ですか。あてはまる番号を３つまで選び○をつけてください。

1 自然環境や住環境がいい
2 福祉・医療サービスが充実している
3 子育てがしやすい
4 公共交通機関の利便性が高い
5 買物、飲食などの日常生活が便利
6 近所づきあいや人間関係が豊かである
7 防犯や防災の面で安心できる
8 生活コストが安い

付問２

主な理由は何ですか。あてはまる番号を３つまで選び○をつけてください。

1 自然環境や住環境が不十分
2 福祉・医療サービスが不十分
3 子育てがしにくい
4 公共交通機関の利便性が低い
5 買物、飲食などの日常生活が不便
6 近所づきあいや人間関係が煩わしい
7 防犯や防災の面で不安がある
8 生活コストがかかる

問２　佐賀市への愛着について

あなたは、佐賀市に愛着を持っていますか。次の中からあてはまる番号を１つ選び○をつけてください。

愛着がある	どちらかと言えば愛着がある	どちらかと言えば愛着がない	愛着がない
1	2	3	4

付問１へ

付問１　どのような点に愛着を持っていますか。あてはまる番号を３つまで選び○をつけてください。

1 自然環境、気候などの風土
2 歴史・文化
3 家族・友人がいる
4 農作物が多様で、食事がおいしい
5 生まれ故郷である
6 思い出がある（多い）
7 生活環境がよい（利便性、安心・安全面など）
8 その他（　　）

問３　今後の居住予定について

あなたは、今後も佐賀市に住み続けたいと思いますか。次の中からあてはまる番号を１つ選び○をつけてください。

※転勤などの事情は考慮せず、お気持ちをお答えください。

すっと 住み続けたい	当面は 住み続けたい	できれば 市外に引っ越したい	すぐにでも 市外に引っ越したい
1	2	3	4

付問１へ　　付問２へ

付問１

主な理由は何ですか。あてはまる番号を３つまで選び○をつけてください。

1 景観・まちなみに魅力がある
2 福祉サービスが充実している
3 医療環境が充実している
4 子育て環境が充実している
5 教育環境が充実している
6 買い物環境が充実している
7 通勤・通学が便利
8 希望する仕事や魅力的な仕事がある
9 レジャー・娯楽施設が多い

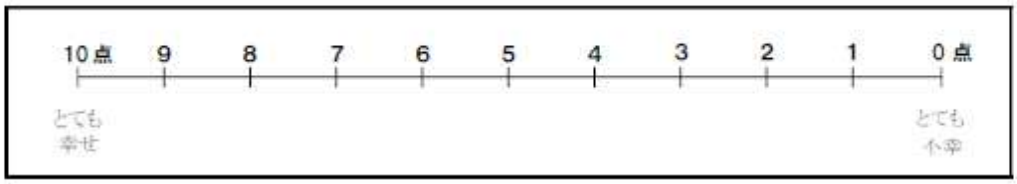
付問２

主な理由は何ですか。あてはまる番号を３つまで選び○をつけてください。

1 景観・まちなみに魅力がない
2 福祉サービスが充実していない
3 医療環境が充実していない
4 子育て環境が充実していない
5 教育環境が充実していない
6 買い物環境が充実していない
7 通勤・通学が不便
8 希望する仕事や魅力的な仕事がない
9 レジャー・娯楽施設が少ない

問４　あなたの「幸福感」の現状について

現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を１０点、「とても不幸」を０点とすると、何点くらいになりますか。次の中からあてはまる番号を１つ選び○をつけてください。



付問１　あなたが幸福感を感じるうえで、重要だと思うものはどれですか。あてはまる番号を３つまで選び○をつけてください。

1 健康である	2 家族との関係が良好
3 経済的な余裕がある	4 頼れる人や友人がいる
5 仕事が充実している	6 活動する場や生きがいがある
7 社会に貢献していると感じる	8 学びたいことを学べる機会がある
9 新たなことに挑戦するための機会がある	10 その他（　　）

問５　あなた自身の「意識」についてお伺いします

以下の質問ごとに、あてはまる番号を「１～４」の中から１つ選び○をつけてください

1	お住まいの地域は、事故や犯罪がなく安全である。	そう思う 1	ややそう思う 2	あまりそう思わない 3	そう思わない 4
2	住居は、安全、快適で住みやすい。	そう思う 1	ややそう思う 2	あまりそう思わない 3	そう思わない 4
3	お住まいの地域（町内や地区内）では、住民同士の助け合いが行われている。	そう思う 1	ややそう思う 2	あまりそう思わない 3	そう思わない 4
4	市街地にみどりが増えて景観が良くなった。	そう思う 1	ややそう思う 2	あまりそう思わない 3	そう思わない 4
5	市から必要なお知らせや情報が届いている。	そう思う 1	ややそう思う 2	あまりそう思わない 3	そう思わない 4
6	市民、地域団体やNPO、事業者等がまちづくりに関わっている。	そう思う 1	ややそう思う 2	あまりそう思わない 3	そう思わない 4
7	佐賀市は安心して暮らせるまちである。	そう思う 1	ややそう思う 2	あまりそう思わない 3	そう思わない 4
8	市の取組や発信される情報に興味や関心がある。	そう思う 1	ややそう思う 2	あまりそう思わない 3	そう思わない 4
9	行政サービス（手続きや施設利用など）が以前と比べて便利になった。	そう思う 1	ややそう思う 2	あまりそう思わない 3	そう思わない 4
10	市から必要な行政サービスが提供されている。	そう思う 1	ややそう思う 2	あまりそう思わない 3	そう思わない 4
11	防災・福祉など地域の課題解決に興味がある。	そう思う 1	ややそう思う 2	あまりそう思わない 3	そう思わない 4
12	生きがいづくりや、自己啓発を図る環境が整っている。	そう思う 1	ややそう思う 2	あまりそう思わない 3	そう思わない 4

13	「生物多様性（※）」という言葉の意味を知っている。	知っている 1	意味は知らないが聞いたことがある 2	聞いたこともない 3	

（※）生物多様性とは、地球上に存在する生物の一つひとつが全て直接的、間接的に支えあって生きているという生物の豊かな個性のつながりのこと。

問６　あなたの日頃（過去１年間）の生活における「取り組み」についてお伺いします

以下の質問ごとに、あてはまる番号を「１～４」の中から１つ選び○をつけてください。

1	市が毎月発行している「市報さが」を読んでいる。	読んでいる 1	ときどき読んでいる 2	あまり読んでいない 3	全く読んでいない 4
2	仕事や学校以外で、学びやスキル習得に取り組んでいる。	取り組んでいる 1	ときどき取り組んでいる 2	あまり取り組んでいない 3	全く取り組んでいない 4
3	自治会やまち協、NPO 等が行う祭りや清掃活動、イベント等に参加したことがある。	スタッフとしてある 1	住民としてある 2	今後は参加してみたい 3	今後も参加する予定はない 4
4	歴史関連のイベント等に参加や、活動をしている。	よく参加・活動した 1	ときどき参加・活動した 2	あまり参加・活動しなかった 3	全く参加・活動しなかった 4
5	市内で文化活動（美術、音楽、映画など）に参加や、鑑賞をしている。	よく参加・鑑賞した 1	ときどき参加・鑑賞した 2	あまり参加・鑑賞しなかった 3	全く参加・鑑賞しなかった 4
6	健康診断を継続して受けている。	３年以上継続して受けている 1	ここ３年間で２回受けている 2	ここ３年間で１回受けている 3	３年以上受けていない 4
7	健康診断の結果を、自分の健康管理に活かしている。	そう思う 1	ややそう思う 2	あまりそう思わない 3	そう思わない 4
8	週１回以上、運動やスポーツを行っている（ウォーキング等も含む）。	行っている 1	ときどき行っている 2	あまり行っていない 3	全く行っていない 4
9	「する」「みる」「ささえる（ボランティア等）」のいずれかでスポーツに関わっている。	関わっている 1	ときどき関わっている 2	あまり関わっていない 3	全く関わっていない 4
10	スポーツ観戦のために、試合会場へ行っている。	よく行っている 1	ときどき行っている 2	あまり行っていない 3	全く行っていない 4

問７ あなたは、１日に平均してどのくらいの時間を家事・育児・介護にかけていますか。
平日・休日別に、それぞれあてはまる番号を１つ選び○をつけてください。

	全くしていない	３０分未満	３０分以上１時間未満	１時間以上２時間未満	２時間以上３時間未満	３時間以上
平日	1	2	3	4	5	6
休日	1	2	3	4	5	6

付問１ あなたのご家庭では、家事・育児・介護は主に誰が担っていますか。あてはまる番号を１つ選び○をつけてください。

1 主に自分	2 家族で分担している
3 自分と配偶者（パートナー）で半々	4 主に配偶者（パートナー）
5 その他	

問８ 佐賀市の行政サービスをどのように評価しますか。あてはまる番号に○印をつけてください。
「満足度」：日常生活の場面などを思い出し、現在の市の取組にどの程度満足していますか。
※サービス利用がないなどの理由で評価できない取組は、未記入でも構いません。
「自由記述欄」：取組に対するご意見がある方は、具体的にご記入ください。

市の取組	施策の満足度				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
【記入例】27. 行政運営のDX推進 行政手続きのオンライン化など	1	(2)	3	4	5
	自由記述欄：（例）オンライン申請を増やしてほしい				
1．切れ目のない子育て支援の充実 妊娠から子育てまでの支援体制の充実など	1	2	3	4	5
2．自ら考え、行動し、生きる力を身につける教育の推進 主体性を育み、多様な学びを支える教育環境の充実など	1	2	3	4	5
3．いつでもどこでも学ぶことができるまち 図書館の改修や生涯学習の機会や場の充実等など	1	2	3	4	5
4．地域共生社会の実現 地域で支え合い、安心して暮らせる地域づくりなど	1	2	3	4	5
5．健康を意識するきっかけづくり 健診や運動の普及を通した健康づくりなど	1	2	3	4	5

市の取組	施策の満足度				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
6. する・みる・ささえるスポーツの推進 スポーツを楽しみ、支える環境づくりなど	1	2	3	4	5
7. 文化を身近に感じふれあえるまち 歴史や文化芸術に親しむ機会や場づくりなど	1	2	3	4	5
8. まちの稼ぐ力を高める経済の推進 起業や企業誘致の推進による産業力の強化など	1	2	3	4	5
9. 佐賀らしい観光の提供 佐賀市の魅力を磨き上げる観光振興など	1	2	3	4	5
10. まちなかの魅力向上 まちなかの賑わい創出の推進など	1	2	3	4	5
11. 稼げる農林水産業 最新技術を活用した生産力の向上など	1	2	3	4	5
12. 地場産品のブランド力向上と販路拡大 特色を生かした地場産業の活性化など	1	2	3	4	5
13. 未来を担う人材の育成 新規就農者や担い手の育成、幅広い世代への農林水産業体験の充実など	1	2	3	4	5
14. 脱炭素が当たり前の社会の実現 再生可能エネルギーや省エネの推進など	1	2	3	4	5
15. 「捨てる暮らし」から「活かす暮らし」へ 資源循環への取り組み推進など	1	2	3	4	5
16. 豊かな自然と心地よい暮らしの調和 自然環境の保全と外来生物対策の強化など	1	2	3	4	5
17. みんなが主役のまちづくり 市民等が主体で進めるまちづくりなど	1	2	3	4	5
18. 自分らしく幸せに暮らし、支え合う社会の実現 多様な人材が活躍できる社会づくりなど	1	2	3	4	5
19. 多文化共生による暮らしやすさの推進 多様性の尊重とグローバル人材の育成の推進など	1	2	3	4	5
20. 最新技術を活用した総合的な防災・危機管理体制の充実 防災情報の伝達や危機管理体制の充実など	1	2	3	4	5

6

市の取組	施策の満足度				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
21．水害に備えたまちづくり 治水対策や水害に強いまちづくりなど	1	2	3	4	5
22　地域ぐるみによる生活者の安全確保 地域などと連携した防犯や安全対策など	1	2	3	4	5
23．魅力ある居住環境やまちのみどりと美しい景観の創出 公園や緑地整備と景観形成の推進など	1	2	3	4	5
24．多様な移動ニーズに応える地域公共交通 AIや自動運転を活用した新たな移動手段の確保など	1	2	3	4	5
25．暮らしを支える都市基盤の整備 道路や上下水道など生活インフラの計画的な整備など	1	2	3	4	5
26．インナー・アウタープロモーションの推進 まちの魅力発信と市に対する愛着の醸成など	1	2	3	4	5
27．行政運営のDX推進 デジタル技術を活用した市民サービスの向上など	1	2	3	4	5

問９　市政に対するご意見について

具体的なご意見などがございましたら、下枠内にご記入ください。

7

問１０　あなたご自身のことについて

ここからは、回答を統計的に分析するためにお伺いするものです。回答内容から個人が特定されることはありません。あてはまる番号に○をつけてください。

項　目	回答欄
性　別	1 男性　2 女性　3 その他（　　）
年　齢	1 20歳未満　2 20歳代　3 30歳代　4 40歳代 5 50歳代　6 60歳代　7 70歳以上
職　業	1 会社員・公務員等　2 パート・アルバイト（派遣・契約も含む） 3 自営業（商工業・サービス業等）　4 農林水産業 5 専業主婦・専業主夫　6 学生 7 無職　8 その他（　　）
お住まいの地域	1 諸富町　2 大和町　3 富士町　4 三瀬村 5 川副町　6 東与賀町　7 久保田町　8 それ以外の佐賀市
（お住まいの地域の）居住年数	1 3年未満　2 3年～10年　3 11年以上
同居している家族 ※あてはまるものすべてに○をつけてください	1 保育園、幼稚園等の園児　2 左記1以外の未就学児 3 配偶者・パートナー（事実婚等含む）　4 小学生 5 中学生　6 18歳未満の子（上記1、2、4、5除く） 7 成人した子　8 高齢者（65歳以上の方） 9 障害者手帳をお持ちの方　10 1～9にあてはまる人はいない 11 同居していない

問１１　市特産品の応募について

プレゼント企画に応募される方は、宛名シール（封筒に貼付）右上に記載の4桁の番号をご記入ください。※応募を希望しない方は、記入の必要はありません。

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。
ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に折りたたんで入れ、
5月31日（日）までに 郵便ポストに投函してください。（切手は不要です）

令和８年度佐賀市民意向調査

（これからの“まちづくり”に関する市民意向調査）

令和８年９月

発　行：佐賀市　政策推進部　行政マネジメント課
〒840-8501　佐賀市栄町１番１号
Tel：0952-40-7029 / Fax：0952-40-7323